

令和4年度

事業報告並びに決算書



社会福祉
法人

荒川区社会福祉協議会



あらかわには、たくさんの支え合いの活動がある

地域を基盤とした町会・自治会の活動
ニーズ・目的に応じたボランティアやNPO等の活動
それらが協働した活動



自主的な区民等の活動をもっともっと強く、永く続けられるよう
つなげていく、知らせていく、支援していく……

みんなの力で
誰もが安心して暮らし続けられる街
あらかわをつくる

あらかわの地域力、地域の福祉力を高めていくことが
荒川区社会福祉協議会の大きな使命です。



目 次

| | |
|----------------------|-----|
| ■事業報告 | 1 |
| 令和4年度事業報告の附属明細書 | 70 |
| ■財産目録 | 73 |
| ■法人全体計算書類 | |
| 法人単位資金収支計算書(第一号第一様式) | 75 |
| 法人単位事業活動計算書(第二号第一様式) | 76 |
| 法人単位貸借対照表(第三号第一様式) | 77 |
| 資金収支内訳表(第一号第二様式) | 78 |
| 事業活動内訳表(第二号第二様式) | 79 |
| 貸借対照表内訳表(第三号第二様式) | 80 |
| 計算書類に対する注記(法人全体用) | 81 |
| (社会福祉事業区分 内訳表) | |
| 資金収支内訳表(第一号第三様式) | 87 |
| 事業活動内訳表(第二号第三様式) | 89 |
| 貸借対照表内訳表(第三号第三様式) | 91 |
| (公益事業区分 内訳表) | |
| 資金収支内訳表(第一号第三様式) | 95 |
| 事業活動内訳表(第二号第三様式) | 96 |
| 貸借対照表内訳表(第三号第三様式) | 97 |
| (附属明細書) | |
| 補助金事業等収益明細書 | 101 |
| 寄附金収益明細書 | 102 |
| 事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書 | 103 |
| 基本金明細書 | 104 |
| ■各拠点区分計算書類 | |
| 1. 地域福祉活動推進事業拠点区分 | |
| (計算書類) | |
| 資金収支計算書(第一号第四様式) | 107 |
| 事業活動計算書(第二号第四様式) | 110 |
| 貸借対照表(第三号第四様式) | 113 |
| 計算書類に対する注記(拠点区分用) | 114 |
| (附属明細書) | |
| 基本財産及びその他の固定資産の明細書 | 117 |
| 引当金明細書 | 118 |
| 事業活動明細書 | 119 |
| 積立金・積立資産明細書 | 121 |
| サービス区分間繰入金明細書 | 122 |

2. 厚生援護資金貸付事業拠点区分

(計算書類)

| | | |
|------------|-----------|-------|
| 資金収支計算書 | (第一号第四様式) | 1 2 5 |
| 事業活動計算書 | (第二号第四様式) | 1 2 6 |
| 貸借対照表 | (第三号第四様式) | 1 2 7 |
| 計算書類に対する注記 | (拠点区分用) | 1 2 8 |

3. 歳末たすけあい運動事業拠点区分

(計算書類)

| | | |
|------------|-----------|-------|
| 資金収支計算書 | (第一号第四様式) | 1 3 3 |
| 事業活動計算書 | (第二号第四様式) | 1 3 4 |
| 貸借対照表 | (第三号第四様式) | 1 3 5 |
| 計算書類に対する注記 | (拠点区分用) | 1 3 6 |

4. 尾久生活実習所(あらかわ希望の家)本所・分場拠点区分

(計算書類)

| | | |
|------------|-----------|-------|
| 資金収支計算書 | (第一号第四様式) | 1 4 1 |
| 事業活動計算書 | (第二号第四様式) | 1 4 3 |
| 貸借対照表 | (第三号第四様式) | 1 4 5 |
| 計算書類に対する注記 | (拠点区分用) | 1 4 6 |

(附属明細書)

| | | |
|-------------|--|-------|
| 引当金明細書 | | 1 4 8 |
| 積立金・積立資産明細書 | | 1 4 9 |

5. 荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所拠点区分

(計算書類)

| | | |
|------------|-----------|-------|
| 資金収支計算書 | (第一号第四様式) | 1 5 3 |
| 事業活動計算書 | (第二号第四様式) | 1 5 5 |
| 貸借対照表 | (第三号第四様式) | 1 5 7 |
| 計算書類に対する注記 | (拠点区分用) | 1 5 8 |

(附属明細書)

| | | |
|--------------------|--|-------|
| 基本財産及びその他の固定資産の明細書 | | 1 6 0 |
| 引当金明細書 | | 1 6 1 |
| 就労支援事業別事業活動明細書 | | 1 6 2 |
| 就労支援事業製造原価明細書 | | 1 6 3 |

6. その他の公益事業拠点区分

(計算書類)

| | | |
|------------|-----------|-------|
| 資金収支計算書 | (第一号第四様式) | 1 6 7 |
| 事業活動計算書 | (第二号第四様式) | 1 6 8 |
| 貸借対照表 | (第三号第四様式) | 1 6 9 |
| 計算書類に対する注記 | (拠点区分用) | 1 7 0 |

(附属明細書)

| | | |
|--------------------|--|-------|
| 基本財産及びその他の固定資産の明細書 | | 1 7 2 |
|--------------------|--|-------|

7. 障害者福祉会館（アクロスあらかわ）拠点区分

（計算書類）

| | | |
|------------|-----------|-----|
| 資金収支計算書 | （第一号第四様式） | 175 |
| 事業活動計算書 | （第二号第四様式） | 177 |
| 貸借対照表 | （第三号第四様式） | 179 |
| 計算書類に対する注記 | （拠点区分用） | 180 |

（附属明細書）

| | |
|-------------|-----|
| 引当金明細書 | 182 |
| 積立金・積立資産明細書 | 183 |

■監査報告書

| | |
|---------|-----|
| 監事監査報告書 | 185 |
|---------|-----|

| | |
|----------|-----|
| ■資料（組織図） | 186 |
|----------|-----|

事業報告

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-----|------|---|--|
| | | <p>第3回 <<議案>> 1) 令和4年度第2回資金収支補正予算について 2) 令和4年度第2回評議員会の開催について <<報告>> 1) 会長及び常務理事の職務執行状況について 2) 荒川区立荒川生活実習所・荒川福祉作業所 令和5年度給食調理業務委託に伴う指名型プロポーザル実施結果の報告について 3) 活動報告について 4) 後援の承認について</p> <p>第4回 <<議案>> 1) 令和5年度事業計画について 2) 令和5年度資金収支予算について 3) 令和4年度第3回資金収支補正予算について 4) 処務規程の一部改正について 5) 職員給与規程の一部改正について 6) 令和4年度第3回評議員会の開催について <<報告>> 1) 荒川区地域福祉活動計画「第4期あらかわ粋・活計画」の策定について 2) 所轄庁による指導監査の報告について 3) 会長及び常務理事の職務執行状況について 4) 活動報告について 5) 後援の承認について</p> | <p>日時：12月20日（火） 午後2時45分～ 場所：サンパール荒川 第1集会室 参加：16名</p> <p>日時：3月15日（水） 午後2時30分～ 場所：サンパール荒川 第2集会室 参加：17名参加</p> |
| | 評議員会 | <p>第1回 <<議案>> 1) 令和3年度事業報告及び決算について 2) 令和4年度第1回資金収支補正予算について 3) 荒川区立荒川生活実習所・荒川福祉作業所 令和5年度給食調理業務委託に伴う入札実施について 4) 理事の辞任等に伴う後任理事の選任について <<報告>> 1) 活動報告について 2) 荒川区地域福祉活動計画「第4期あらかわ粋・活計画」の策定について</p> <p>第2回 <<議案>> 1) 令和4年度第2回資金収支補正予算について 2) 理事の辞任等に伴う後任理事の選任について <<報告>> 1) 活動報告について</p> <p>第3回 <<議案>> 1) 令和5年度事業計画について 2) 令和5年度資金収支予算について 3) 令和4年度第3回資金収支補正予算について</p> | <p>日時：6月24日（金） 午後2時～ 場所：サンパール荒川 第2・3集会室 参加：19名</p> <p>日時：1月12日（木） 午後2時～ 場所：サンパール荒川 第2・3集会室 参加：21名</p> <p>日時：3月27日（月） 午後2時～ 場所：サンパール荒川 第2・3集会室 参加：19名</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|------|--------------------------|--|---|
| | | <<報告>> 1) 荒川区地域福祉活動計画「第4期あらかわ粋・活計画」の策定について 2) 活動報告について | |
| | 評議員選任・解任委員会 | 第1回 <<議案>> 1) 評議員の選任について 第2回 <<議案>> 1) 評議員の選任について | 日時：7月7日(木) 午前10時～ 場所：当会3階役員室 参加：5名 日時：12月6日(火) 午前9時30分～ 場所：当会3階役員室 参加：6名 |
| | 監事会 | 第1回 <<議案>> 1) 令和3年度事業報告及び決算について | 日時：5月26日(水) 午前10時～ 場所：当会3階役員室 参加：2名 |
| 普及事業 | 会員拡充 | 地域の方々に当会の活動趣旨への理解賛同を得て会員の増加や自主財源の安定を図るとともに、住民の地域福祉活動への参画を推進した。令和4年度は、会員増加を目指して強化月間を設けて、おもちゃ図書館やふれあい粋・活サロン等の参加者へ積極的に呼びかけ等を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大等の影響を受け実施を見送った。 | 1. 個人会員 2,043名 (①②合計) ①特別会員 1,256名 ※内 362名にこにこサポート利用会員 ②正会員 787名 2. 団体会員 110団体 3. ワンコイン会員 37件 (個人・団体) 個人・団体 計2,190名 |
| | パンフレットの作成 | 自主財源の確保策として、当会の事業への理解を図ることを目的に企業・団体向けのホームページやパンフレットの作成を検討し、令和4年度はホームページのリニューアルを実施した。 | 3月20日 新規ホームページの公開 |
| | 感謝状の贈呈 | 当会の活動へ多大な協力をした団体・個人や「ふれあい粋・活サロン事業」の協力者等に対して感謝状を贈呈した。 | 感謝状贈呈者 13件 |
| 広報活動 | あらかわ社協だよりの発行 | 広く区民に当会の事業や地域福祉の情報・ボランティア情報等を周知し、地域福祉活動への参加を促進することを目的に社協だよりを発行した(年5回発行)。 251号 5月25日 4P/46,000部 252号 7月15日 4P/46,000部 253号 10月15日 4P/46,000部 254号 12月1日 4P/46,000部 255号 2月15日 4P/46,000部 | |
| | Webによる情報提供 | ホームページやFacebookを活用することにより、区民が24時間いつでも情報を得ることができるように発信した。 また、最新情報をリアルタイムに提供することにより、幅広い世代の地域福祉活動への参加を促す機会とした。 | ホームページアクセス数 49,835件 1日平均 136.5件 |
| | イメージキャラクターひらりちゃんの活用による広報 | 当会の事業を広報するために、親しみやすいイメージキャラクターひらりちゃんの着ぐるみや各種グッズを用いて活動に取り組んだ。 | 主な広報場所 ①11/5 あらかわ福祉まつり ②12/3 アクス・連合会まつり |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|------------------|------------------|--|--|
| たんぽぽ募金箱と情報ラックの設置 | | ふれあい協力店や商店街等に依頼し、たんぽぽ募金箱を置いていただき、地域の方々に身近な場所での地域福祉活動推進のための募金活動への協力を促した。併せて情報ラックを設置し、地域福祉情報を広く区民に提供した。 | たんぽぽ募金設置場所 157箇所 |
| あらかわ粋・活計画 | 地域福祉活動計画推進委員会の開催 | 第3期あらかわ粋・活計画の実施状況を評価し、計画の推進を図ることを目的に推進委員会を開催した。 | ※書面開催 |
| | あらかわ粋・活計画の推進 | 地域活動の推進、若者・子育て世代の地域活動への参加、活動団体の協働、災害時対応等を促進した。 | |
| | 地域福祉活動計画策定委員会の設置 | 策定委員会を設置し協議を行い第4期「あらかわ粋・活計画」（令和5～9年度）を策定した。策定にあたり、ふれあい粋・活サロン地域懇談会を実施するとともに、当会の職員で構成する準備委員会を設置し、第3期計画の活動実績の評価や新たな課題、事業の方向性等についてのとりまとめを行った。 ≪第1回策定委員会≫ ①委員長・副委員長選出 ②第3期「あらかわ粋・活計画」の活動実績・成果について ③第4期「あらかわ粋・活計画」に向けた方向性について ≪第2回策定委員会≫ ①第1回策定委員会における意見等への対応方向について ②第4期「あらかわ粋・活計画」の柱立てについて ≪第3回策定委員会≫ ①第4期「あらかわ粋・活計画」の素案について | ※書面開催 日時：10月27日（木） 15時～17時 場所：アクロスあらかわ会議室＋オンライン 参加：16名 日時：3月7日（火） 19時～20時30分 場所：アクロスあらかわホール＋オンライン 参加：15名 |
| 調査研究企画 | | 当会の各種事業を通して、新たな地域課題等について把握し、解決に向けての方向性を模索するため、ふれあい粋・活サロン地域懇談会を各地域ごと、またテーマ型にて実施。現状と課題の把握を行った。 | |
| 実習生受け入れ事業 | | 社会福祉を学ぶ学生や社会人等を対象に長期・短期実習の受け入れをし、当会の事業や福祉についての体験学習をする場を提供することで、福祉に携わる後進の育成及び地域福祉事業の推進を図った。 | ①日本福祉教育専門学校 ②帝京科学大学 ③東京家政大学 ④東京通信大学 ⑤東京福祉大学 ⑥明治学院大学 ⑦日本福祉大学 ⑧武蔵野大学 ⑨アルファ医療福祉専門学校 各1名 計9名受入 |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|------|---------------|--|---|
| 連絡調整 | | 町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、高齢者クラブ連合会、心身障害児者福祉連合会、福祉施設、ボランティアグループ、当事者団体、NPO 法人等の連絡調整を図り、多様化する社会福祉ニーズへの対応方策等を検討するとともに、福祉活動を行っている民間団体等に対し、各種助成などの情報の提供を行った。また、寄付物品の配布に関する調整等も実施した。 | |
| | 荒川区社会福祉法人連絡会 | 区内で社会福祉施設・事業所を運営・展開する社会福祉法人の組織化を図り、社会福祉法人の存在意義を広く周知するとともに、社会福祉法人の公益活動を区内全域で実施することを目的に、当会が事務局を担い、荒川区社会福祉法人連絡会（以下、「法人連絡会」という。）を組織し、連携事業に取り組んだ。 また、都内で社会福祉法人の公益活動を推進する団体で組織する東京都地域公益活動推進協議会に加盟し、同協議会の地域ネットワーク助成事業の助成を受け、法人連絡会の運営・事業展開の財源とした。 | 区内の社会福祉法人が運営する社会福祉事業所 59 事業所/28 法人 《第 1 回法人連絡会》 日時：10 月 5 日(水) 14:00～15:30 場所：サンパール荒川 第 2・3 集会室 参加：10 法人 12 名 区・東社協 各 1 名 |
| | 法人連絡会における連携事業 | <p>パントリー事業（食品等配布）</p> <p>関係機関を通じて、子育て世帯、高齢者、障がい者等の孤立しがちな世帯に案内を配付していただき、希望する世帯が申し込む。その世帯が指定された近隣の社会福祉施設に食品等を取りに行く。そのことを通じて、地域とつながりを持つことを目的とした。令和 2 年の開始当初は 2 カ月に 1 回実施。令和 3 年 5 月からは、月 1 回実施することとし、セカンドハーベストジャパンから食品の提供を受けた。また、必要に応じ相談等に対応した。令和 4 年度末までの通算実施回数は、26 回となった。</p> <p>リサイクル事業</p> <p>参加する事業所に地域の拠点として、リサイクルボックスを設置し、使用済み切手、書き損じハガキ、ベルマーク、使用済みインクカートリッジなどの回収を行った。しかし、新型コロナウイルス感染防止のため、社会福祉事業所の多くが施設への出入りを制限したため、職員・利用者の方の協力が中心となった。</p> <p>その他</p> <p>地域の方々にも法人連絡会の存在を周知し、「パントリー事業」「リサイクル事業」を通じて、身近な相談窓口となるよう、その目印となるステッカーを作成し、参加事業所に掲示した。また、参加法人・事業所が活用し、多くの方に知っていただくためのホームページを運用した。</p> | <p>パントリー事業</p> <p>24 法人／48 事業所が参加。12 回実施。延べ 327 世帯、894 人への食材配布。毎月第 3 木曜日に拠点施設に配付。拠点施設に担当施設が受取りに行き、利用者が担当施設に受取りに行く。</p> <p>通算回数</p> <p>第 15 回 4 月 14 日 30 世帯 78 人 第 16 回 5 月 19 日 29 世帯 77 人 第 17 回 6 月 16 日 20 世帯 48 人 第 18 回 7 月 21 日 26 世帯 73 人 第 19 回 8 月 18 日 27 世帯 74 人 第 20 回 9 月 15 日 30 世帯 81 人 第 21 回 10 月 20 日 30 世帯 81 人 第 22 回 11 月 17 日 31 世帯 84 人 第 23 回 12 月 15 日 31 世帯 88 人 第 24 回 1 月 19 日 32 世帯 89 人 第 25 回 2 月 16 日 32 世帯 92 人</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|---------------------------|-----|--|---|
| | | | 第26回 3月16日 32世帯 95人 リサイクル事業 25法人/56事業所が参加。 |
| 社会福祉協議会の運営基盤の充実・強化 | | <p>自主財源の拡充を図るため、区民との協働によって策定した社協財政強化計画の一環として、おもちゃ図書館利用者やふれあい粋・活サロン参加者などへの社協会員制度の周知活動、寄付金や歳末たすけあい募金等のキャンペーン活動、キャラクター関連グッズの製作や配布、社協だよりへの一般広告の有料掲載、国債・地方債を活用した資産の運用、物品の一括購入や省エネ等による経費の削減等を検討した。</p> <p>また、事業や予算規模の拡大とともに、職員に求められる知識やスキルが増えていることから、多様な知識等を習得するための職員研修の充実、職員に関する規程・規則の整備を進めるために社会保険事務所との連携を強化した。</p> <p>加えて、社会福祉法の改正により財政状況の開示も義務付けられたことから、会計事務所との連携を強化し、経理や各種事務管理面での充実を図った。</p> <p>《職員研修》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 内定者研修 2. 段取り研修（管理職・マネジメント） 3. OJT 指導者研修（新人・後輩指導） 4. はじめてのOJT研修 5. ベテラン世代の活かし方研修 6. 共感力発揮研修 7. 良い人材を見抜くための採用面接研修 8. ビジネスマナー研修 9. コミュニケーション研修 10. コミュニケーション基礎研修 11. ジャストコミュニケーション研修 12. リーダーコミュニケーション研修 13. リーダーシップ研修 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 4月 1日 9名 2. 10月 3日 1名 10月14日 2名 11月 7日 1名 11月16日 1名 12月15日 2名 12月19日 2名 1月24日 1名 2月 6日 1名 3月20日 1名 3. 10月 3日 1名 10月 5日 1名 12月14日 1名 4. 10月13日 2名 12月26日 2名 5. 10月 4日 1名 11月10日 2名 2月 6日 1名 6. 10月 3日 3名 12月 6日 2名 7. 10月 7日 1名 8. 10月13日 2名 9. 10月14日 1名 10. 10月19日 1名 10月31日 2名 11. 11月 7日 2名 12. 12月23日 1名 13. 10月17日 1名 11月10日 1名 |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-----|-----|---|---|
| | | 14. 管理職向け研修 | 12月9日 1名 14. 11月7日 1名 12月20日 1名 |
| | | 15. 区市町村社会福祉協議会 新任職員研修 | 2月21日 1名 15. 6月6日 2名 |
| | | 16. 社会福祉法人会計実務講座 | 16. 9月6日 1名 10月11日 1名 |
| | | 17. 福祉職員キャリアパス対応生涯研修初任者研修 | 17. 7月4日 1名 7月14日 1名 7月27日 1名 8月30日 1名 9月12日 1名 |
| | | 18. 労働基準法等に関する研修 | 18. 7月25日 2名 |
| | | 19. 社会福祉法人・施設運営研修 | 19. 9月5日 2名 |
| | | 20. 地域福祉コーディネーター等養成研修 | 20. 6月6日 2名 |
| | | 21. 当事者支援と支援員のセルフケア | 21. 1月26日 1名 |
| | | 22. 生活に困ったひとり親の支援「お金の問題」 | 22. 2月16日 1名 |
| | | 23. DV・トラウマからの回復支援 | 23. 3月23日 1名 |
| | | 24. 再犯防止に関する研修会 | 24. 9月5日 1名 |
| | | 25. ユニバーサルドライバー研修 | 25. 9月28日 2名 |
| | | 26. 東京ボランティア・市民活動センター 新任研修 | 26. 4月22日 1名 |
| | | 27. 防災講座 | 27. 5月6日 1名 |
| | | 28. 福祉と医療の融合講座 | 28. 5月14日 1名 |
| | | 29. 東京都の大規模水害への備え | 29. 5月28日 1名 |
| | | 30. 災害ボランティアコーディネーター養成講座 | 30. 6月7日 1名 |
| | | 31. 地域の居場所作りサミット | 31. 6月11日 1名 |
| | | 32. 新型コロナウイルス感染拡大防止下における避難所での感染対策勉強会 | 32. 6月21日 2名 |
| | | 33. 社協が取り組む「子ども食堂」との協働実践研修会 | 33. 6月28日 1名 |
| | | 34. 医ケア防災における研修 | 34. 7月10日 2名 |
| | | 35. オープンダイアログ研修 | 35. 7月13日 1名 |
| | | 36. ヤングケアラー その背景にあるものは？ | 36. 7月18日 1名 |
| | | 37. 食のフェスタ | 37. 7月24日 1名 |
| | | 38. 全国福祉教育推進員研修 | 38. 8月3日 1名 |
| | | 39. 子ども第三の居場所オンライン研修会 | 39. 8月5日 1名 |
| | | 40. 災害協働サポート東京設立会&被害想定勉強会 | 40. 8月17日 3名 |
| | | 41. 災害ボランティアコーディネーター養成講座 | 41. 8月25日 1名 9月7日 1名 |
| | | 42. 福祉職員職務階層別研修 初任者研修 | 42. 8月30日 1名 8月31日 1名 |
| | | 43. 講座 もしもの時どうする？ | 43. 9月6日 1名 |
| | | 44. 重度障がい児・者の災害時の困りごとに備える防災ワークショップの参加について | 44. 9月14日 2名 12月2日 2名 |
| | | 45. 市町村 NPO・共助担当職員連絡会議 | 45. 1月11日 1名 |
| | | 46. 災害時外国人支援研修 | 46. 1月23日 2名 |
| | | 47. 関東大震災 100年これからの市民防災 | 47. 12月21日 4名 |
| | | 48. 「人間と社会」の調査・研究から分かること | 48. 12月26日 2名 |
| | | 49. 家族介護を考えるつどい | 49. 1月22日 1名 |
| | | 50. 食を通じた地域の見守り 子どもを真ん中につなごう全国集会 | 50. 1月23日 3名 |
| | | 51. 食で見守る地域の見えるか事例検討会 | 51. 2月2日 1名 |
| | | 52. Instagram 教室 | 52. 2月4日 1名 |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|----------|-----|---|--|
| | | 53. 市区町村災害ボランティア担当者連絡会、研修会 54. 市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO2023 55. ステップアップ塾 56. 避難所運営ゲーム (HUG) 学習会 57. 災害ボランティアセンターマッチング趣味レーションゲーム学習会 | 53. 2月8日 2名 54. 2月12日 1名 55. 2月17日 1名 2月22日 1名 56. 3月3日 2名 57. 3月30日 1名 |
| 災害時活動準備金 | | 災害時に、災害ボランティアセンターを速やかに立ち上げ、支援活動に取り組むために必要な機材の調達をはじめ、支援物資の確保などの様々な対応を行うための準備金を計上した。 | |

2. 地域福祉事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|---------------|--------------------------|--|---|
| 地域福祉コーディネート事業 | 地域コーディネーターの配置 | 地域コーディネーターを地区ごとに配置し町会・自治会等の地縁型組織、民生委員・児童委員、多様なテーマを持って活動するボランティア・NPO 団体等の志縁型組織との連携・協力のネットワークを構築しながら、様々な形の住民の孤立予防活動や交流行事等の企画調整を行った。また、制度等で解決の難しい事案も含め、福祉ニーズを抱える住民に寄り添い、状況の改善に向けた地域の仕組みづくり等に取り組んだ。 | 常勤職員 2名 非常勤職員 5名配置 |
| | 包括的支援体制づくり | 包括的支援の実現に向け、社協内外の関係機関との緊密な連携体制を構築するための取り組みを進めた。 1)福祉のなんでも相談会 ※旧「ふれあい相談」 身近な地域で住民の生活全般の困り事に応じる出張相談会を実施した。 2月20日 当会活動サロン 3月1日 まどみ荘 3月6日 なにかし堂 2)地域支え合いコーディネート 既存の制度やサービスでは解決しにくい場合等、必要に応じて社協外の関係機関や住民キーパーソン等も含む協議の場を設け、個人情報ほか関係法令に配慮しつつ、具体的な状況改善に向けた支援調整を行った。 3)社協内の体制づくり 社協内各部署が関わるフォーマル及びインフォーマルな連携先や社会資源について洗い出し共有化を図った。 | 1) 6名参加 2名参加 2名参加 2) は、適宜実施 3) は、適宜実施 |
| | ふれあい粋・活(いきいき)サロンネットワーク事業 | ひとり暮らし等の高齢者、障がいのある方、子育て中の方等、地域の中で孤立しがちな方を対象に、町会・自治会、民生委員・児童委員、商店街、東京都立大学、NPO 法人、ボランティア、地域包括支援センター、高齢者みまもりステーション等の協力を得て、茶話会等での交流など、孤独感の解消と見守り強化等を目的として「ふれあい粋・活(いきいき)サロン」を実施した。 全サロン 92か所中 67か所開催 延べ回数 935回 延べ人数 16,650名 【ご近所型】 53か所中 36か所開催 南千住地区 (8か所中 8か所開催) 荒川地区 (11か所中 8か所開催) 町屋地区 (7か所中 2か所開催) 東尾久地区 (5か所中 3か所開催) 西尾久地区 (6か所中 6か所開催) 東 | |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-----|-------------|--|---|
| | | <p>日暮里地区（8 か所中 5 か所開催）西日暮里地区（8 か所中 4 か所開催）</p> <p>【テーマ型】 39 か所中 31 か所開催 介護予防型（7 か所中 7 か所開催）東日本大震災被災者（1 か所中 1 か所開催）聴覚障がい者向け（1 か所中 1 か所開催）傾聴（2 か所中 2 か所開催）家族介護（2 か所中 2 か所開催）認知症（7 か所中 6 か所開催）地域食堂（2 か所 2 か所未実施）多世代地域食堂（4 か所中 2 か所開催）こども食堂（5 か所中 3 か所開催）ひきこもり（2 か所中 2 か所開催）不登校（3 か所中 3 か所開催）ひとり親（1 か所中 1 か所開催）多文化（1 か所中 1 か所未実施）子育て（1 か所中 1 か所開催）</p> <p>1)かわら版 サロン世話人向けに毎月「まるっとかわら版」を発行し、区内全域の情報、地域課題の解決事例、先進的な取り組み等を周知し、課題意識の掘り起し及び見守り・支え合いの強化に取り組むとともに、住民活動の可視化を行った。</p> <p>2)地域懇談会(世話人交流会) ふれあい粋・活サロンの世話人や関係機関等が、毎年 1 回集い、地域の見守り・支え合い活動の推進や、住民間の関係強化に向けて情報交換や交流できる場を設け、新たな地域課題の可視化や解決策、情報の提供等を行った。</p> <p>11月29日 南千住地区 11月21日 荒川地区 11月18日 町屋地区 12月5日 尾久地区 11月30日 日暮里地区 11月28日 テーマ型サロン</p> <p>3)ふれあい粋・活サロン推進会議 高齢者等の抱える個別ニーズと、それを解決する仕組みづくりについて明確化していくため、サロンを通じて協力関係のある関係機関との情報・意見交換会を年 1 回程度実施した。</p> <p>4)周年行事 昨年度未実施分を含め、運営 10 周年を迎える 4 か所のサロンを対象に感謝状を贈呈した。</p> | <p>1) は、毎月発行に加え区内 PCR 等検査無料化について 4 月に臨時号を発行</p> <p>2) の会場等は、以下のとおり</p> <p>南千住駅前ふれあい館 アクロスあらかわ アクロスあらかわ アクト 21 ひぐらしふれあい館 アクロスあらかわ サロン世話人 126 名参加</p> <p>3) は、各地区とも上記の地域懇談会と同時開催</p> <p>4) 感謝状贈呈サロン サロンかんかん森 うたごえパーク 本町会うぐいすサロン サロン三ノ輪橋</p> |
| | ご近所おたがいさま講座 | 外出困難な高齢者をどのように支えていくかなどの地域福祉課題を解決するために、地域のたすけあいをテーマにボランティア講座を実施した。 | 9月21日 夕やけこやけふれあい館 参加者 6 名 |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-----------------|-------------------|--|---|
| | ユニバーサルウォーク | 地域住民相互のつながりづくりや地域で暮らす障がいのある方などへの理解(心のバリアフリー)を促進するとともに、地域の防犯・防災資源等の学習機会の創出を目的として、子どもから高齢者まで、障がいのある方など多様な住民が交流しながら街を点検して歩く事業(ユニバーサルウォーク)を実施した。 | 3月19日 峡田ふれあい館及び周辺地区 参加者 26名 |
| | 生きづらさを抱えた方への支援 | ひきこもりの当事者など生きづらさを抱えた方についての理解促進を図るとともに、活動の場や居場所づくりを行った。 | ひきこもり家族会「荒川たびだちの会」、「アライな当事者会」の運営支援及び毎月の会合への出席 |
| おもちゃ図書館子育て交流サロン | 荒川おもちゃ図書館子育て交流サロン | <p>地域ぐるみで子育て支援を行うことを目的に子育て交流サロンを実施し、乳幼児の親子を対象に、障がいのある子もない子も親子で楽しく遊び交流する場を提供した。また、情報の提供、相談、子育てや育児参加促進に関する講習会などを休日にも開催した。併せて親子の外出を支援するため、授乳・おむつ交換等ができる立ち寄り場としてベビーステーションを設けたほか、週1回乳幼児の一時預かりを実施した。</p> <p>日時：月～土曜日 午前9時～午後4時 (※祝祭日、年末年始を除く)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配慮が必要な子(発達がゆっくりまたは障がいのある子)専用時間 水曜日 午後1時～午後3時 土曜日 午後1時30分～午後3時30分 ・一時預かり事業 月曜日 13時～15時 <p><出張ひろば></p> <p>日時：毎週水曜日 午前10時～午後3時 (※祝祭日年末年始を除く)</p> <p>※12月からサロン名称及び会場を変更し実施</p> <p>4～11月 名称：出張ひろばアクロス 会場：アクロスあらかわ</p> <p>12～3月 名称：出張ひろばおたけの郷 会場：特別養護老人ホームおたけの郷(町屋7-18-11)</p> <p>実施講座</p> <p>ベビーミュージック 5回 子ども 43名、大人 44名 合計 87名</p> <p>ママとベビーのヨガ講座 5回 子ども 15名、大人 15名 合計 30名</p> <p>アロマハンドタッチケア 5回 大人 18名 合計 18名</p> <p>出張ひろばママとベビーのヨガ講座 子ども 23名 大人 23名 合計 46名</p> <p>一時預かり 毎週月曜日 2時間×46回 65名</p> | <p>利用者数 5,835名 子ども 2,916名 大人 2,919名 (うち・配慮の必要な子どもとその家族等の利用数 234名) (他一時預かり子ども利用数 65名) おもちゃ貸出件数 2,114点 ボランティア人数 556名 開館日数 289日 相談件数 550件</p> <p>出張ひろば 利用者数 241名 こども 126名 大人 115名 開館回数 49回 ボランティア人数 123名</p> <p>その他イベント 6回</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-----|----------------------|--|--|
| | 汐入おもちゃ図書館子育て交流サロン | <p>べるぼうと汐入商店街のテナントを利用して、地域ぐるみで子育て支援を行うことを目的に子育て交流サロンを実施し、乳幼児の親子を対象に、障がいのある子もない子も親子で楽しく遊び交流する場を提供した。また、情報の提供、相談、子育てや育児参加促進に関する講習会などを休日にも開催した。併せて親子の外出を支援するため、授乳・おむつ交換等ができる立ち寄り場としてベビーステーションを設けたほか、週1回乳幼児の一時預かりを実施した。</p> <p>日時：火～日曜日 午前9時～午後4時 (※祝祭日年末年始を除く) ・配慮が必要な子(発達がゆっくり又障害のある子、多胎児)優先時間 火曜日 15時～16時30分 多胎児 木曜日 15時～16時30分 配慮の必要な子 ・一時預かり事業 水曜日 10時～12時</p> <p><出張ひろば> 日時：毎週木曜日 午前10時～午後3時 (※祝祭日、年末年始を除く) 名称：おぐのはらっぱらっぱ 会場：多世代交流施設尾久のはらっぱ(町屋5-10-9)</p> <p>実施講座 ベビーミュージック 10回 子ども49名、大人51名 合計100名 その他講座 4回実施 出張ひろば講座ベビーマッサージ 5回 子ども16名、大人16名 合計32名 その他講座 1回実施</p> <p>一時預かり 毎週水曜日 2時間×47回 93名</p> | <p>利用者数 6,364名 子ども 3,223名 大人 3,141名 (うち・配慮の必要な子どもとその家族等の利用数 554名) (他一時預かり子ども利用数 93名) おもちゃの貸出件数 1,284点 開館日数 272日 相談件数 50件</p> <p>出張ひろば 利用者数 310名 子ども154名 大人 156名 開館回数 45回</p> |
| | おぐぎんざおもちゃ図書館子育て交流サロン | <p>おぐぎんざ商店街の空き店舗を活用し、地域ぐるみで子育て支援を行うことを目的に子育て交流サロンを実施し、乳幼児の親子を対象に、障がいのある子もない子も親子で楽しく遊び交流する場を提供した。また、情報の提供、相談、子育てや育児参加促進に関する講習会などを休日にも開催した。併せて親子の外出を支援するため、授乳・おむつ交換等ができる立ち寄り場としてベビーステーションを設けたほか、週1回乳幼児の一時預かりを実施した。</p> <p>日時：月～土曜日午前10時30分～16時30分 (※祝祭日年末年始を除く) ・配慮が必要な子(発達がゆっくり又障害のある子、多胎児)専用時間 火曜日 13時～14時30分 多胎児 木曜日 13時～14時30分 配慮の必要な子 ・一時預かり事業 木曜日 9時30分～11時30分</p> <p><出張ひろば> 日時：毎週火曜日午前10時～午後3時</p> | <p>利用者数 6,062名 子ども3,181名 大人2,881名 (うち・配慮の必要な子どもとその家族等の利用数 309名) (他一時預かり子ども利用数 94名) おもちゃの貸出件数 2,033点 ボランティア人数22名 開館日数 290日 相談件数 486件</p> <p>出張ひろば 利用者数 855名 子ども 461名 大人 394名 開館回数 47回</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|---------------|---------------------|--|---|
| | | (※祝祭日年末年始を除く) 名称：出張ひろばさくら通り 会場：西尾久 4-28-8 実施講座 鑑賞系 7回 子ども 61名、大人 57名 合計 118名 創作系 4回 こども 74名、大人 67名 合計 141名 その他イベント 1回 一時預かり 毎週木曜日 2時間×47回 94名 | |
| | 障がいのある子の親子向け講座 | 障がいのある子、発達に心配のある子と親向けのイベントや講座を実施した。 ①音とあそぼうわくわくコンサート 10月1日実施 会場：アクロスあらかわ ②発達のゆっくりな子と親御さん向けヨガ 4回実施 会場：荒川おもちゃ図書館 | ①子ども 8名 大人 8名 合計 16名 ②子ども 6名 大人 6名 合計 12名 |
| | おもちゃ図書館ボランティアの受入 | おもちゃ図書館3館において、地域の小・中・高校生や大学生、一般の方、高齢者、障がいのある方等、様々な方をボランティアとして受け入れ、乳幼児や障がいのある子ども達との交流を図り、心のバリアフリーを醸成した。 | 受入ボランティア数 701名 |
| | キッズとベビ－のわくわくフェスタの開催 | あらかわ福祉まつり開催時に、おもちゃ図書館3館の子育て交流サロンが合同で、ボランティアや子育て支援団体の協力を得て、子育て中の親子が楽しめるおもちゃ遊びやマイバッグづくりを開催した。 日程：11月5日(土) 会場：荒川総合スポーツセンター | 参加者数 子ども 75名 大人 68名 合計 143名 |
| | 子育てサロン支援 | 民生委員・児童委員、主任児童委員、教育機関、商店街、ボランティアなどの主催する子育てサロンを支援した。 | 汐たま 月2回支援 |
| ひとり暮らし高齢者支援事業 | ふれあい電話事業 | ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯等を対象に、ボランティア電話担当者が週1～2回電話をし孤独感の解消を図った。また、毎月1回ふれあい電話担当者連絡会を開催し、対象者の状況について情報交換とケース検討を行った。 | ふれあい電話相談員 10名 対象者 76名 対象者延べ人数 896名 電話回数延べ 4,326回 |
| | ふれあい電話事業対象者交流会 | 日頃、電話で会話している相談員と顔を合わせる機会を提供するとともに、地域のボランティアや対象者相互の交流を目的に実施した。 ふれあい電話交流会：全体会 1回 10月19日 ：グループ会 全6回 Eグループ Cグループ Aグループ Bグループ Dグループ | 参加人数 24名 ボランティア 13名 4月26日 4名 5月6日 5名 5月9日 4名 5月20日 10名 7月19日 8名 |
| | 傾聴ボランティア活動推進事業 | ひとり暮らし高齢者等を訪問し、孤独感の解消を行っているボランティアグループ「ダンボの会」の傾聴ボランティア活動をコーディネートするとともに、運営の支援を行った。 | 利用延べ人数 786名 活動者数 323名 |
| 世代間交流事 | | 区の高齢者みまもりネットワーク事業に登録している | 区内小中高生に年賀状 |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-----------------|--------------------|--|--|
| 業 | | 75歳以上の登録者を対象に、区内の子ども達が年賀状を作成して送る活動を通じて、子どもたちと高齢者との心の交流を図った(12月)。 | 作成を依頼し、26校が参加 4,728世帯に送付 |
| 障がい児者レクリエーション事業 | | 障がいのある方を対象に、社会参加と参加者相互の交流を目的として、レクリエーションの機会を提供した。令和4年度は、以下の2つの催しを実施した。 ①「新春爆笑！お笑いライブ」 1月7日 参加者74名 ②「世界のお祭りを体験しよう体験しよう」 1月21日 参加者51名 | |
| 地域福祉啓発事業 | 地域福祉啓発事業、広報事業 | 第3期あらかわ粋・活計画に基づき、地域にある様々な福祉課題を知る機会をつくり、地域福祉活動への参加を促すとともに、各種事業を推進した。 | それぞれの事業にて実施 |
| | 心のバリアフリー学習・福祉教育の推進 | ボランティア活動に取り組んでいる、あるいは心のバリアフリー学習を行っている学校、団体、企業、社会人等を対象に、相談や情報の提供、学習会・授業への講師派遣、プログラム提供等を福祉施設や当事者団体等と連携して実施した。より良い講座になるよう、当事者団体等からの講師の派遣やプログラムの検討を協働で進めた。 【学校向け】 小学校 13校 参加生徒延べ人数 1,018名 中学校 2校 参加生徒延べ人数 103名 高等学校 2校 参加生徒延べ人数 13名 【社会人向け】 荒川コミュニティカレッジ「心のバリアフリー教室」 大人向け福祉教育プログラム 車いす体験教室 荒川区教育研修会 特別支援教育部研修 第二峡田小学校教員向け福祉教育 【その他】 親子ボランティア講座(3月29日) 心のバリアフリー学習・福祉教育 実施回数37回 | 参加者43名 参加者30名 参加者90名 参加者23名 参加者30名 合計参加人数1,350名 |
| 地域住民協働・支え合い事業 | ふれあい協力店事業 | 飲食店、理容美容店などの店舗を協力店として登録し、設置した情報ラックに地域の情報や福祉関連のチラシを置き、利用客が気軽に情報に触れるきっかけづくりを行うとともに、たんぼぼ募金箱の設置も進め、地域福祉活動を支援するネットワークを構築した。 | ふれあい協力店89か所に対し、地域の情報や福祉関連のチラシを毎月配架。 |
| | 地域行事支援事業 | 地域の方々が協力し実施する行事等に参画し、当会の活動やボランティア活動を紹介するとともに、地域福祉活動への参加を促し福祉の街づくりを行った。 ・延命寺花まつりえんにち 4月17日 ・ジョイフル三の輪商店街弁天市 9月25日、10月22日、11月12日 ・スマイル&ハッピードキ×2ワク×2商店街まつり 10月2日 ・延命寺いいじぞうえんいち 11月23日 ・すみだ川駅機関区親子見学会 12月6日 ・東京荒川ライオンズクラブ思い出の成人式 3月11日 ・その他ボランティア団体等の防災訓練、周年行事等への支援等 | |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|----------------|--|---|---|
| あらかわ福祉まつり事業 | | 多くの方々に地域福祉活動への関心をもってもらい、参加のきっかけづくりの場とするとともに、様々な福祉団体等の交流の場としても開催した。 日程：11月5日(土) 会場：荒川総合スポーツセンター | 来場者数 3,000名 出展団体数 43 協賛品による福引寄付 59,895円 |
| 福祉のしごと面接・相談会事業 | | 区、東京都福祉人材センター、ハローワーク等と連携して、福祉に関わる人材を求める区内事業所と福祉のしごとに興味がある方との橋渡しの機会を設け、就労及び人材確保の支援を行った。 | 日にち：11月29日 場所：日暮里サニーホール 参加事業所数：24 参加者 50名 採用者 2名 |
| その他の地域福祉事業 | ハンディキャブ・あやとり号運行事業 | 当会が所有する、スロープ付き福祉車両「ハンディキャブあやとり号」の貸出拠点として貸出を実施した。 車両の老朽化のため、貸出事業は令和4年11月末にて廃止となった。 | 貸出件数 14回 貸出人数延 14名 |
| その他の地域福祉事業 | ハート号事業(車両の貸出事業) | 民間福祉作業所、NPO法人等の日常活動の充実や事業推進のために、車両(ひらり号・あさひ号)の貸出しを行った。 | あらかわ子ども応援ネットワークのフードパントリー事業等への貸出 車両貸し出し件数 48回 走行距離 288km |
| | 当事者団体・民間施設等への支援事業 | 課題を持つ当事者あるいは団体、民間施設に対し、活動の推進ができるように支援した。 | |
| | リサイクル事業 | 区から再生可能な放置自転車を無償で譲り受け、民間の障がい者施設と荒川区自転車商小売組合連合会の協力により、点検・整備して販売した。併せて、令和4年度は、各障がい者施設とともに新たな作業の検討を図った。 | 年間販売台数 173台 |
| | 介護フェア2022の共催 | 荒川区介護サービス事業者連絡協議会との共催により、生活に役立つ介護用品や自助具などのバリアフリー用具の展示、情報提供を通して、高齢者や障がい者福祉の推進を図ることを目的に、介護フェア2022を開催した。 | 会場開催 10月28日 ウェブ配信 11月11日～12月10日 |
| | フードドライブ及び食品等の提供と相談 | フードドライブを日常的に実施し、広く区民に家庭で眠っている食品等の提供を呼びかけ、収集した。各種団体と協働し、生活困窮者に食品等の提供及び相談を行った。 | 食品等の収集を日常的に実施 社協窓口での個別食料提供は 214件 |
| 区内避難者孤立化防止事業 | 東日本大震災により区内に避難している被災者は高齢化が進み、コロナ禍による外出の自粛が続いていたことから、孤立化を防ぎ、早期の相談に応じ、安心して生活ができるよう個別対応を中心に支援活動を行った。 ①相談員による戸別訪問・電話訪問の実施 委嘱による相談員 1人(兼務1人) 把握している区内避難者 16世帯/34人 ②各種情報の提供 ③会合の開催 ふるさとサロンを2回開催 第1回 11月19日 参加者 21人(避難者 6人) ※広域避難者支援連絡会 in 東京とZoomにより合同開催。都内外サロンとも交流した。 | 戸別訪問 45回/59.0時間 同行支援 7回/26.0時間 電話訪問 219回/70.5時間 その他 13回/20.0時間 | |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|---------|-----|--|---------------------------------|
| | | 第2回 3月18日 参加者24人(避難者3人) ④会合への参加 ・孤立化防止事業実施地区連絡会・研修会 2回(両日ともZoomにて参加) ・広域避難者支援連絡会 in 東京 | 11回参加 |
| 被災地支援事業 | | 自然災害等の被災地に対し、状況に応じた職員の派遣をはじめ、区民や地域団体、ボランティア団体、企業等と協働し、各種の支援活動を行った。 ①義援金・支援金募集 ウクライナ支援募金 3月24日～4月24日 令和4年8月豪雨被害募金 8月24日～10月28日 ②支援物資の提供 ③職員派遣 静岡県清水市災害ボランティアセンター運営支援 10月3日～10月7日 ④区民等の支援活動への支援 ⑤活動報告 ⑥その他必要とされる活動 | 194,511円 60,959円 1名派遣 |
| 法外援護事業 | | 災害・病気・その他の不測な事態に遭遇した要保護世帯等を対象に、金銭等による一時的かつ緊急な援護を実施した。 (※区との連携事業) | 214件 |

3. ボランティア活動推進事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-----------------------|-------------------|--|---|
| ボランティアセンター事業 | | <p>区内における幅広いボランティア・住民活動及び地域活動の拡充とその推進を図るとともに、誰もが安心して暮らし続けられる街を指して様々な立場で活動をする個人や団体等の情報交換、連携、協働の場をつくる中間支援組織としての役割を担った。特に、次代を担う若い世代のボランティア活動への参加を促した。</p> <p>また、住民との協働を推進するため、様々な分野での協働を生み出す情報提供やコーディネート機能の強化、充実を図った。</p> | |
| | ボランティア活動紹介コーディネート | <p>ボランティア活動を行いたいと希望する方々を対象に、ボランティア活動の紹介や相談に加え、ボランティア保険の加入手続きを行った。</p> | <p>ボランティア希望相談 765 件</p> <p>学校からの相談 48 件</p> <p>活動上の相談 312 件</p> |
| | ボランティア募集及びコーディネート | <p>ボランティアをしたいと希望する方と、ボランティアを必要とする方や施設等とのコーディネートを実施した。</p> <p>若い世代の活動者を増すことを目指し、大学のボランティアセンターや区内の中学校・高校・大学への情報提供を重点的に行った。</p> <p>また、ボランティア登録時の情報収集や活動案内方法を見直し、希望の活動をコーディネートできる仕組みをつくった。</p> | <p>ボランティア募集相談 65 件</p> <p>コーディネート件数 2,868 件</p> <p>連絡調整回数 7,277 件</p> |
| | 収集ボランティア活動支援 | <p>身近なボランティア活動として、以下の物品収集活動を支援し、収集した各物品を団体へ送付、また換金し、地域福祉活動の財源とした。</p> <p>①使用済切手、②書き損じはがき、③ペットボトルキャップ、④入れ歯（金属使用）、⑤インクカートリッジなど</p> | <p>主な物品の換金額 使用済み切手 15,000 円</p> <p>入れ歯 77,127 円</p> <p>古本 2,474 円</p> |
| ボランティア活動推進事業 | | <p>地域のニーズやボランティアセンターに登録している個人・団体、NPO 法人や企業などの声を反映し、タイムリーに様々な事業の展開、広報活動、備品整備等を行った。</p> | |
| ボランティア活動サロンの運営事業 | | <p>ボランティア活動情報の提供、活動室や活動用の機材・機器の貸出しを活動の促進とボランティア同士の交流を目的に実施した。</p> <p>【貸出物品等】 ボランティア活動室 印刷機（2色機）、フルカラーの印刷機、紙折り機、拡大機、プロジェクター、スクリーン、ラミネーター、福祉教育用器材、オンライン活動用機器等</p> | <p>主な貸出の実績</p> <p>活動サロン 184 回</p> <p>印刷機 31 回、11,706 枚</p> <p>コピー機 44 回、18,582 枚</p> <p>ラミネーター 60 枚</p> <p>紙折り機 5 回</p> <p>ポスタープリンター 81.5 枚</p> |
| ボランティア登録とボランティア保険加入事業 | | <p>ボランティアの活動環境を整備するため、ボランティア保険の加入手続きを行った。</p> <p>また、連絡先等の情報を登録したボランティア、ボランティア団体には、ボランティア保険の掛金の一部を</p> | <p>加入者総数 2,859 人</p> <p>助成総数 1,100 人</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-------------------------|--------------|--|--|
| | | 助成した（上限1,100人）。 | |
| あらかわ地域活動サロンふらっと・フラットの運営 | 交流サロン事業 | ボランティアなど地域活動に関する相談、チラシやインターネット閲覧用PCの設置による情報提供のほか、地域で活動する方々を対象として交流や作業、打合せ、休憩などのための場の提供を行った。 | 年間利用者 (延)4,815名 |
| | ふらっとパートナー事業 | ふらっと・フラットの事業や運営について住民ともに考えていくため、ボランティア活動に造詣の深い住民の方から「ふらっとパートナー」を選出し、運営会議を月1回開催し、運営方針の検討や講座の企画などの打合せを行った。 | 4月12日、5月10日、 6月14日、7月12日、 8月9日、9月13日、 10月11日、11月8日、 12月13日、1月10日、 2月14日、3月14日 (延)34名参加 |
| | 地域活動入門講座 | 団塊世代を中心としたボランティアなど地域活動に関心のある方を対象に、地域への理解を深めるとともに、自分たちにできる地域活動を具体的に考えるため、区内外の取り組みを紹介する講座を行った。 【実施講座】 手作りおもちゃの会と創る楽しい人生！ なにかし堂って？商店街にある居場所と子どもと学校の先生と地域のひとたち わたしたちのグループホームへようこそ！オンライン女子会 | 5月31日 7月13日 11月19日 (延)32名参加 |
| | ユニーク・アイ | ユニークな生き方をしている方をゲストに迎えてお話を伺い、地域で豊かな生活を送るための参考としていただく講座を行った。 【実施講座】 山谷の多様性！まちづくりに多望なまごころさん あらかわにストリートピアノがやって来た物語 さいごの語り部喜四雄さんが伝える尾久初空襲のあの日 Special さあ決めつけないで対話をしよう-LGBTs はじめのいっぽ- | 6月18日 10月13日 12月10日 1月29日 (延)88名参加 |
| | ふらっとワークショップ | いきいきと暮らすため、地域住民同士が顔の見える関係をつくり、学び合い、交流する講座を行った。 【実施講座】 荒川アグリガルテンの会と牛乳パックで春の種まきモルック！木を使ったアウトドアスポーツをやってみよう 楽しむ！楽しませる！ボードゲームの魅力たっぷり入門 | 4月23日 9月17日 2月23日 (延)64名参加 |
| | ふらっと交流会 | ふらっと・フラット主催の講座やボランティアによる自主講座の講師や参加者、交流スペース利用者など、ふらっと・フラットに関わる方が一堂に会し、各々の活動についての情報交換や交流を行う会を実施した。 | 3月14日 サンパール荒川 小ホール 参加者59名 |
| | ボランティア自主講座支援 | 地域の方々がボランティア講師として主催する講座に対し、スペースの提供や周知の支援を行った。 令和4年度は、以下の34講座を支援した。 フラット英会話、アクセサリ-de カフェ、草笛、ソラシド教室、b.bウクレレ倶楽部（初心者・初級・経験者）、いけばな（龍生派）、音読を楽しむ、大正琴教室（初級・中級・上級）、フラワーアレンジ、絵手紙、押花教 | (延)392回開催 (延)1,923名参加 |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-------------|--|--|---|
| | | 室、フラワークラブ、はじめてのスマートフォン講座、ママカフェ＊クローバー、荒川地区キャラバンメイト：あらにん会勉強会、三味線クラブ、やさしい折り紙、折り紙教室、ペーパークイリング教室、はじめての複音ハーモニカ、おしゃべり処田中屋、ラベンダーオイルハンドマッサージ、ネイル体験、なつかしの歌謡曲を聴く会、スマホ歴 11 年の 89 才が教えるスマホの賢い買い方講座、マイナポイント 2 万円分がもらえるスマホの上手な使い方、マイナポイントをもらう前に携帯料金を見直そう!!、コミカレ折り紙クラブ、スマホ乗り換え相談、家康はどこに？ 東照宮ランキング、聞えの悪い人はスマホをおぼえよう | |
| ボランティア情報の提供 | | ボランティア活動への関心を高め、地域福祉活動への参加を呼びかけるために、社協だよりをはじめとする紙媒体、ホームページ等を通して様々なボランティア・福祉情報を提供した。 | |
| | 「あらんてあ」の発行 | 区内外のボランティア活動に関する情報を掲載し、作成や配布にボランティアの協力を得て、広く区民に情報提供し、ボランティア活動の推進を図った(毎月 1 回発行)。 | 毎月発行 4,600 枚×12 か月 発行部数 55,200 枚 |
| | 「こどもあらんてあ」の発行 | 小学生を対象に、ボランティア活動に関する情報やボランティア体験のきっかけとなる情報を提供した(年 4 回発行)。 | 年 4 回発行 11,035 枚×4 回 発行部数 44,140 枚 |
| | SNS などによるボランティア募集情報の提供 | 連絡先を提供いただいたボランティアに対し適宜、公式 LINE 等でボランティア募集情報を個人に届く形で送り、活動への参加の促進とモチベーションの持続を図るとともに、リアルタイムで情報を発信することで、気軽に情報を得られる機会とした。 | あらんてあ発行や講座のお知らせ等を配信。 Facebook を適宜配信 公式 LINE は年 40 回配信 |
| ネットワークづくり | | 地域で様々なボランティア活動をしている方やグループ、NPO 法人、当事者団体、生涯学習団体、福祉施設・関係機関が出会い、交流を促進することでネットワーク化を図った。 | |
| | ボランティア受入施設・団体連絡会&施設職員等のためのボランティア受け入れ講座 | ボランティアの受け入れをしている福祉施設・団体・NPO 法人・行政各部署の職員等を対象に、ボランティア受け入れに関する講座の実施を通して情報交換とネットワークづくりを行った。 | 10 月 28 日 城北ブロック共催講座を実施 「続ける創るボランティア受け入れの工夫いいね！」 参加者：5 名 |
| | あらかわ子ども応援ネットワークの支援 | 「子どもの居場所」「子ども食堂」などの食事支援や学習支援、仲間づくりを行う等、孤立した子どもや親を支援するボランティア団体と支援団体、大学、行政、当会等で構成するネットワークの事務局を担い、区民や企業・団体等、多くの関係者の協力を得て、子どもたちが未来に希望をもてる地域社会を目指す活動を支援した。 | 事務局として運営支援を常時実施 |
| | NPO 法人や社会貢献活動を実施する事業所などの連絡 | ①NPO 法人向け講座を実施し、区内で活動する NPO 法人の職員同士が顔の見える関係を構築できるよう支援した。 2 月 14 日 | |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|----------|---------------------|--|---|
| | 会設置 | <p>NPO 法人支援講座「災害時、事業を継続するために～BCP の基本～」会場と Zoom のハイブリッド方式で実施。</p> <p>講師：高橋洋氏（認定 NPO 法人災害福祉広域支援ネットワーク・サンダーバード副代表理事）</p> <p>参加人数：会場 5 名、Zoom6 名</p> <p>②区内の NPO 法人や社会貢献を行う事業所などに対して取材を行い、「あらんてあ」への掲載を通じて、区民に向けた活動紹介を実施した。</p> <p>令和 4 年度に「あらんてあ」で紹介した活動は、以下の通り。</p> <p>4 月：NPO 法人 日本エコツーリズムセンター 5 月：認定 NPO 法人多文化共生センター東京 6 月：NPO 法人 AIMS 7 月：NPO 法人 えん 8 月：NPO 法人東京ダルク ダルクホーム 9 月：NPO 法人 東京ダルク ダルクセカンドチャンス 10 月：NPO 法人 東日本大震災を風化させない会・100 通りのありがとう 11 月：NPO 法人 粹と縁 12 月：NPO 法人 あふネット 1 月：NPO 法人 荒川区心身障害者事業団 2 月：NPO 法人彩雲舎 3 月：NPO 法人寿さん家</p> | |
| | ボランティア・フェスト VOL. 14 | <p>区内で活動するボランティアや地域活動の担い手などが一堂に集まり、新たな地域課題解決のための情報交換と交流を図るとともに、広くボランティア等の活動を周知し、より多くの方々に活動への参加を呼びかけた。</p> <p>令和 4 年度のボランティア・フェスト Vol. 14 の概要は、以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演 「いつもの活動と災害」 ・講師 小林由枝氏（よりみちステーション） 渡邊珠人氏（世田谷ボランティア協会） ・懇談会 | 2 月 25 日 荒川総合スポーツセンター大会議室 参加者 41 名 |
| ボランティア講座 | 入門講座&出前講座 | <p>ボランティア活動を初めて行う方を対象に、ボランティア活動の心得、情報を提供し、活動への参加を促進する入門講座を行う予定であったが、コロナ禍の為、集合型での開催はせず、個別に実施した。</p> <p>また、いきいきボランティア制度などの希望者を対象に職員が出向いて講座を実施した。</p> | |
| | 傾聴ボランティアスクール | <p>豊かなこころの通いあう、ふれあいの街づくりをめざし、シニア同士がお互いに支え合える関係を築いていくことを目的として実施。地域にニーズのある傾聴活動の担い手を育成した。</p> | 全 5 回 6 月 2 日、9 日、16 日、23 日、30 日 参加人数 18 名 参加延べ人数 90 名 |
| | サマーボランティアスクール | <p>小学生から社会人を対象に、夏休みの期間を利用しボランティア活動を体験する機会を設ける。活動を通して様々な方との出会いやふれあいの中から、地域社会への関心を高め、社会福祉への理解を求めることを目的に、コロナ禍の中で自宅で行うことができるプロ</p> | |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-----------------|---------------------------------|---|--|
| | | <p>グラムを含め実施した。</p> <p>自宅のできるボランティア活動及び対面プログラム実施</p> <p>○総プログラム数：46 (高齢者分野 11、児童分野 11、障がい者分野 20、その他分野 4)</p> <p>○小学生参加総数：92名 (1年 13名 2年 15名、3年 18名、4年 16名、5年 19名、6年 11名)</p> <p>○中学生以上総数：114名 (中学生 45名、高校生 53名、専門性 0名、短大生 0名、大学生 2名、社会人 14名)</p> | 参加延べ人数：472名 |
| | リモート活用講座及びリモートサポート事業及び web 環境整備 | <p>ボランティア研修・会議・講座などコミュニケーションを図るために、リモートでのコミュニケーションやオンラインを使った会議等の初歩的な方法を学ぶ講座を実施した。</p> <p>9月17日 「大学生が“伝えたい” はじめての LINE 講座」 講師 東京都立大学生 4名</p> | 参加人数 9名 |
| | 多文化共生講座 | <p>外国人が支援の受け手となるだけでなく、地域活動の担い手として活躍できるよう、地域活動への参加意識を醸成するため、令和4年度は、日本人、外国人両方が参加し学び合えるヒアリングを中心としたワークショップを実施した。</p> | <p>日本語教室(昼・夜)クラスへのワークショップ参加者 6月7日 生徒 22名 日本語ボラ 22名 11月10日 生徒 16名 日本語ボラ 14名</p> |
| あたらしい福祉教育プロジェクト | 福祉教材の充実と貸出 | <p>福祉教育で活用するための体験機器や資材などを学校、団体等に貸し出した。</p> | 高齢者疑似体験キット・アイマスク・点字器等 |
| | あたらしい福祉教育プロジェクト | <p>感染症の状況等にも対応できるオンラインなどの仕組みを活用した福祉教育の形を構築し、多くの学校で活用できるプログラムや教材を作成した。</p> <p>コロナ禍で福祉教育に関する授業等の依頼が減少したため、過去の実施校への働きかけを行った。</p> | 学校への情報提供 |
| 企業による社会貢献活動支援 | | <p>企業のニーズに合わせ、社会貢献プログラムを組み立て実施した。区内の施設・団体の協力のもと、寄付等のボランティア・地域活動プログラムの提案や講座やイベント等の実施及びコーディネートを行い企業の社会福祉活動を支援した。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・日本貨物鉄道株式会社 関東支社隅田川駅・隅田川機関区 ・株式会社ダイナム ・株式会社井関農機 ・株式会社ライフコーポレーション ・有限会社中央バフ製作所 <p>他多数</p> |
| 災害ボランティアセンター事業 | 災害ボランティアセンター | <p>区との協定に基づき、災害時に「災害ボランティアセンター」を区と連携・協力して運営する。</p> <p>また、城北ブロックのボランティアセンター間の災害時協力協定を活かし、ボランティア団体、NPO 法人、地域住民とともに研修などを行う。</p> | |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|---------------------|------------|--|--|
| | | <p>令和4年度は、区と協働して災害ボランティアセンター設置訓練及び災害ボランティア養成講座を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月25日 講師 垣貫紀彦氏（ピースボート災害支援センター） ・10月2日 講師 加納佑一氏（東京ボランティア・市民活動センター） | <p>災害ボランティア養成講座（全2回）</p> <p>参加者 32名</p> <p>参加者 31名</p> |
| | 城北ブロック協働事業 | 城北ブロック（荒川区・台東区・文京区・北区）のボランティアセンター協働事業として、災害時協力協定の推進のための事業を実施した。 | 連絡会を4回開催 東京都総合防災訓練に4区で参加 |
| ボランティア活動推進検討ワークショップ | | 区民がボランティアセンターに求める機能や活動者の増加及び活動推進のための取組アイデア等を検討するワークショップを、ボランティア活動や当事者団体での活動をする方々で行った。 | 7月2日 ボランティア・当事者活動者懇談会 参加者 34名 |

4. 在宅福祉事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|----------------------------|-----------|--|--|
| 在宅福祉サービス事業 《にこにこサポート事業》 | | <p>住み慣れた地域で安心して自立した生活を送るために、援助が必要な方（利用会員）と協力できる方（協力会員）をつなぎ、ささえあい活動を実現するための、住民参加型の会員組織として運営し、家事援助等の在宅福祉サービスを有償で提供する。介護保険制度を補完するだけでなく、介護保険で対応できない隙間のニーズに対するサポートを幅広く提供する。</p> <p>【利用会員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民で当会の特別会員以上に入会する方が対象 ①概ね 65 歳以上の高齢者 ②心身に何らかの障がい有する方 ③難病患者や病弱な方 ④ひとり親家庭の方(子どもが義務教育終了まで) ⑤病気や怪我などで緊急一時的に援助が必要な方 ⑥産前産後の体調不良から援助が必要な妊産婦の方 ⑦その他当会が認めた方 <p>【協力会員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概ね 18 歳以上の健康な方で社会福祉に理解と熱意のある方 | 3 月末登録数 利用会員 362 名 協力会員 324 名 |
| | 生活サポート | 掃除、洗濯、買物、食事の支度・後片付け、代読、代筆、整理整頓、薬取りの代行、ペットの困り事への対応等を実施した。 | 8,925 件 10,993.5 時間 |
| | 介護見守りサポート | 通院の介助、車椅子での外出介助、食事の介助、入浴の介助、高齢者等の見守り、話し相手等を実施した。 | 1,377 件 2,289.5 時間 |
| | 健康文化サポート | 囲碁・将棋の相手、化粧の補助、図書館・美術館等への外出付き添い、外食の付き添い等を実施した。 | 24 件 32.5 時間 |
| | 留守宅サポート | 入退院時の衣類の整理、洗濯、部屋の掃除、必要な物を届ける、配食弁当の受け取り補助等を実施する計画であったが、依頼なし。 | 0 件 0 時間 |
| | 宅配夕食サービス | 栄養バランスのとれた温かい食事をご自宅まで当会の委託業者が調理・配達するとともに、安否の確認や見守り活動をした。 | 4,190 食 |
| | ちょこっとサポート | 電球の交換など継続的でなく、1回 30 分程度で終わる簡易なサポートを実施した。 | 37 件 |
| | 機関紙の発行 | 会員への情報提供とともに、広く区民に事業を周知し、事業の推進を図ることを目的に機関紙「にこにこ」を発行した。 | ①第 89 号 1,310 部 5 月 16 日発行 ②第 90 号 1,324 部 8 月 15 日発行 ③第 91 号 1,344 部 11 月 8 日発行 ④第 92 号 1,335 部 2 月 15 日発行 |
| 研修及び人材育成事業 | | 在宅福祉サービスにおける人材確保及びレベルアップ並びにサービスの質の向上、さらに地域における介護力の向上を目的として、各種研修や人材育成事業を行う。 | 通年 |
| | 会員講習会 | 在宅福祉サービスの提供に必要な基本的な知識・技術を修得するための研修やフレイル予防のための講習を随時実施した。 | ①6 月 28 日 |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|--------|-------------------|---|--|
| | | ①「薬剤師によるお薬のお話」 講師：一般社団法人荒川区薬剤師会吉村富子副会長 ②「プロに聞くお掃除のコツ～お風呂とトイレ編～」 講師：ライオン株式会社 | アクロスあらかわ多 目的ホール 12名参加 ②11月22日 アクロスあらかわ 多目的ホール 22名参加 |
| | 会員交流会 | 日頃の活動の一助とするため、利用会員と協力会員を対象にした交流会を実施した。 上記の会員講習会①及び②は、対象者を協力会員と利用会員とし、会員交流会を兼ねて実施。 協力会員継続5年表彰も同様に実施。 スキルアップ研修会において協力会員同士の懇親会を実施。 | |
| | スキルアップ研修会 | 協力会員のレベルアップを図り、サービスの質の向上を図ることを目的に、活動に役立つ研修会を実施した。 「にこにこマスター講座～知っているつもりだけでもう一度にこにこのこんな時、こんな事」(グループワーク) 「メッセージ交換」(懇親会) | 9月29日 アクロスあらかわ多 目的ホール 19名参加 |
| | 協力会員継続5年表彰 | 協力会員表彰により協力会員の日頃の活動に感謝を表し、士気を高めることを目的に実施した。 協力会員5年表彰記念行事 第1部感謝状贈呈 第2部ミニコンサート 出演：アンサンブルルーヴァ | 3月3日 アクロスあらかわ 多目的ホール 21名参加 うち感謝状受領者2 名参加 |
| 普及啓発事業 | | 在宅福祉サービス事業に対して、広範な区民の理解と協力を得るための事業を行う。 | |
| | にこにこ事業の区民へのPR及び啓発 | 「にこにこサポート」事業に関心を持ってもらい、理解と協力を得るために、社協だよりやホームページ、あらかわ区報などに情報を提供し、広く区民に対し「にこにこサポート」の事業内容をPRした。 また、区内の関係施設や社会福祉施設等へパンフレットや機関紙「にこにこ」を配布した。 協力会員説明会・登録会を毎月実施し、うち2回は地域のふれあい館などへ出張して協力会員説明会・登録会を行った。 | あらかわ区報 毎月 機関紙「にこにこ」 年4回発行 協力会員説明会・登録 会 毎月第3火曜日実施 31名参加 |
| | 団体等への事業紹介 | 地域連携推進会議、ケアマネージャー連絡会、介護サービス事業者連絡会、民生委員・児童委員協議会各部会等へ参加した。 | 随時 |
| | 事業案内の配布 | 区、町会・自治会、区内社会福祉施設、地域包括支援センター、介護サービス事業者等へパンフレット及び機関紙「にこにこ」を配布した。 | 随時 |
| | イベントへの参加 | あらかわ福祉まつり、介護フェア、福祉のしごと相談・面接会等へ参加した。 | 福祉まつり 11月5日 福祉のしごと 11月29日 |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|------------|---------------------|---|-----------------------------------|
| 相談及び情報提供事業 | | 福祉・保健サービス等の情報を提供し、区民の在宅福祉に関わる多様なニーズを適切なサービスに結びつけるための相談活動を行う。 | 通年 |
| | 相談窓口の常設 | 相談窓口を常設し、専門職員(コーディネーター)が対応した。 | 通年 |
| | 情報提供コーナーの常設 | 受付カウンターやパンフレットスタンドに福祉情報に関する資料を配置した。 | 通年 |
| | 他の機関誌等への情報提供 | 社協だよりやボランティアセンター発行の「あらんてあ」等に掲載し、区民にPRした。 | 社協だより No251、252、255号へ掲載 |
| 調査研究事業 | | 会員や区民のニーズを的確に把握した新たなサポートメニューを調査研究し、事業の充実を図る。 | 通年 |
| | 利用会員向アンケート | 心身の状態や生活状況、今後の在宅福祉サービスの利用意向などを調査した。 | 2～3月実施 利用会員 380名に電話にて聴き取り実施 |
| | 協力会員向アンケート | 希望する活動や時間帯、提供している在宅福祉サービスへの意見等を調査した。 | 2～3月実施 協力会員 336名に郵送にて意向調査実施 |
| | 他在宅福祉サービス事業団体との情報交換 | サービスの向上等のため、会員制在宅福祉サービス事業を実施している他区社協との事業連絡会や城北ブロック在宅福祉サービス連絡会において事業の課題等の情報交換を行った。 城北ブロック在宅福祉サービス事業連絡会 在宅福祉サービス事業連絡協議会 | 12月21日オンラインにて実施 2月16日オンラインにて実施 |

5. 福祉サービス総合支援事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|--------------------------|--------------------------|--|---|
| 成年後見活用 あんしん生活 創造事業 | | 区民の成年後見制度の利用促進のため、成年後見制度推進機関として、成年後見制度の周知及び利用促進並びに相談援助を行うことに加え、成年後見制度利用促進制度における中核機関としての役割を果たす。 | |
| | 成年後見制度 に関する講 座・説明会 | 【成年後見制度説明会】 区民が成年後見制度を積極的に活用できるよう、司法書士及び社会福祉士による、成年後見制度等の説明を行った。 社会福祉士：毎月第1水曜日 司法書士：毎月第3水曜日 | 11回開催 参加者36名 4回開催 参加者7名 |
| | | 【成年後見制度啓発講座】 区民に成年後見制度を周知し理解を促進するため、障がい者または高齢者を対象とした啓発講座を実施し、その際にアンケートを行い、周知度及び理解度を測る計画であったが、令和4年度は、新型コロナウイルス感染対策のため実施を見合わせた。 | 未実施 |
| | | 【古い支度講座】 区民に成年後見制度の趣旨を周知するため、関連領域の内容も含め、以下の講座を開催した。 ①古い支度講座（相続編・遺言編・葬儀編） 講座の際にアンケートを行い、周知度及び理解度を測った。 ②エンディングノート作成講座（4回連続講座） 計画していたが、「古い支度講座」を優先して再開したため、実施を見合わせた。 | 新型コロナウイルス感染症対策に留意したうえで、古い支度講座のみ開催。 1月13日 遺言編 参加者11名 1月19日 相続編 参加者11名 2月3日 葬儀編 参加者11名 |
| | | 【出張講座】 区民に成年後見制度を周知するため、団体や機関・グループ単位の要請に応え、成年後見制度の説明を出張して行った。 ケアマネジャー・ケースワーカー向けの出張講座 区民向け成年後見出張講座 希望の家保護者会 ばあとなあ東京荒川会員の集い ピュアハート | 10月4日 9名参加 11月17日 11名参加 4月23日 16人参加 1月11日 12人参加 2月21日 5人参加 2月26日 13人参加 |
| | 成年後見制度 相談事業 | 成年後見制度の周知及び利用促進のために、区民に事業を説明し、相談に応じる。 | |
| | | 【成年後見制度申立支援事業】 成年後見制度に関する申立が困難な場合、申立書類作成等の相談、後見人候補等の紹介を行う等、申立の支援を行った。 | リーガルサポート 27件 ばあとなあ東京 1件 弁護士会 1件 |
| | | 【成年後見制度相談会】 区民に対し、司法書士が申立の際の相談・助言を行った。 | 毎月第2第4火曜日 19回開催 相談件数25件 |
| | 弁護士による 苦情・権利擁 護相談 | 福祉サービス利用に際しての苦情や権利擁護、成年後見制度について相談に応じた。 | 毎月第4木曜日 12回開催 相談件数21件 |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-------------------|------------|--|---|
| | 後見人サポート事業 | <p>成年後見制度の利用促進に必要な後見人等の支援を行うため、以下の事業を実施した。</p> <p>①親族後見人のための、後見業務に関する司法書士による説明会</p> <p>②親族後見人からの要望があった際に、親族後見人となった方々のの交流会を実施する。</p> | <p>①5月18日 0名 8月17日 0名 11月16日 0名 2月15日 0名</p> <p>②未開催</p> |
| | 地域ネットワーク事業 | <p>成年後見制度の利用の促進に必要な地域の関係機関への支援・情報交換を区と協力して行った。</p> <p>①地域包括支援センター ②特定相談支援事業所 ③行政の各窓口 ④金融機関 ⑤医師会 ⑥弁護士・司法書士・社会福祉士等専門職団体</p> | <p>①地域包括支援センター社会福祉士部会への参加12回</p> <p>②難病相談へ参加</p> |
| | 成年後見運営委員会 | <p>第三者の立場から成年後見制度推進機関の運営方針について指導・助言を行うための運営委員会を設置・運営した。</p> | <p>第1回 11月30日 9名参加</p> <p>第2回 3月20日 7名参加</p> |
| | 社会貢献型後見人養成 | <p>社会貢献型後見人の養成について調査検討を行い、区から要請があった際に対応できる準備を進めた。</p> | 要請なく未実施 |
| | 法人後見事業 | <p>成年後見運営委員会に置かれた小委員会で承認を受け、当会自らが後見人となり、区民の福祉サービス契約、施設入所等の身上監護やそれに付随する日常的な金銭管理等の後見業務を行った。</p> | <p>受任件数1件 支援回数84回</p> |
| | 成年後見報酬助成 | <p>区民が成年後見制度を利用する際の申し立て経費と後見人等に対する後見報酬に要する経費を、一定の資産状況に応じて助成した。</p> | <p>申立経費助成0件 報酬等に係る費用助成4件</p> |
| 緊急事務管理事業（荒川区受託事業） | | <p>区から依頼のあったケースについて、通帳等を預かり、必要に応じ入院費等の支払いを行う、日常金銭管理サービスを行った。</p> | <p>利用件数2件 支援回数21回</p> |
| 福祉サービス利用に対する総合相談 | | <p>区民に対して、福祉サービス利用援助・福祉サービスの利用に際しての苦情対応、判断能力の不十分な方々の権利擁護、その他福祉サービス利用に関する専門的な相談を実施する。</p> <p>区民の福祉ニーズの把握の機会にするために、区民のニーズの高い車椅子貸出しを行う。</p> | |
| | 車椅子貸出事業 | <p>歩行することが困難な方に、車椅子を貸出し、社会参加を促す。誰もが利用しやすいよう、当会本部のほか、社協指定管理施設等、区内の各拠点においても貸出した。</p> <p>貸出拠点を拡大するとともに、車椅子の修理等を荒川区自転車商小売組合連合会、都立荒川工業高校定時に協力を依頼し、必要とする方々に安全な車椅子の貸出しを行った。</p> | <p>貸出台数376件 保有台数104件 寄贈 9台</p> |
| | 小地域車椅子貸出 | <p>粋・活サロンを実施している町会・自治会、商店街や区内福祉施設等を拠点として車椅子の貸出しを依頼し、区民が身近な地域で車椅子を借りることができるようにする。</p> | <p>区内8か所で実施</p> <p>①荒川1丁目西文化町会会館</p> <p>②べるぽうと汐入</p> <p>③西日暮里地域包括支援センター</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|--------------|---|---|---|
| | | | ④町屋在宅高齢者通所サービスセンター ⑤東日暮里地域包括支援センター ⑥東尾久地域包括支援センター ⑦養護老人ホーム千寿苑 ⑧荒川老人福祉センター |
| 福祉サービス利用援助事業 | | <p>高齢者や障がいのある方が、適切な福祉サービスを選択し利用するための手続きや各種機関の手続き支援を行うなど地域で安心して生活するための支援をする。</p> | |
| | 地域福祉権利擁護事業（東京都社会福祉協議会受託事業）＜拡大事業＞ | <p>判断能力は不十分であるが支援内容が理解できる方（認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等）が、日常生活に必要な福祉サービスを利用するための相談、情報提供、利用手続き、利用料の支払い、生活費の払出し預入れ、公共料金等の支払いなどの支援を行った。</p> <p>判断能力がある方に対しても、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯、身体障がいのある方で支援を必要とする方を対象に上述の支援を行った（拡大事業）。</p> <p>社協職員である専門員とともに支援業務を行う生活支援員は区民が担っている。生活支援員は、専門員が作成した支援計画に基づき、実際に利用者宅を訪問し上述の支援を行う。その資格要件は、18歳以上80歳以下の福祉に理解と熱意を持つ者でボランティア活動・地域活動等を1年以上経験している者としており、資格要件を満たす者を対象とし、労働契約を締結した。活動報酬は1時間当たり1,080円。</p> | 相談件数 775件 支援回数 4,248回 4年度末契約者 71名 4年度新規契約者 12名 4年度解約者 12名 |
| | 財産保全サービス | <p>高齢者、身体障がい者等の財産保全・管理事業を実施する計画であったが、該当者がいなかった。</p> | 未実施 |
| | 地域権利擁護事業利用促進 | <p>地域福祉権利擁護事業に対するニーズは多問題化する傾向にある。地域権利擁護事業の利用促進のために区民や地域の関係機関（区、金融機関、地域包括支援センター、福祉サービス事業所等）に対し、地域権利擁護事業を周知するとともに、適切な連携関係を構築した。生活福祉課及び高齢者福祉課、地域包括支援センター、社会福祉士部会との連絡調整会議を実施し連携を維持した。</p> | 生活福祉課 2回 3件 高齢者福祉課 10回 21件 |

6. 移動支援事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|------------------------------|--|--|---|
| 障がい者の外出支援事業 (ガイドヘルパー派遣事業) | 障がい者の外出支援(ガイドヘルパー派遣) ・移動支援 ・通院等介助(居宅介護) ・同行援護 | 在宅の視覚障がい者および知的障がい者などが社会生活上必要な外出をする場合、「障害者総合支援法」に基づく外出を支援するサービスを提供することにより、障がい者の自立と社会参加を推進するため、障がい者の外出支援事業(ガイドヘルパー派遣事業)を実施した。 移動支援 [知的障がい者] 移動支援 [児童] 通院等介助(居宅介護) [身体障がい者] 通院等介助(居宅介護) [知的障がい者] 同行援護 | 5,556回 7,633.0時間 1,762回 1,415.5時間 622回 1,277.0時間 57回 115.0時間 2,881回 8,738.5時間 |
| | ガイドヘルパーの募集・確保 | 様々なニーズに対応できるように、毎月ガイドヘルパー説明・登録会を実施し、ガイドヘルパー登録者を随時募集した。 定年(72歳)後も活動を希望するガイドヘルパーに、体力測定・認知機能検査等を実施し、基準を満たす場合、活動を継続できることとし人材確保に努めた。 ガイドヘルパー説明会・登録会 毎月第3水曜日実施 新規ガイドヘルパー3名登録 体力測定・認知機能検査 講師：健康運動指導士 神保秀久氏 会場：当会事務局 3階活動サロン | 9月30日 6名参加 2月15日 6名参加 |
| | ガイドヘルパー現任研修 | 様々な状況や依頼内容に対し、安全かつ質の高いサービスを提供するため、スキルアップを目的とした研修を実施した。また、次年度のガイドヘルパー登録契約の際に、研修課題とレポート用紙を郵送し、各自で研修課題に取り組み、レポートを提出してもらった。 車椅子での介助方法について講義、ロールプレイを用いた車椅子介助の実技・実践 会場：アクロスあらかわ 多目的ホール | 11月24日 15名参加 11月25日 13名参加 研修課題レポート 56名提出 |
| | 広報活動 | ガイドヘルパー派遣事業について広く周知するために、ホームページや社協だよりに掲載した。 | 随時 |
| | 支援者等との連携 | 安全で充実したサービス提供とともに、利用者本人の地域生活を支援する視点を持ち、個人情報保護制度を遵守した上で、ガイドヘルパー及び利用者相互の必要な情報提供と支援者のネットワークづくりを図った。 | 通年 |
| | 資格取得への助成 | ガイドヘルパー希望者に対し、同行援護または介護職員初任者研修の資格取得費用を、資格取得後に当会ガイドヘルパーとして一定の活動実績を経た後、助成する事業であり、ホームページや社協だより等を使い区民等に周知をしたが、令和4年度は該当者がいなかった。 | 未実施 |

7. 助成事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|----------------|-----|---|------------|
| 福祉団体運営助成 | | 区内の高齢者、障がい者、児童、当事者等の福祉団体に運営費の一部を助成し、地域福祉活動の推進を図った。 | 10 団体 |
| 障害者施設運営助成 | | 区内の障がい者施設に運営費の一部を助成し、地域福祉活動の推進を図った。 | 5 団体 |
| 地域支えあい活動運営助成 | | 区内で住民が相互に助け合う活動を推進する団体等、地域社会に広く貢献する団体や民生委員・児童委員協議会等に対して必要な助成を行い、地域コミュニティの発展、住民のつながりの強化、安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進した。 | 0 団体 |
| 社会を明るくする運動運営助成 | | 犯罪や非行を防止し、罪を犯した方や非行をした少年の更生を支え、「いきいき」とした明るい地域作りに参画することを重点目標に、区内全域及び全国的に取り組まれている「社明運動」に助成する。 | 0 団体 |
| 小地域組織化助成 | | 歳末たすけあい運動をはじめ、日頃活動に協力いただいている町会・自治会に、小地域の福祉活動推進を目的に助成を行った。 | 111 町会・自治会 |
| 地域福祉活動助成 | | 歳末たすけあい募金を財源として、公的援助を受けにくい、区内の住民団体、当事者団体、ボランティア団体等の事業を助成し、地域福祉活動を推進した。 | 19 団体 |

8. 生活福祉資金貸付事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|--------------------------|----------------------------|--|--|
| 各種資金貸付事業（東京都社会福祉協議会受託事業） | 生活福祉資金貸付事業 | 低所得者世帯、障がい者や介護を要する高齢者のいる世帯に対して、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的に資金の貸付を行った。 | 福祉資金 ◆相談件数(延) 512件 ◆貸付決定件数 17件 転宅費 2件 その他 6件 緊急小口 9件 ◆貸付決定金額 1,945,000円 転宅費 682,000円 その他 463,000円 緊急小口 800,000円 教育支援資金 ◆相談件数(延) 613件 ◆貸付決定件数 41件 教育支援費 27件 就学支度費 14件 ◆貸付決定金額 35,648,000円 教育支援費 33,036,000円 就学支度費 2,612,000円 |
| | 総合支援資金 | 離職や減収により日常生活全般に困難を抱えた世帯の生活の建て直しのために、継続的な相談支援と生活費及び一時的な資金の貸付を行った。 | ◆相談件数(延) 49件 ◆貸付決定件数 1件 ◆貸付決定金額 126,000円 |
| | 不動産担保型生活資金 | 現在住んでいる自己所有の不動産(土地・建物)に、将来にわたって住み続けることを希望する低所得の高齢者世帯に対し、その不動産を担保に生活福祉資金の貸付を行った。 (※東京都社会福祉協議会受託事業) | ◆相談件数(延) 27件 ◆貸付決定件数 1件 ◆貸付決定金額 15,300,000円 |
| | 生活復興支援資金貸付 | 東日本大震災で被災した低所得世帯の生活の復興を支援するため、当面の生活に必要な経費等の貸付を行う事業だが、令和4年度は対象世帯がなかった。 (※東京都社会福祉協議会受託事業) | ◆相談件数(延) 0件 ◆貸付決定件数 0件 ◆貸付決定金額 0円 |
| | 特例貸付 ・緊急小口資金 ・総合支援資金 | 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生計維持が困難となった世帯への貸付。申請期間の終了後は、償還や借受人の状況変更の問い合わせ対応等の業務を行った。 | 相談件数(延) 1897件 緊急小口資金貸付決定件数 165件 総合支援資金(初回)貸付決定件数 144件 総合支援資金(延長)貸付決定件数 0件 総合支援資金(再貸)貸付決定件数 0件 |

9. 受験生チャレンジ支援貸付事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-------------------------|-----------|---|--|
| 受験生チャレンジ支援貸付事業（荒川区受託事業） | | <p>学習塾、各種受験対策講座、通信講座等の受講費用及び高校、大学受験等の受験費用を捻出できない方に対して貸付を行うことにより、低所得者世帯の子どもたちの学習機会の確保を支援した。</p> <p>《対象者》</p> <p>①世帯の生計中心者であること</p> <p>②世帯の総収入または総所得を合算した金額が一定基準以下であること</p> <p>③預貯金等資産の保有額が600万円以下であること</p> <p>④土地・建物を保有していないこと（現在居住している土地、建物は除く）</p> <p>⑤都内に引き続き1年以上在住（住民登録）していること</p> <p>⑥生活保護受給世帯の世帯主または構成員でないこと</p> <p>⑦暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条6号に規定する暴力団員でないこと</p> | <p>相談件数（電話・来所含めた延べ人数） 556件</p> <p>新規窓口来所者件数（実人数） 45件</p> <p>《貸付決定状況》</p> <p>貸付決定件数 204件</p> <p>貸付決定金額 23,332,300円</p> <p>A. 学習塾等受講料貸付金（中学3年）</p> <p>貸付決定件数 66件</p> <p>貸付決定金額 12,744,600円</p> <p>B. 学習塾等受講料貸付金（高校3年等）</p> <p>貸付決定件数 32件</p> <p>貸付決定金額 6,164,400円</p> <p>C. 受験料貸付金（中学3年）</p> <p>貸付決定件数 57件</p> <p>貸付決定金額 1,078,900円</p> <p>D. 受験料貸付金（高校3年等）</p> <p>貸付決定件数 49件</p> <p>貸付決定金額 3,344,400円</p> <p>《償還免除（令和3年度貸付決定175件分）》</p> <p>償還免除決定件数 175件</p> <p>辞退・返金件数 0件</p> <p>償還件数 0件</p> |
| | 相談窓口の設置運営 | 相談窓口（常設）を設置し、専門相談員が対応し、必要な支援を行った。 | |
| | 広報普及啓発活動 | <p>区報、ウェブページへの掲載に加え、学校や関係機関への情報提供等、受験生チャレンジ支援貸付事業について区民への情報提供をきめ細かく区民への情報提供を行った。</p> <p>①区営掲示板に掲示（掲示ポスターを制作）</p> <p>②区報掲載</p> <p>③社協だより掲載</p> <p>④区立中学校、区内私立高校へリーフレット配布</p> <p>⑤区内塾へリーフレット、ポスターを配布</p> | <p>①9月15日～9月24日 12月5日～12月14日</p> <p>②11月21日号</p> <p>③7月号、12月号</p> <p>④4月</p> <p>⑤7月、59塾</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-----|-----|-------------------------------|-----|
| | | ⑥区内図書館、ひろば館・ふれあい館等へチラシ・ポスター配布 | ⑥7月 |

10. ひとり親貸付事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|--|-----|--|--|
| ひとり親家庭 高等職業訓練 促進資金貸付 事業 (東京都社会 福祉協議会受 託事業) | | <p>1. 訓練促進資金 高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対し、入学準備金、就職準備金を貸付けた。</p> <p>2. 住宅支援資金 児童扶養手当を受けまたは所得が同水準で自立支援プログラムの策定を受け、自立に向けて意欲的に取組む、ひとり親家庭の親に対し、住居の借上げ資金を貸付けた。 ※1、2それぞれ、就職、就業継続ほかの要件に合致する場合には、返済が免除される。</p> | <p>◆入学準備金貸付 件数 3件 貸付金額 1,500,000円</p> <p>◆就職準備金貸付 件数 5件 貸付金額 1,000,000円</p> <p>◆住宅資金貸付 件数 5件 貸付金額 2,400,000円</p> |

11. 特定相談支援事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|----------------------------|-----|---|------------|
| 計画相談支援 及び障がい児 相談支援事業 | | <p>障害者総合支援法及び児童福祉法に基づき、障害福祉サービス、障害児通所支援を利用する方を対象に、相談支援及び指定計画相談支援・障害児相談支援を実施した。</p> <p>※本事業は社会福祉事業区分に属するが、事業の実施は公益事業区分の荒川区立障害者福祉会館(アクロスあらかわ)にて実施している。</p> <p>事業の詳細は、障害者福祉会館(アクロスあらかわ)のサービス区分に記載。</p> | 契約件数 420 件 |

12. 区受託事業（本部受託地域福祉関係事業）サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|------------|------|--|--|
| 障がい者就労支援事業 | | <p>障がい者就労の機会を広げ、安心して働き続けられるように、就労支援コーディネーターと生活支援コーディネーターが本人や家族、企業から相談を受け、就労支援をすることにより、地域での自立した暮らしを支えた。</p> <p>また、地域開拓促進コーディネーターが、区内の就労支援施設に通所している方々や施設と連携して相談等の働きかけを行い、福祉的就労から一般就労への移行を支援した。</p> | <p>■登録者 720名 ■新規登録者数 39名 ■新規就労者数 30名 （身体2名・知的15名・精神13名・その他0名） ■就労者数 350名 （身体39名・知的206名・精神105名・その他0名）</p> |
| | 就労支援 | <p>仕事探し・面接・実習の同行、企業開拓、離職調整等の就労支援を行った。また、就労移行支援事業所、就労継続支援事業所等と連携して、支援のコーディネートを実施した。</p> <p><支援内容></p> <p>①職業相談 就労、職種に関する相談と助言や求人、社会資源などの情報提供等</p> <p>②就職準備支援 面接の練習、履歴書の確認準備、求人票の紹介、ハローワークへの同行、職業評価の依頼等</p> <p>③職場開拓 公的機関や民間企業との雇用相談等（職安以外の経路）</p> <p>④職場実習支援 業務内容や実習状況の確認、正規雇用への条件の調整</p> <p>⑤離職時の調整及び離職後の支援 離職に伴う諸手続きの確認と調整、今後の調整</p> | <p>①職業相談 2,273件 （新規417件・継続1856件） ②就職準備支援 537件 ③職場開拓 66件 ④職場実習支援 270件 ⑤離職時の調整・離職後の支援 134件 就労支援件数①～⑤ 計 3,280件</p> |
| | 就労訓練 | <p>就労の準備として、訓練機関のコーディネートを行った。</p> <p><訓練内容></p> <p>①生活リズムの安定 就労以前の生活リズムの調整を行い、それを安定させていくもの。</p> <p>②基礎技能の習得 他機関の訓練を紹介するレベルまででない内容の技能のコーチ。</p> <p>③就労意欲の維持 求職期間または訓練の待ち期間の就労意欲の維持のための通所</p> <p>※①～③の訓練を通じて、本人からの聞き取りや関連機関からの情報だけでは把握できない部分の職能評価を行った。また、培ってきた連携を活かし、他機関の訓練機能を積極的に活用した。</p> | <p>就労訓練延件数 ①～③合計0件 （パソコン訓練0件） （生活リズム等0件） ※早期の段階から他機関へつなぐケースが増えており、他機関の訓練機能を活用することが増加している。</p> |
| | 定着支援 | <p>一般就労を継続している方が安定した就労を続けていけるように、本人及び企業へ支援を行った。また、ジョブコーチ的支援等も行った。</p> <p><支援内容></p> | <p>職場定着支援 ①, ②合計 6,002件</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-----|---------------|---|---|
| | | ①職場定着支援：職場訪問及び職場内支援、職場同行、その他 ②余暇活動支援：ともともクラブ、フットサル（レウニル） | （訪問 222 件、同行 10 件、その他 5764 件、余暇 6 件） エンパワメント事業参照 |
| | 生活支援 | 安心して職業生活を続けられるよう、就労に関わる日常生活の支援として関係機関との連携による福祉サービス利用等のコーディネートと情報提供を行った。 <支援内容> ①生活相談 人間関係に関する相談と助言、家庭における諸問題に対する助言・定期的な面接 ②日常生活の支援 現況把握の為の家庭訪問、定期的な通院や買い物の同行 ③豊かな社会生活を築くための支援 余暇活動支援 ④安心して職業生活を続けられるための支援 就労先への業務変更等の調整、転居による移行支援 ⑤将来設計や本人の自己決定支援 キャリアアップに向けての相談助言等、本人の意向への支援 ⑥関係機関との連携 連絡会議の開催・生活寮の就労に関わる調整 | ①生活相談 563 件 （新規 10 件、継続 553 件） ②日常生活の支援 158 件 ③豊かな社会生活を築くための支援 785 件 ④安心して職業生活を続けられるための支援 31 件 ⑤将来設計や本人の自己決定支援 18 件 ⑥関係機関との連携 2,594 件 生活支援延件数 ①～⑥合計 4,149 件 |
| | エンパワメント事業 | 障がい者就労支援事業を通して、一人ひとりの生きる力を育むため、本人活動である「ともともクラブ」「フットサル レウニル」を応援することで地域での生活を支援した。 ①ともともクラブ 月例会 ※これまで毎月第二金曜日に行ってきたが、新型コロナウイルス感染者数の増加や緊急事態宣言、蔓延防止等処置等の対応に合わせて日程、時期等を検討して実施。 ②フットサル（レウニル） 練習会（月 1 回月曜夜）、試合（年 3 回） | ①ともともクラブ ・月例会 9 月（ハイブリット） 1 月（対面） ②フットサル（レウニル） 10 月、12 月、2 月 |
| | 就労支援ネットワークづくり | ハローワーク、企業、障がい者団体、特別支援学校、障がい者施設、行政、自立支援協議会等とのネットワークに参加し、雇用促進に向けて情報交換を行い、支援協力を得た。 ①東京都障害者就労支援関係機関意見交換会 参加機関：東京都の区市町村就労支援事業者 障害者就業・生活支援センター事業者 東京都産業労働局雇用就業部就業推進課 ②城東・城北ブロック就労支援センター連絡会 参加機関：各回 18 機関 | ①年 1 回（Web 開催） ②城東・城北ブロック 年 3 回（ハイブリット開催） |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|-------------------|---|---|-------|----|---|-----|-------|----|---|-----|-------|-----|---|-----|------|----|---|----|------|------|--|------|
| | | <p>③ハローワーク足立 連絡会議 参加機関：足立管内の就労支援機関</p> <p>④就労支援センター説明会・連絡会 参加機関：港特別支援学校・水元小合学園</p> <p>⑤就労支援セミナー&面談会 参加機関：企業・都内ハローワーク・就労支援機関</p> <p>⑥精神保健福祉ネットワーク会議 参加機関：荒川区・足立区内福祉機関・医療機関</p> <p>⑦精神障害者就労定着支援連絡会 参加機関：企業・都内福祉機関・医療機関</p> <p>⑧自立支援協議会 参加機関：区内就労支援事業所・B型事業所</p> | <p>③ハローワーク足立 年4回（対面開催）</p> <p>④説明会・連絡会 港特別支援学校 （8月開催） 水元小合学園 （8月開催）</p> <p>⑤就労支援セミナー& 面談会（1月開催）</p> <p>⑥ネットワーク会議 （1月開催）</p> <p>⑦連絡会（2月開催）</p> <p>⑧自立支援協議会定例 会（隔月1回開催）</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 地域啓発事業 | 障がいのある方々の就労について、地域住民や企業等に広く関心を持ってもらい、理解を得るために、啓発事業を実施した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者雇用検討中企業への説明を実施 ・障害者雇用促進セミナーの動画配信による企業への周知 ・区内一般企業での職場体験の実施 ・区内中学校（特別支援学級保護者向け）、高校卒業後の支援体制についての講師活動 ・東京都障害者マッチング応援フェスタでの障害者就労の説明の実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 障がい者就労激励会・長期勤続表彰式 | 障がい者が就労している企業や関係機関の出席のもとで長期勤続者の表彰を行い、障がい者の就労を激励する機会とした。また、勤続表彰を継続的に実施し、企業、関係機関等の情報交換の場として、障がい者就労の推進を図った。 | 11月25日 サンパール荒川 ※新型コロナウイルス感染症の影響により規模を縮小して実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 手話講習会事業 | | <p>聴覚障がい者の福祉に理解と熱意を持つ方を対象に、手話技術の指導を行い、手話奉仕活動を促進するために講習会を実施した。また、手話を学んだことのない方に向けた手話体験会を開催した。</p> <p>合同講演会 10月1日 上級、通訳養成コース対象 「手話通訳者になるための翻訳技術」 講師：越後 節子 氏 1月7日 初級コース対象 「ろう者と聴者のズレ」 講師：菊川 れん 氏</p> <p>防災グループワーク（全コース対象） 令和5年2月12日</p> | <p>（手話講習会）</p> <p>修了者数</p> <table border="0"> <tr> <td>初級A 昼</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td> 夜</td> <td>12名</td> </tr> <tr> <td>初級B 昼</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td> 夜</td> <td>10名</td> </tr> <tr> <td>初級C 昼</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td> 夜</td> <td>12名</td> </tr> <tr> <td>上級 昼</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td> 夜</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>通訳養成</td> <td>朝 1名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>夜 2名</td> </tr> </table> | 初級A 昼 | 5名 | 夜 | 12名 | 初級B 昼 | 6名 | 夜 | 10名 | 初級C 昼 | 14名 | 夜 | 12名 | 上級 昼 | 2名 | 夜 | 4名 | 通訳養成 | 朝 1名 | | 夜 2名 |
| 初級A 昼 | 5名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 夜 | 12名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 初級B 昼 | 6名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 夜 | 10名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 初級C 昼 | 14名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 夜 | 12名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 上級 昼 | 2名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 夜 | 4名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 通訳養成 | 朝 1名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 夜 2名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-----|-----|--|-----|
| | | <p>講師助手研修</p> <p>8月25日 「手話講習会の指導・進行手段について学ぶ」 講師：飛山 将紀氏</p> <p>10月27日 「健聴助手の講師への支援技術について学ぶ」 講師：高井 洋氏</p> <p>手話体験会</p> <p>12月18日 「おやこで一緒に 手話で思いをつたえよう～つたえる気持ちを大切に～」 講師：寺澤 泰史氏</p> <p>1月21日、2月4日 講師：八木澤 雅彦氏</p> | |

13. ファミリー・サポート・センター事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業の概要 | 実績等 |
|--------------|---------------|---|---|
| ファミリー・サポート事業 | 育児支援サービス | 区内に在住または在勤し、概ね生後6か月以上小学校6年生までの子どもがいる方（区内に在園・在学児がいる方も含む）の仕事と育児の両立及び育児環境整備のために、地域の協力会員が提供する住民参加型・会員制の有償育児支援サービス。サービスの利用には利用会員としての登録が必要。 | 利用会員 2472名 協力会員 484名 活動回数 5627回 活動時間 8514時間 |
| | 会員講習会 | (1)協力会員養成講習会 年5回（1回につき3日間） (2)フォローアップ研修等 ①救命救急講習会（年5回） ②協力会員養成講座 再講習（年5回） ③その他知識、技術の向上を目的とした講習会（講演会） | (1)年計19名（登録者数）*あらかわ区報にて協力会員養成講座の参加者を募集（年5回掲載） (2)①年計18名（荒川消防署） ②未実施 ③未実施 |
| | 事例発表・交流会 | 利用会員と協力会員間が一堂に会する場を設け、会員間の交流を図った。 | 3月2日 あらかわ遊園参加者 協力会員 6名 利用会員 14名 子ども 17名 |
| | 連絡調整会議 | アドバイザーと地域リーダーが情報交換及び協議を行った（地域リーダー会議）。 | 年6回実施（隔月開催） |
| | 協力会員継続5年表彰の実施 | 協力会員を表彰することにより、日頃の活動に感謝を表し、士気を高めることを目的に隔年で実施している（講習会と同時開催）。 | 令和4年度は実施なし。次回は令和5年度に実施予定 |
| | 広報紙「Fめ～る」の発行 | 発行部数：1回 3,400部 | 年2回発行 令和4年7月 No.71 令和5年1月 No.72 |
| 託児サポーター事業 | | 講演会の託児など保育施設や自宅以外の場所における一時的保育サービスを、地域の協力会員（託児サポーター）が担うことにより、子育て家庭の社会活動への参加を促進し、子育て家庭を支援した。 | 通年実施 利用団体：16団体 派遣件数：76件 派遣人数：234名 |
| | 連絡調整 | 利用団体と託児サポーターとの情報交換及び協議を行った。 | 感染症の状況に応じて、利用団体2名に対し託児サポーター1名での対応を実施した。 |
| | 利用団体への説明 | 利用団体に対して会則等の周知徹底を図ることにより、円滑な託児サポートが行えるようにした。 | 利用希望団体へ手引き書を使って説明を行った。 |
| | 広報活動 | 託児サポーター事業を広く周知し、事業の推進を図る計画であったが、令和4年度は新型コロナウイルスの影響により実施できなかった。 | 未実施 |

歳末たすけあい運動事業拠点区分

15. 歳末たすけあい運動事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|----------------------------|-----|--|--|
| 歳末たすけあい運動事業 (12月1日～31日) | | <p>全国的な共同募金の一つである「歳末たすけあい・地域福祉募金」を町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、母の会等で構成される「歳末たすけあい運動実施委員会」と当会が主体となり実施した。</p> <p>○実施時期：12月1日～31日</p> <p>○目標額：新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、目標額の設定を見送った。</p> <p>○周知方法：区報、当会広報媒体（社協だより）、ホームページ、ポスター等</p> <p>●第1回実施委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委嘱状交付について ・歳末たすけあい・地域福祉募金の使途概要について ・令和4年度歳末たすけあい運動（歳末たすけあい・地域福祉募金）の実施について <p>●第2回実施委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・募金額について ・令和4年度 歳末たすけあい・地域福祉募金配分計画（案）について <p>●第3回実施委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度歳末たすけあい運動（歳末たすけあい・地域福祉募金）配分について ・令和5年度地域福祉活動計画（案）について <p>令和4年度歳末たすけあい・地域福祉募金収納金額 10,486,221円</p> | <p>《主唱者》 社会福祉法人東京都社会福祉協議会 《協賛団体》 荒川区 《実施団体》 町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、母の会、共同募金協力会</p> <p>日時：10月31日（月） 午後2時～</p> <p>場所：サンパール荒川 第1集会室</p> <p>参加：21名</p> <p>日時：12月20日（火） 午後2時～</p> <p>場所：サンパール荒川 第1集会室</p> <p>参加：20名</p> <p>日時：3月15日（水） 午後2時～</p> <p>場所：サンパール荒川 第2集会室</p> <p>参加：22名</p> |
| ギフト券の配付事業 | | <p>歳末たすけあい運動実施委員会において、ギフト券の配付について協議・検討を行い、以下の方を対象に、1人3,000円分のギフト券を令和4年度の歳末たすけあい・地域福祉募金を財源として配付した。</p> <p>①18歳以下の区内在住の身体障害者手帳、愛の手帳または精神障害者保健福祉手帳の所持者で、且つ、民生委員・児童委員による訪問を希望され、申込書類を提出された方</p> <p>②区の「高齢者みまもりネットワーク事業」に登録している70歳以上のひとり暮らし高齢者のうち、民生委員による「ひと声」運動希望者で、前年度住民税非課税世帯（但し、生活保護世帯及び施設入所者・病院入院者、同居人が確認された方を除く）</p> | <p>①279名</p> <p>②1,712名</p> <p style="text-align: right;">計1,991名</p> |
| 地域福祉活動事業 | | <p>①世代間交流事業（年賀状配付事業）</p> <p>②ふれあい粋・活（いきいき）サロン事業</p> <p>③地域福祉啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉啓発事業の実施 | |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-----|-----|---|-----|
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉啓発の広報活動 ④小地域組織化助成事業 ⑤支えあい活動事業 <ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮や生きづらさを抱える人への取組 ・助成事業 ※サービス区分が分散しているため、事業内容の詳細は各サービス区分の事業内に掲載。 | |

各指定管理施設運営事業拠点区分

16. 各指定管理施設運営事業サービス区分

(※後述に各施設ごとの拠点区分の事業計画書有。①～③の各施設は社会福祉事業区分に含まれ、④の荒川区立障害者福祉会館（アクロスあらかわ）のみ公益事業区分に含まれる)

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-------------------------|-----|---|-----|
| 指定管理者として区立障がい者福祉施設の運営事業 | | <p>指定管理者として、区と協調して、より充実した利用者のニーズに応えたサービスを提供するとともに、地域福祉活動の拠点として地域に開かれた施設運営を行う。</p> | |
| | | <p>① 荒川区立尾久生活実習所「あらかわ希望の家」 本所 及び 分場 ② 荒川区立荒川生活実習所 ※②と③は予算合算 ③ 荒川区立荒川福祉作業所 ※②と③は予算合算 ④ 荒川区立障害者福祉会館（アクロスあらかわ） ※本施設のみ公益事業区分の拠点。公益事業のほか、社会福祉事業の特定相談支援事業を実施。</p> | |

尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場事業拠点区分（※指定管理施設）

16. ①尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場事業サービス区分

施設概要

1. 概要

特別支援学校を卒業した子ども達が、行き場所がなく家に引きこもることのないようにとの保護者の切実な思いを受け、「荒川のぞみの会」が昭和56年に通所の場としてスタートさせ、昭和62年に同会からの依頼を受けて当会が区の補助金で運営を開始した。平成7年には、荒川区立尾久生活実習所「あらかわ希望の家」として区からの受託運営となった。

平成12年度から知的障害者福祉法に基づく法内施設として位置付けられ、平成14年度からは利用者の増加に伴って分場が開設された。平成18年度に入ると、新たに区の指定管理者としての運営を開始し、平成21年度からは障害者総合支援法に基づき「生活介護事業」に移行し現在に至っている。

近年、重度障がいの利用者が増えており、障害支援区分（1から6段階）の平均が5以上であるため、重度の障がいに対する特別な配慮を踏まえて個々に支援している。

また、利用者の加齢による身体機能の低下や在宅生活を支える家族の高齢化に伴う支援力の低下等により、利用者の在宅生活は困難さを増し、区内外の施設への入所が増加傾向にある。どのような環境においても、利用者自身が自己選択・自己決定ができる力の強化に取り組むこと、家族・保護者や関係機関、グループホームなど生活の場となる施設との連携を密にしなが、日々の生活の充実と社会的自立を図ることを常に考慮しながら利用者・家族を支援している。

2. 目的

区内の障がいのある方々を対象に生活作業訓練・地域交流などに取り組み、日々の生活の充実と社会的自立を図ることを目的に運営している。利用者本人の持つ機能・能力を引き出すことと合わせて、地域の方々との交流を図ることを通して生活の中で生じる様々なハンディキャップを克服し、地域で豊かに生きることを支える。また、障がいのある人や家庭が抱える問題に対して、支援員を中心にあらゆる職種の職員がそれぞれの専門性を生かした支援を行い、地域の様々なネットワークを活用して地域での生活を支援する。

3. 利用定員 77名（本所58名、分場19名）

4. 登録人員 74名（本所56名、分場18名）

5. 開館日 243日 月曜日～金曜日（土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く）

6. 所在地 《本所》〒116-0011 東京都荒川区西尾久 6-17-3
《分場》〒116-0011 東京都荒川区西尾久 4-6-4

7. 入退所者 入所者1名 本所4月1名
退所者0名

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|------|-----|---|--|
| 充実事業 | | <p>1. 定員拡大に合わせた環境整備</p> <p>○施設環境設備 本所においては、令和2年度から建物の地下1階、1階、2階フロアに加え3階フロアを利用者の活動スペースとして使用している。令和3年度は10名の新規利用者が入所し、今後も定員の拡大が見込まれる。定員の増加とともに多様化するニーズへ柔軟な対応が必要となる。引き続き、職員間の連携を強化するとともに、受入利用者に対応した環境整備を行った。</p> <p>○記録環境整備 今年度から記録ソフトを導入し、利用者支援や健康に関する情報の一元管理に取り組んだ。これにより、職員間で利用者に関する情報の共有がより密となり個別支援の充実につながった。また、家族・関係機関との連携の強化が行えた。</p> <p>○感染対策環境設備 利用者の他、多数の関係者が出入りする通所施設として、感染症対策については、利用者に対する健康管理と家族や関係者の健康状態の把握に努めている。また、施設内の日常的な衛生管理の他、活動の規模や内容を変更・縮小する等の感染リスクを軽減するための対策を講じた。</p> <p>2. 障がい特性に応じた活動プログラムの展開 利用者の特性や幅広い世代に合わせた活動プログラムの充実を図った。また、選択肢を増やし利用者が自己選択し、参加できる活動プログラムの在り方を検討し、利用者が主体となれるように取り組んだ。ボッチャやスノーレンなど、前年度重点として展開した活動は継続し、年齢や障がいに合わせて、利用者のニーズに添う活動を実施した。 現在、強度行動障害を有する利用者が13名（本所12名、分場1名）通所している。特に自傷、他害行為など、危険を伴う行動を頻回に示すことなどを特徴としているため、強度行動障害を有する者に対して適切な支援を行うことを目的として現場の職員は適宜、強度行動障害支援者養成研修（基礎研修及び実践研修）を受講し、適切な対応を検討し共有した上で支援にあたった。</p> <p>3. 将来を見据えた支援 定員増により若い世代が増える一方、利用者の40%が40歳以上であり、親なき後を考えた支援が必要となっている。保護者会と連携を図り、成年後見制度の説明会の実施や地域資源の活用をしていく方法を共有化した。</p> <p>4. 職員の資質向上 障がい特性の理解や支援方法等の知識及び技術を習得するため、研修の充実を図った。虐待防止委員会、感染拡大予防対策班の設定、強度行動障害などに対する勉強会の実施をしている。新人職員研修はOJTを活用し、個々の利用者への支援技術を身に付けていく体制を確立した。</p> | <p>前年に設置した本所3階の底上げ台は、車椅子利用者の使用を想定していたが、他の利用者も一緒に活動のできる場所として活用の幅が広がっている。</p> <p>連絡ノートの情報やりとりが充実し、家族より好評を得た。職員間の情報共有・連携もスムーズに行える。</p> <p>玄関での検温・消毒を引き続き実施。感染拡大の時期は、活動の内容を工夫した。</p> <p>随時実施</p> <p>成年後見制度説明会 1月11日実施 12名参加</p> <p>外部研修 30回実施 延べ37名参加 内部研修 7回実施 延べ153名参加</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|--------|----------|--|---|
| | | <p>5. 災害時における地域、保護者との連携 福祉避難所設置・運営訓練に場面の想定を変えながら取り組んだ。避難（防災）訓練は年2回、西尾久六丁目町会と合同で実施した。その他、物品管理、感染症対策、放送訓練、分散配置訓練、館内点検など訓練内容の役割をより明確にして、実施した。また、非常時や災害時の対応など保護者との連携を深めた。</p> | <p>地域住民参加型避難訓練 9月16日実施 町会3名参加 保護者2名参加 9月17日実施 町会5名参加 関係機関2名参加 町会の参加者とともに 消化器訓練、AED訓練などを実施した。</p> |
| 生活介護事業 | 生活作業訓練事業 | <p>《日常活動》 運動、創作活動、音楽活動、レクリエーション、調理実習、茶話会、誕生会、外出・外食活動などの活動プログラムを実施することで、障がい特性、年齢、体力、興味関心の幅広いニーズに応じ、様々な経験から利用者それぞれの持てる力を発揮できるよう日常活動を展開した。令和4年度は、引き続き感染症の対策を講じ、活動の制限に対して可能な範囲で所外活動などを実施した。</p> <p>《地域交流活動》 日常活動や行事へのボランティアの受け入れ、月1回の喫茶・自由見学会、近隣の飲食店や公共施設に利用者が描いた絵画を展示していただく「絵画交換」やゆいの森の定期展示、各種作品展への出展を通じて交流を深めた。 また、分場においては、令和2年度やかまし祭で実施した、西尾久みどり保育園との交流事業をきっかけにはじめた「街なかシリーズ」の取組みを継続、季節に合わせてテーマを変えて実施した。</p> <p>《基本的生活活動》 食事・排泄・移動・更衣・整容・清潔保持等について、行為や行動を習得するための支援を行い、生活スキルの向上を図った。</p> <p>《健康維持活動》 健康維持のため、個々の利用者の体調・疾病状況・健康状態の把握を行い、日常的支援や看護師・栄養士等からの助言等を行った。理学療法士が作成した個別の体操プログラムに沿って運動を行い、身体機能の維持に役立てた。</p> <p>《コミュニケーション活動》 利用者同士、また職員や地域の方々との日常的なコミュニケーション・関係づくりを通して、集団の中で安心して楽しく、互いに心地よい環境で過ごすためのコミュニケーション方法や協調性・社会性を身に付けた。 また、Web会議システムを活用し、対面ではない方法を継続、施設公開に向けて本所と分場をネットで繋ぎ、テーマや内容の意見交換を実施した。 ボランティアによるクリスマス演奏会をオンラインで3施設を繋ぎ演奏を楽しんだ。</p> | <p>サマーボランティア 3名参加 利用者の絵画作品展示 毎月実施</p> <p>公園に遊びに来た園児達や親子連れに好評を得た。</p> <p>随時実施</p> <p>随時実施</p> <p>個別体操プログラム 理学療法士対応 53回実施</p> <p>随時実施</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-----|------------------|---|---|
| | | <p>《講師活動》 専門的講師の指導のもと、美術・文章表現・手話音楽・自立プログラムなどの活動を行った。 また、多機能型音響機器を活用し、体操やレクリエーション等を取り入れ安定して活動プログラムを提供できる環境・体制づくりに取り組んだ。</p> <p>《フロア合同プログラム》 クラブ活動や季節の催し、ボッチャ、カラオケ、ボウリング等をフロア合同で行い、主体的選択や自己決定、利用者同士の関係作りに取り組み、楽しむ機会を提供する。 ホープ喫茶：利用者がホスト・キャストになり、喫茶を楽しんだ。 夏祭り：神輿づくりと、盆踊りなどを実施した。 ※新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、実施の可否判断や参加人数の調整を行った。</p> <p>《社会見学》 外出活動を通じて、知識や経験を広げ、社会の決まりや意味を学ぶ計画であったが、新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、時間を短縮し車窓からの見学とした。</p> <p>《トランポリン》 楽しみながら体を動かし、情緒の安定を図った。 はじめての取り組みであったが上下運動の感覚を楽しみ、また行きたいと希望があった。</p> | <p>美術教室 35回 自立プログラム 18回 手話音楽 4回 パソコン教室 24回</p> <p>随時実施</p> <p>感染症対策として車窓見学・選んだ食事（出前）で外出気分を楽しんだ。</p> <p>10月6日 6名参加 10月20日 6名参加</p> |
| | <p>行事・地域交流事業</p> | <p>利用者が一人ひとりのもつ能力を発揮し、様々な行事に取り組むことにより、達成感や充実感、喜びを得る。また、地域の方々との交流を通じて地域での豊かな生活につながるのと同時に、地域の方々の障がいの理解を促進する。</p> <p>《宿泊訓練》 施設の仲間たちや職員と寝起きをともにする体験を通じて、社会性、自律性を高める機会とする計画であったが、新型コロナウイルス感染症の収束がみられず、日帰りバスハイク等の代替対応を行った。</p> <p>《ハートフル運動会への参加》 心身障害児者福祉連合会主催の運動会に参加し、運動会の雰囲気を楽しみながら、様々な障がいのある方々との交流を図った。</p> <p>《施設公開「やかまし祭」》 利用者の日頃の活動の成果を地域の方々に紹介し、理解と共感を得るとともに地域の方々との交流を図った。</p> <p>《成人を祝う会》 成人を迎えたことを、利用者・職員・保護者をはじめ、地域の方々とともに喜び、成人としての第一歩を踏み出す</p> | <p>随時実施</p> <p>上野動物公園散策外食を10回実施 計61名参加</p> <p>11月12日実施 会場参加36名 午前23名 午後13名 施設で参加15名</p> <p>11月26日実施 来所者99名 本所72名 分場27名</p> <p>1月13日実施 対象者9名</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-----|--------------|---|--|
| | | <p>ことを祝福した。令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の対策のため、午前と午後に分け2回実施した。</p> <p>《機関紙「あしあと」の発行》 地域の方々に施設の活動を知っていただき、理解・協力を得るために、機関紙「あしあと」を発行し配布した。</p> <p>《見学者・ボランティア・実習生等の受け入れ》 地域住民や区民等の見学、ボランティアや実習生を受け入れた。新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、受け入れの可否判断や受け入れ人数や期間を調整した。</p> <p>《アート展示》 施設の身近な地域の公共施設や飲食店などで利用者の作品を展示し、より多くの地域の方々が利用者の作品に接することにより、障がいのある人、施設についての理解を深めてもらう機会とした。</p> | <p>秋号・冬号発行</p> <p>随時実施 保育士実習3名 介護等体験9名</p> <p>区内7か所に毎月交換展示</p> |
| | 給食事業 | <p>《給食サービス》 一人ひとりの健康を維持するため、栄養が偏らないように 様々な食材を用いて、必要な栄養素をバランス良く摂取できるように、バラエティーに富んだ献立になるよう考慮するとともに、個々の利用者が食べやすい食事形態や食器に配慮し、自立に向けた食事支援を行った。</p> | <p>随時実施</p> <p>嗜好調査 年1回実施</p> |
| | 健康診断等事業 | <p>《健康管理》 ○疾病の予防と早期発見に努め、健康の保持・増進を図った。 ○健康診断を年1回行った。 ○医務室にて専門医(内科医・精神科医)の診察や健康相談を行った。 ○日常的に看護師が健康管理を行った(連絡帳の確認、検温、バイタルチェック)。 ○保護者に対して、健康及び保健衛生について、知識の普及と啓発を行うための情報提供を行った。</p> | <p>健康診断 全3回実施</p> <p>専門医の診断 毎月</p> <p>健康管理 毎日</p> |
| | 通所バス運行事業 | <p>利用者の通所のため、本所では車イス用リフトが装備されたワゴン車の送迎車両6台をコース別に、また、分場では送迎用のリフト付きマイクロバスとワゴン車の計2台を委託運行した。</p> <p>令和4年4月から送迎車輛運行管理の委託業者が変更となった。委託業者の変更に伴い、運転手は委託業者が雇用、添乗職員は当会が雇用した。</p> <p>委託業者と施設職員による運行前後のミーティングや申し送りを実施し、情報を共有化することで安全運行に努めた。また、添乗職員に対して、「乗降介助の方法」「車内での急変対応」「障がいの理解」等の研修を適宜実施した。</p> | 随時実施 |
| | 個別支援計画策定 | <p>その人らしく自立して地域で暮らしていけるよう、一人ひとりのニーズを随時把握し、目標・支援方法を策定し、支援していくこととし、その過程と結果から利用者の自信と職員との信頼関係につながるよう行った。</p> | 随時実施 |
| | 障害者虐待防止・身体拘束 | <p>障害者虐待防止、身体拘束等の適正化のさらなる推進のため、以下の内容に取り組んだ。</p> | 虐待防止研修は少人数でのグループワークを |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-----|-----------|---|----------------------------|
| | 等の適正化 | <ul style="list-style-type: none"> ○従業者への研修実施 ○虐待防止委員会の設置 ○虐待の防止等のための責任者の設置 | 実施した。 |
| | 感染症対策の強化 | <p>感染症の発生及びまん延の防止等に関する取り組みを徹底するため、以下の内容に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○感染症予防のための対策検討委員会の開催 ○指針の整備 ○研修及び訓練（シミュレーション）の実施 <p>区の協力により新型コロナウイルスの巡回ワクチン接種を施設内にて実施した。</p> <p>【4回目】本所：8月9日 17名 9月1日 9名 分場：8月12日 5名 9月1日 2名</p> <p>【5回目】本所：12月2日 22名 分場：11月5日 5名 12月2日 3名 職員：11名</p> <p>区の補助を得て、新型コロナウイルス感染症予防対策として利用者、職員、委託業者を対象としたPCR検査を実施。5月から3月の間に22回、延べ1,781名実施。</p> | |
| | 避難訓練 | <p>被災時の利用者の安全を確保するため、総合防災訓練を含め、地震・火災等を想定した各種訓練を行った。</p> <p>災害時対策として、利用者や家族の意識啓発、送迎中や登所降所中に発災した場合の指針を作成した。</p> <p>また、水害対策を想定した対応を継続した。</p> | 火災又は地震を想定した避難訓練を毎月実施 |
| | 業務継続計画の策定 | <p>感染症発生時の計画に加え、自然災害時の計画について、障害者福祉課と相談しながら策定を進めた。</p> | BCP 策定の検討委員会を実施 被害想定を確認 |
| | 相談支援事業 | <p>本人のみならず、家庭にとって最も身近に相談ができる機関として機能できるよう随時の面談等の充実を図り、ニーズのキャッチと将来の生活設計や成年後見制度等を含めた相談に力を入れた。また、特定相談支援事業者等の関連機関と連携した支援の充実や各家庭へ必要なサービスの案内等を行った。</p> | 適宜実施 |

社会福祉事業区分

荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所運営事業拠点区分（※指定管理施設）

16. ②荒川生活実習所 及び ③荒川福祉作業所事業サービス区分

施設概要

1. 概要

荒川区立荒川生活実習所及び荒川福祉作業所の運営は、平成18年度に区からの一部業務の受託、平成19年度から区の指定管理者として運営を開始した(平成24年3月まで第1期、平成29年3月まで第2期、令和4年3月までが第3期指定管理期間)。

平成21年度には、障害者自立支援法に基づき、荒川生活実習所は「生活介護事業」、荒川福祉作業所は「就労継続支援B型事業」及び「就労移行支援事業」にそれぞれ定員を拡大して移行した。平成25年度からは障害者総合支援法に基づく施設となっている。引き続き令和4年度から令和8年度までの第4期指定管理期間を運営することとなった。

2. 目的

■荒川生活実習所 <生活介護事業>

区内の18歳以上の知的障がい者及び身体障がい者が施設における日中活動を通して、様々な生活経験を重ねる中で、基本的な生活習慣や生活スキル、社会的スキルを習得し、ともに活動する利用者同士また職員や地域の方々との関係の中から、お互いを認め合い心地よく過ごせる関係性を身に付け、その人らしく社会の一員として自立して暮らしていけるよう、利用者一人ひとりに合わせた支援を行うことを目的とする。

■荒川福祉作業所 <就労継続支援B型事業>

通常の事業所に雇用されることが困難な知的障がい者及び身体障がい者に対して、福祉的就労の機会を提供するとともに、生産活動やその他の活動の機会を通じて、自立に必要な知識及び能力の向上のための訓練等を行い、利用者が社会の一員として自立した日常生活、社会生活を送れるよう支援することを目的とする。

■荒川福祉作業所 <就労移行支援事業>

就労を希望する65歳未満で通常の事業所に雇用されることが可能と見込まれる知的障がい者及び身体障がい者に対し、生産活動やその他の活動の機会を提供する。そして、就労に必要な知識及び能力の向上のための訓練・職場体験等を含めた求職活動に関する支援・職場の開拓・就職後における職場への定着のために必要な相談等を行い、利用者が社会の一員として自立した日常生活、社会生活が送れるよう支援することを目的とする。

3. 利用定員

■荒川生活実習所 47名

■荒川福祉作業所 55名（就労継続支援B型事業 48名、就労移行支援事業 7名）

4. 登録人員

■荒川生活実習所 47名

■荒川福祉作業所 42名（就労継続支援B型事業 42名、就労移行支援事業 1名）

5. 開館日

243日 月曜日～金曜日（土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く）

6. 所在地(両施設)

〒116-0002 東京都荒川区荒川1-53-9（1階・2階）

■荒川生活実習所 1階

■荒川福祉作業所 2階

7. 退所者 11名

■荒川生活実習所 4月1名、9月1名、2月1名、3月4名

退所理由：区外施設入所5名、死亡2名

■荒川福祉作業所：11月2名、12月1名、2月1名

退所理由：転居1名、企業就労1名、区外施設入所1名、区外施設通所1名

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|------|-----|--|--|
| 充実事業 | | <p>1. 荒川生活実習所、荒川福祉作業所共通 「感染症対策の徹底と利用者支援の充実との両立」</p> <p>1) 徹底した感染症対策 新型コロナウイルス等の感染症予防のため、日頃から衛生管理や換気、消毒など環境整備の対策を取りながら運営に取り組んだ。 支援者はマスクの他、食事介助、口腔ケア等の際のゴーグル着用を徹底。サーキュレーター追加設置等を実施した。</p> <p>2) 利用者支援の充実 今年度から記録ソフトを導入し、利用者支援や健康に関する情報の一元管理に取り組んだ。これによって職員間で利用者に関する情報の共有をより密に取ることで個別支援の充実につなげた。 また、ICT等を活用した視覚、聴覚からの刺激やタッチによる自己選択などの活動プログラムを実施することにより、利用者一人ひとりの支援の充実を図った。 加齢その他により世帯全体が複合的な課題を抱える利用者への支援においては関係機関と連携、協働することで信頼関係を深めつつ、課題解決を図った。</p> <p>2. 荒川生活実習所</p> <p>1) 利用者の多様なニーズに対する個別支援の充実 現在、車いす使用者は14名、強度行動障がいの方は7名。障害特性から体力、興味関心の幅に差があり、利用者個々のニーズは年々多様化している。 こうした中、加齢や重度化により活動時間をすべて座位で参加することが困難な方には、その体調に合わせベッド上で活動に参加できるようにした。これにより、活動参加とリラクセスを両立が可能となった。また、自閉傾向の方に対してはスノーブレンを活用したリラクゼーションの提供や場面転換等の工夫により、情緒の安定を図った。そして、支援力のさらなる向上を目指して、強度行動障害支援者養成研修受講者を増やした。</p> <p>2) 地域交流の充実 感染症対策を講じた上で、利用者が地域とのつながりを感じることでできる活動を計画し、実施した。 障がいのある方が当たり前前に地域住民と交流する機会を持てるよう、オンラインのプログラムも活用しながら日常活動や行事で積極的なボランティアの受け入れを行った。 また、当会の地域福祉コーディネーターと連携して地域情報を収集しつつ、住民ボランティア等との協働の取組、それを通して、荒川生活実習所の利用者や「障がい」への地域住民の理解促進を図った。</p> <p>3) 災害時（緊急用）を見据えた保護者との連携 日常的な情報共有等の際には、長時間の対面等により密になることを避けつつ、電話やメール等で意思疎通の充実に努めた。</p> | <p>マスク着用 食事介助、口腔ケアの際のゴーグル着用 サーキュレーター追加設置</p> <p>毎日</p> <p>園庭で野菜栽培し住民有志とともに通信（書面）を作成するなどのつながりができた。</p> <p>災害用伝言ダイヤルの訓練 2回実施</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-----|-----|--|--|
| | | <p>また、地震等の災害時に緊急時メールアドレス等が送受信できない場合を想定し、保護者会と連携した災害用伝言ダイヤルの活用訓練を実施し、その使用方法への理解を図った。</p> <p>3. 荒川福祉作業所 就労継続支援 B 型事業</p> <p>1) 多様なニーズに応じた支援の充実</p> <p>現在、荒川福祉作業所には 10 歳代から 80 歳代までの幅広い年代の利用者が通所している。その中には一般就労を目指していける作業能力を持った方が在籍している一方、介護が必要な方や転倒の危険性があるために常時見守りが必要な方も多い。これまで以上に体力や運動機能など個別性を重視した支援が求められている。家族の高齢化も進み、家族支援が必要なケースも多くなっているため、より利用者一人ひとりのニーズに合わせた支援をしていく必要がある。その方らしい仕事や生活を送っていただけるよう、目的別に 3 つのグループを編成し、作業能力や障害特性に応じた支援体制を構築した。</p> <p>①作業中心グループ</p> <p>若年層を中心とした、作業をし続ける力・就労できる力を養うことを目的としたグループ。安定した労働習慣の習得のため、個々の作業能力に適した作業時間、作業内容を提供した。今年度は、就労継続支援 B 型から就労移行支援事業への移籍者はいないが、企業を離職後に B 型で受け入れた利用者を、企業就労へ繋げる支援を行った。</p> <p>②作業プラス余暇活動グループ</p> <p>作業を中心としつつ、適度にレクリエーションや余暇的活動プログラムを実施することで、作業意欲や作業効率の向上が期待できるグループ。ウォーキングやゲーム、カラオケなどを通じて、社会生活技能訓練を実施した。</p> <p>③作業プラス健康維持・体力維持活動グループ</p> <p>作業を中心としながらも、健康維持や体力維持を目的としたグループ。介護予防のため、体操やウォーキング、健康講座などのプログラムを実施した。</p> <p>2) 工賃の維持と各個人に応じた作業提供</p> <p>取引先企業と信頼関係を築き、その信頼関係のもと、積極的な単価交渉や営業活動を行うことで、現在、コロナ禍ではあるが大幅に減額することなく、工賃を維持している。また、利用者の特性に考慮した作業方法や作業工程の検討を継続的に実施している。工賃支給額は月平均 8 千円以上を目標とし、令和 3 年度の月平均 1 万 1 千円に対し、令和 4 年度は 1 万 5 百円となった。区の障害者就労推進員を窓口として共同受注を 3 件、区内企業の新規取引先 2 社を開拓した。</p> <p>3) 新たな自主生産品開発と地域とのネットワーク構築</p> <p>荒川生活実習所と合同で自主生産品を作成し、販売イベントの企画や出店等での販売を通して地域の方々に施設</p> | <p>毎日</p> <p>就労継続支援 B 型から企業就労者 1 名</p> <p>ウォーキングや音響機器を活用し、体力の向上や、他の利用者とのコミュニケーション支援を行った。</p> <p>毎日</p> <p>随時実施</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|---------------------|--------|--|--|
| | | <p>を知ってもらう機会としている。</p> <p>令和4年度は、荒川福祉作業所の自主生産品として、主にモザイクタイルクリップ(ふくさクリップ)を販売した。ふくさクリップは、作業の一環として製作することができるため、今後も制作、販売を継続していく。</p> <p>区内の事業所と連携をして、自主生産品の委託販売を実施。また、当会の各所(ボランティアセンター、おもちゃ図書館、あらかわ地域活動サロンふらっと・ふらっと)及びホテルラングウッドに販売コーナーを設置した。</p> <p>4) 家族支援の強化 利用者の高年齢化が進み、50歳以上の利用者が増加しており、60歳以上の利用者も7名在籍している。それに伴い、家族の高年齢化も進んでおり、家族全体の支援が必要なケースが増えている。 当会のネットワークを活かし、支援が必要なご家族に対しての情報提供を行い、福祉サービスの利用につなげた。</p> <p>5) 就労移行支援事業 今年度は利用者1名でスタートし、特例子会社や一般企業、就労 継続A型事業等の見学、実習支援を行った。今後の就労アセスメントについては、これまでの取り組みを評価し、区と検討の上で、区民がより良いサービスを利用できるように継続していく。</p> | <p>自主生産品の年間売上げ 120,000円</p> <p>親亡き後の支援1件 施設入所支援 1件(50代男性)</p> <p>随時 就労アセスメント 10件実施</p> |
| 生活介護事業 (荒川生活実習所) | 生活介護事業 | <p>《日常活動》 運動、創作活動、仕事(受注作業や自主製品制作・販売等)、音楽活動、レクリエーション、農園での作業、サークル活動、誕生会、自治会活動、外出活動等を実施。 多彩な活動メニューを実施することで、障害特性、年齢、体力、興味関心の幅広いニーズに応じ、様々な経験から利用者それぞれの持てる力を発揮できるよう日常活動を展開した。 全般を通して、「利用者自身が決めて行動すること」「利用者が自分の役割を感じられること」を大切に、支援を行った。 令和4年度は、新型コロナウイルス感染防止のため、調理実習及びお茶会の開催は控えた。</p> <p>《地域交流活動》 自主製品等の販売や買い物活動、地域での作品展示、外出活動や利用者によるボランティア活動の取組等を行った。 日常活動や行事へのボランティアの積極的受け入れ、いきいきサロンへの参加、公共施設や地域の店舗に絵画を展示していただく「絵画交換」やゆいの森あらかわへの定期掲示、各種作品展への出展等を通じて、交流を深めた。</p> <p>《基本的生活活動》 食事・排泄・移動・更衣・整容・清潔保持等について、食形態の変更等も含む支援により機能維持を図るととも</p> | <p>随時</p> <p>ランドセルのリユース作業 2月25日 荒川消防防災フェア 自主製品販売 3月1日～7日 尾久の原アートフェスタ 絵画作品展示</p> <p>毎日</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|----------------------|------------|--|--|
| | | <p>に、行動障がい予防的な支援や自立を促す介助・声かけ等により、生活スキルの向上を図った。</p> <p>《健康維持活動》 健康維持のため、個々の利用者の体調・疾病状況・健康状態の把握を行い、日常的支援や看護師・栄養士等からの助言等を行った。毎日の運動に理学療法士に指導を受けた体操等を取り入れ、運動の充実や身体機能の維持を図った。</p> <p>《コミュニケーション活動》 利用者同士及び職員、ボランティアを含む地域の方々との日常的なコミュニケーション・関係づくりを通して、集団の中で安心して楽しく、互いに心地よい環境で過ごすためのコミュニケーション方法や協調性・社会性を身に付けるよう支援した。</p> <p>《講師活動》 専門的講師の指導のもと、運動、アート活動、アロマセラピー等を行う。今年度はホール等の広い空間を活用し、3密を防ぎつつ、利用者の選択した活動の実施に努めた。 レクリエーション活動(年4回) トランポリン活動(年4回) アート活動(年4回) アロマ活動(年3回) 木工活動(年2回)</p> | <p>毎日 理学療法士相談(年24回実施)</p> <p>毎日</p> <p>レクリエーション 7月6日、26日 10月31日、11月15日 トランポリン 6月8日、21日 10月5日、28日 アロマセラピー 6月7日、7月12日 8月9日 木工活動 2月17日、21日</p> |
| | 送迎サービス事業 | 利用者の通所のため、車イス用リフト付きマイクロバス3台にて委託運行した。 | 毎日 |
| 就労継続支援B型事業及び就労移行支援事業 | 就労継続支援B型事業 | <p>《生活支援》 利用者の障がい状況・健康状態・生活環境等を把握し、個別支援及び集団支援を行い、基本的な生活習慣、社会性、健康管理、利用者の力を伸ばすことを目的とし、以下の内容を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者、家族が安心して充実した生活を送り将来の生活の希望を描けるよう、日常のコミュニケーションや相談を充実させる支援を行った。 保護者連絡会開催(年6回) ○ 生活の幅を広げ、利用者が主体性を持って生活し続けることができるよう、各種行事や趣味活動を充実させる支援を行った。 誕生会、お茶会実施(年4回) 荒川遊園外出(年7回) バスドライブ(年8回) コーヒータイム(年2回) ○ 看護師による健康チェックや栄養士による食事の管理の他、看護師や栄養士による健康講座や体操プログラムを実施により健康を保ち、地域生活を継続するための支援を行った。 健康(げんき)講座実施(年2回) | <p>保護者連絡会 4月14日、6月9日 8月18日、10月13日 12月8日、2月9日 誕生会、お茶会 6月16日、9月8日 12月22日、3月9日 荒川遊園外出 12月5日、8日、12日、 19日、23日、26日、1 月12日 バスドライブ 8月23日、24日、9月 9日、13日、27日、10 月4日、7日、11日 健康(げんき)講座 6月2日、3月7日</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-----|----------|---|---|
| | | <p>○ 作業を中心としつつ、利用者の年齢や個々のニーズに応じて、レクリエーションや体力維持等のプログラムを行うことができるグループを編成した。</p> <p>《作業支援》 利用者が働くことを通じて力を伸ばし、充実感や自己肯定感を高め、社会での役割を感じながら充実した人生を送ることができるよう、以下の内容を実施。</p> <p>○ 一般企業等からの受注作業を中心としつつ、オリジナル製品づくり、オリジナル製品の販売、各種イベントへの出店。 出店イベント：ふれあい祭、日暮里手づくり市、都立大青鳩祭、花畑学園祭、弁天祭、福祉まつり、やかまし祭、アラカワマルシェ</p> <p>○ 利用者の特性に合った作業種を継続的に得られるよう、一般企業等に営業活動を行い、信頼関係を構築した。作業内容に合わせて作業環境の整備や作業の割り振りを行い、利用者が仕事への誇りや充実感を感じながらモチベーションを持続できるようにしている。</p> <p>○ 区の障がい者就労推進員と連携し、在籍利用者の作業能力に見合った作業種を請け負い、材料を加工した。加工代金は工賃として利用者に支給した。 令和4年度の取引業者数は6社、年間の売上(税込)は5,876,470円。内就労継続支援B型事業所の工賃支給額は、5,286,888円。月間の工賃支給額を各月の在籍人数で割った1人当たりの平均工賃月額額は10,326円であった。令和3年度に比べ、売上(税込)は556,667円の減額、工賃支給総額は、505,866円の減額となった。</p> <p>○ 就労継続支援B型の利用者の就労移行支援事業の利用を呼び掛けたが、希望する利用者はいなかった。</p> <p>○ 一般企業等での指導、訓練を受けることにより支援の効果が期待できる利用者については、利用者本人、保護者並びに受け入れ先と十分な連携を図った上で、各種団体・一般企業等で実習を行った。</p> <p>【作業種目】 建築金具の組み立て、鉛筆の袋入れ・箱詰め、各種袋入れ、各種仕分け、各種書類の丁合、オリジナル製品づくり(アクセサリ等)。</p> | <p>随時 ふれあい祭 5月24日、11月1日 日暮里手づくり市 6月3日、4日 都立大青鳩祭 10月22日 花畑学園祭 10月28日、29日 弁天祭 9月25日 福祉まつり 11月5日 やかまし祭 11月26日 アラカワマルシェ 12月10日</p> <p>オオゼキ(スーパー)</p> |
| | 就労移行支援事業 | <p>一般就労に必要とされる作業スキルや集中力、仕事に対する意識、及び職場での対人コミュニケーションを習得するため、以下の内容を実施した。</p> <p>○ パソコン操作を含む事務補助訓練、就労または生活に関する講義、他機関と連携した事務補助等実習、就労継続支援B型での作業実習などを実施した。</p> <p>○ 高齢・障害・求職者雇用支援機構が開発した「幕張ワークサンプル(MWS)」を利用し、利用者の能力向上につながる質の高い職業訓練を提供することができた。</p> <p>○ ハローワークや障害者就労支援センター、区内の就</p> | |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|---------------------|-----------|---|--|
| | 個別支援計画策定 | <p>労移行支援事業所等とのネットワークから入手した、企業説明会や実習の最新情報を利用者者に提供した。</p> <p>その人らしく自立して地域で暮らしていけるよう、一人ひとりのニーズを随時把握し、目標・支援方法を策定し、支援計画に基づいた支援を行う。目標及び支援方法は半年ごとに見直しを行い、利用者の状態に応じて変更していく。これらのことを基本とし、利用者の自信や達成感につながるよう、利用者本人に理解しやすく、スモールステップの目標を設定し、実施した。</p> | 毎日 |
| 荒川生活実習所・荒川福祉作業所共通事業 | 相談支援事業 | <p>本人のみならず、家族にとって最も身近に相談ができる機関であるため、常に電話連絡や面談等でニーズを把握し、ニーズに適した対応を心掛けている。</p> <p>また、将来の生活設計や成年後見制度等を含めた相談支援に力を入れるほか、特定相談支援事業者や地域包括支援センター等の関係機関と連携し、利用者の「世帯」に対する包括支援を実施した。</p> | 随時 |
| | 行事・地域交流事業 | <p>地域の方々との交流を行い、地域での豊かな生活と暮らしやすい地域づくりにつなげた。また、交流を通じて、地域の方々に障がいのある人々への理解を促進した（生活介護事業、就労継続支援B型事業と就労移行支援事業では目的に応じて参加行事は異なる）。</p> <p>《宿泊訓練・バスハイク（宿泊訓練代替）》 普段の生活から離れた環境で、施設の利用者や職員と寝起きをともにする体験を通じて、社会性、自律性を高める機会とすることを目的とし計画していたが、令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。 代替企画として、荒川生活実習所では6月から2月にかけて、各グループでバスハイクを実施し、荒川福祉作業所では、サンパール荒川でのコンサートを実施した。</p> <p>《ハートフル運動会への参加》 心身障害児者福祉連合会主催の運動会に参加し、運動会の雰囲気を楽しむながら様々な障がいのある方々との交流を図った。</p> <p>《ふれあい祭（施設公開）》 施設を一般公開するとともに地域住民を招待し、作業・活動公開や作品展示、作品販売等を通じて様々な方と交流をする中で、障がい者等への理解を促進することを目的とし実施した。 空調設備の営繕工事期間を避け、新型コロナウイルス感染症対策として、3日間の施設見学方式で対象者を限定して実施した。</p> <p>《地域の行事への参加》 事業所のPRを行うとともに、他の福祉団体や区民の方々との交流した。 11/5 あらかわ福祉まつり、2/25 荒川消防防災フェアは展示参加。3/1～7 尾久の原アートフェスタは利用者参加。</p> | <p>随時 地域清掃 2回実施</p> <p>11月12日 午前午後の2部制で参加。</p> <p>2月20～22日 家族、関係機関及び事業者を招待。</p> <p>10月、2月発行 区内公共施設 5か所 協力店 1か所</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-----|-------------|---|--|
| | | <p>《地域交流情報紙の発行・絵画展示》 地域の方々に施設の活動や、障がいのある方々について知っていただくため、地域交流情報紙「アラセイ・アラフク」を発行し配布した。また、荒川生活実習所では、区内公共施設や協力店に絵画作品を毎月展示。</p> <p>《ボランティアや見学者の受入れ》 日常の活動全般、行事時など、日常的にボランティア活動ができる場とし、地域の方々との交流を通じ利用者の人間関係を豊かにするため、随時見学を受け入れ、施設や障がい者への理解を促進した。</p> | 毎日 見学は随時 |
| | 給食事業 | 給食において、栄養バランスの良い、バラエティーに富んだ献立を提供し、豊かな食生活や、食事のマナー、社会性を養う機会とする。 平成 27 年度にクックチル方式から調理提供方式に変更した。これにより、献立をより利用者のニーズに合わせ、適温で食事を提供することが可能となった。 令和元年度までは当会の他指定管理施設で調理したものを施設内で再調理して提供していた。 令和元年度に調理室の改修を行い、令和 2 年度から施設内で調理が完結できるようになった。 毎年、嗜好調査を行い、多様なニーズに合った献立づくりに力を入れている。 | 毎日 |
| | 健康診断等事業 | 利用者の心身の健康問題を早期に発見して適切な対応を図るため、保健所にて健康診断を年 1 回実施。また、嘱託医である内科医と精神科医による診察・相談を毎月実施。なお、健康管理は毎日実施し、必要な方には看護師・栄養士が健康指導・栄養指導・相談を行った。令和 4 年度は歯科訪問検診を再開した。 健康診断：生活実習所（3 回）/福祉作業所（2 回） 歯科検診：生活実習所（2 回）/福祉作業所（2 回） | 適宜 |
| | 避難訓練 | 被災時の利用者の安全を確保するため、総合防災訓練を含め、地震・火災等を想定した各種訓練を行った。 施設合同訓練 3 回実施 施設ごとの訓練 6 回実施 なお、水害も想定し対策について準備を進めている。 | 適宜 |
| | 福祉避難所訓練 | 新任・異動職員などを対象に投光器やラップポイントイレ等の福祉避難所で使用する備品の設置訓練を毎年実施している。この訓練には、保護者や地域の方などの関係者へ参加を呼びかけ、福祉避難所の理解を深めていただくことも目的としてきたが、令和 4 年度は、感染対策及び空調設備の営繕工事のため、職員のみで実施した。 | 新任及び異動職員を対象に実施 |
| | 虐待防止・権利擁護研修 | ○ 虐待の防止と権利擁護の観点から、人権チェックシートを年 10 回実施した。また、虐待防止委員会を毎月実施した。 ○ 新任、異動職員を対象に虐待防止についての内部研修を実施した。虐待の種類、虐待防止委員会や人権チェックリストについての説明などを行った。 ○ 事業所の職員を対象として、以下の内容で虐待防止研修を実施した。 □テーマ | 4 月 4 日 参加職員 3 名 3 月 7 日 参加職員 32 名 生活実習所(22 名) |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-----|---|--|---|
| | | <p>事業所で起こり得る虐待について考える</p> <p>□目的</p> <p>1) 日頃の利用者支援を振り返り、支援方法が適切なものであるか検討することにより、虐待に発展することを防ぐ。また、虐待への発展を防ぐための方策を考える。</p> <p>2) 研修を通じて、「何が」虐待に当たるのか（自分が虐待だと思っていたことが）の気づきを得る。</p> <p>3) 事業所で起こる可能性の高い虐待の種類（虐待の内容）を把握し、対策を講じる。</p> <p>□学び・感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援の「悩み」を共有できる場と支援する中で心の「余裕」が必要と感じた。 ・作業の限定が、障害者の要望や行動を制限させる行為や、障害者の尊厳を無視した行為に当たる。職員は作業を提供し、利用者は作業を通して、自己実現や自己肯定感を充足させ、かつ安心して過ごせる場所でなければならない。 | 福祉作業所(10名) |
| | <p>業務継続計画の策定</p> <p>感染症関連</p> | <p>感染症発生時の計画に加え、自然災害時の計画について、障害者福祉課と相談しながら策定を進めた。</p> <p>区の協力により新型コロナウイルスの巡回ワクチン接種を施設内にて、実施した。</p> <p>【4回目】8月25日、26日 58名 (生活実習所33名、福祉作業所25名)</p> <p>【5回目】11月29日、30日 49名 (生活実習所27名、福祉作業所22名)</p> <p>区の補助を得て、新型コロナウイルス感染症予防対策として利用者、職員、委託業者を対象としたPCR検査を実施。5月から3月の間に21回、延べ1,310人実施。</p> | <p>随時</p> <p>ワクチン接種2回 延べ107名</p> <p>PCR検査20回 延べ1,310名</p> |

公益事業区分

障害者福祉会館（アクロスあらかわ）運営事業拠点区分（※指定管理施設）

16. ④障害者福祉会館（アクロスあらかわ）事業サービス区分

施設概要

1. 概要・目的

平成9年8月に開館し、今年度で開館から26年目となった。

障がいのある方の社会参加を支援する地域の拠点となるよう、様々な社会資源の有効活用を図りながら、障がいのある方やボランティアの活動の場として、また、多くの区民の方々との幅広い交流を深める場として、広く利用されることを目指している。

同時に、「誰もが安心して暮らし続けられる街」づくりの拠点として、当会が長年培ってきたネットワークを活かし、文化活動、交流の場づくり、心のバリアフリーの推進、情報提供など各種事業の取り組みを行っている。

平成26年度から、福祉避難所の指定を受け、災害時の拠点としての機能も持ち合わせている。

また、平成26年度からは、区より相談支援事業者の指定を受け、区における障がい者福祉の総合的な拠点として、障がいのある方やその保護者が安心して来館・相談できる場所を目指している。

令和3年度から、地域生活支援拠点として区から指定を受け、区、基幹相談支援センター、他の地域生活支援拠点や相談支援事業所との一層の連携に努めている。

2. 利用時間 午前9時～午後10時

3. 休館日 毎月第三火曜日、年末年始

4. 施設内容

| | |
|----|--|
| 1階 | 事務室、多目的ホール |
| 2階 | 第一会議室(生きがい活動室)、第二会議室(洋室)、交流ロビー、点字ワープロ室、対面朗読室、喫茶コーナー「ステップ」(荒川区心身障害児者福祉連合会により運営) |
| 3階 | 第三会議室(和室)、幼児コーナー、共用活動室、更衣室 |

5. 所在地 〒116-0002 東京都荒川区荒川 2-57-8

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|--------------------|-----|--|--|
| 会館管理運営事業 | | <p>障がいのある方々の自主活動や障がいのある方をサポートするボランティア活動のために多目的ホール、会議室などを貸し出すとともに、地域の方々への貸出を行った。また、荒川区心身障害児者福祉連合会が運営する喫茶コーナー「ステップ」は、コロナ禍で休業していたため、「ステップ」に併設されている交流ロビーを、フリースペースとして開放した。感染症対策を適宜行った。</p> <p>障害のある方や地域住民の方々からの様々な相談に応じ、問題解決のためにそれぞれの専門・関係機関と連携し、相談窓口の紹介等の支援を行った。</p> | <p>会議室の貸し出し 3,266件 32,296人 登録団体数 65団体 コロナウイルス感染症により、会場の利用人数制限有（通常時のおよそ2/3程度）。 飲食は予約会場内のみ可能</p> |
| 計画相談支援及び障がい児相談支援事業 | | <p>障害者総合支援法ならびに児童福祉法に基づき、障害福祉サービス、障害児通所支援を利用する方を対象に、指定計画相談支援・障害児相談支援を実施した。</p> <p>自立支援協議会の相談支援部会及び地域生活支援拠点ワーキンググループへ参加した。</p> | <p>契約件数 420件</p> |
| 文化・教養講座事業 | | <p>○料理教室 令和4年度は、コロナ禍のため、飲食を伴う以下の料理教室を中止とした。</p> <p>《視覚障がい者向け料理教室》 視覚障がいの者の日常生活技術や自立生活の質の向上を図ることまた、地域で交流を図り仲間を作る機会を提供することを目的とした料理教室。</p> <p>《障がい者向け料理教室》 障がいのある方(知的障がい除く)の余暇活動の一環として、料理方法などを学ぶ教室。</p> <p>《知的障がい者向け料理教室》 レクリエーション活動の一環として、仲間との調理活動を通じ、社会参加及び豊かな生活経験につなげることを目的とした教室。</p> <p>○体操教室 《知的障がい者向けリズム体操教室》 音楽と体操を通じて、心身リフレッシュと健康の増進を図り、社会参加や生きがい活動を支援した。</p> | <p>知的障がい者向けリズム体操教室 2月5日 14名 2月12日 14名</p> |
| 情報提供事業 | | <p>《介護フェア》 生活に役立つ介護用品や自助具などのバリアフリー用具を展示し情報提供することで、障がいの者の自立生活の質を高めることを目的に、荒川区介護サービス事業者連絡協議会との共催により実施した。</p> <p>《インターネットスポット》 ITの促進に寄与し、情報バリアの解消を図るためにインターネットスポットを設置し、指導員を配置した。</p> <p>《障がい当事者向け防災ワークショップ》 災害発生時に、障がい当事者が自ら身の安全と命を守るために、平常時からできることを主体的に考えるワークシ</p> | <p>10月28日 介護用オムツ、パットの無料配布 11月11日～12月10日 特設サイトによる介護情報公開</p> <p>令和4年度は、コロナ禍のため10月1日から実施となった。</p> <p>2回実施 2月18日 16名（視力）</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|----------|-----|--|--|
| | | <p>ヨップを実施した。</p> <p>《要約筆記講座》 聴覚に障がいのある方や中途失聴の方へのコミュニケーションをサポートする要約筆記の知識・技術の普及とボランティアの育成を図った。</p> <p>《新聞・図書購入》 障がい者福祉に関する情報提供として、福祉新聞・点字新聞、専門図書等を館内閲覧用に設置した。障がい者福祉に関する新聞記事等を拡大してパネルに掲示した。</p> <p>《登録団体紹介》 アクロスあらかわに登録している障害者福祉推進団体やその活動を多くの区民に知ってもらうために、区の施設にパネル及びポスターを展示した。</p> <p>《点字版作成》 視覚に障がいのある方への情報保障を目的に、運営協議会等の議事録や事業のチラシ等の点字版作成を区内点訳作業所に依頼し、館内で配布した。</p> <p>《常設展示・アートコーナー》 アクロスあらかわに登録している障害者福祉推進団体の活動紹介パネルや作品を展示するとともに、絵画、写真、墨絵などの芸術作品を展示した。</p> <p>《情報活動ファイル》 アクロスあらかわに登録している障害者福祉推進団体の相互交流や一般の方々の活動への理解促進のために、団体が自主的に管理・情報提供できる「活動紹介ファイル」を交流ロビーに設置した。また、団体紹介パンフレットを隔年発行している。(直近の発行は令和3年度)</p> <p>《アクロス目安箱》 施設運営に利用者の要望等が反映されるよう、自由に意見を投書できる目安箱を交流ロビーに設置した。</p> <p>《広報》 アクロスあらかわの施設や事業内容を紹介する機関紙を作成・配い布した。当会のホームページ及び社協だよりにより情報を掲載した。また、イベント開催の際は、適宜 SNS での周知や実績報告を行った。</p> | <p>2月23日 15名(肢体)</p> <p>11回実施 5月29日～9月11日 申込者 8名 修了者 4名</p> <p>通年</p> <p>8回</p> <p>通年 12団体</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>通年</p> |
| ふれあい交流事業 | | <p>《通信カラオケ》 アクロスあらかわに登録している障害者福祉推進団体の活動のための貸出や、アクロスあらかわの事業において活用するため、通信カラオケを運用した。</p> <p>《交流講座》 講座を通して、障がいのある方とない方との交流、相互理解を図った。</p> | <p>通年</p> <p>10月23日 8名 11月1日 12名 11月3日 10名</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|----------|-----|--|---|
| | | <p>《スポーツ交流会》 障がいのある方もない方も、ともに「障がい者スポーツ」を通じて楽しみ、交流を深める機会とする予定であったが、令和4年度は、コロナ禍のため、代替企画として福祉避難所体験を行った。</p> <p>《登録団体交流会》 登録団体が一堂に会し、各団体相互の親睦を図った。</p> <p>《福祉教育事業》 館内のバリアフリー設備の見学や障がい者との交流を目的とした講座等を障がいのある方への理解を深める機会として実施した。</p> <p>①親子ボランティア講座 ②福祉体験教育講座 ※実施にあたっては、区内の当事者団体である、荒川区視力障害者福祉協会、荒川区聴覚障害者協会、荒川やさしい街づくりの会等の協力を仰いだ。</p> <p>③障がい体験グッズの貸出 令和4年度は、コロナ禍のためアイマスクなどの貸出希望はなかった。</p> <p>《アクロスだより》 アクロスあらかわの設置目的や事業への理解を深め、事業等への協力が頂けるよう事業の予定や実施報告、多目的ホールや会議室の貸出状況等を内容とした機関紙を発行し、アクロスあらかわの障害者福祉推進団体、関係機関などに配布した。</p> <p>《ステージ発表会》 アクロスあらかわを拠点として活動しているアクロスあらかわの障害者福祉推進団体や一般団体の日頃の活動の成果発表の場を提供するために、ステージ発表会を開催し、障がいのある方とない方の交流を図り、相互理解を図った。</p> | <p>11月8日 12名</p> <p>2回実施 2月18日 16名（視力） 2月23日 15名（肢体）</p> <p>9月11日 34名 12団体</p> <p>①8月30日 30名 ②8月29日 21名 9月20日 42名 9月28日 42名 10月3日 42名 10月24日 87名 11月1日 87名 11月17日 87名 12月15日 85名 計8回 493名</p> <p>年4回発行 56号5月20日発行 57号8月20日発行 58号12月20日発行 59号3月20日発行</p> <p>3月11日 発表者 9組・56名 観覧者 36名</p> |
| IT 講習会事業 | | 《障がい者向けパソコン入門講座》 障がいの種別を問わず、モニターを見て操作できる初心者を対象に、パソコンの基本操作やインターネット検索などをゆっくり指導する講座を開催した。 | 全4回 6月19、26日 7月10、17日 参加者5名 |
| その他各種事業 | | 《運営協議会》 アクロスあらかわの運営に利用者の意見を反映するため、運営要綱に基づきアクロスあらかわの障害者福祉推進団体からなる運営協議会を開催した。 | 委員14名 第1回 6月30日 第2回 3月28日 |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-----|-----|--|---|
| | | <p>《障害者週間関連事業》 障がい者福祉に対する関心と理解、意識啓発を図り、障がいのある方と障害のない方の交流、相互理解の促進を目的に、以下の各種事業を開催した。</p> <p>①アクロス・連合会まつり アクロスあらかわに登録している障害者福祉推進団体から選出された実行委員会で企画・運営し、登録団体の模擬店・バザー、ステージ等を通じて地域住民との交流、相互理解を図った。</p> <p>②パネル作品展 アクロスあらかわに登録している障害者福祉推進団体の活動紹介パネルや作品の展示を行った。 アクロスあらかわ玄関ホール 12月1日～9日 区役所展示スペース 12月1日～9日 ゆいの森あらかわ展示スペース 12月15日～1月10日</p> <p>《体験発表会きもちトーク&学習発表会》 障がい当事者や障がい者福祉にかかわる様々な方の思いや体験を語ってもらい相互理解を深めるとともに、誰もが豊かで安心して暮らせる地域づくりを目指し、障害のある方とない方がともに考える機会とした。 ※発表者及び観覧者ともにオンラインと会場とのハイブリッドにて実施し、実施後、YOU TUBEにてアーカイブ配信を行った。 また、体験発表者の了解のもと、記念文集を作成・発行し、アクロスあらかわの障害者福祉推進団体や関係機関などに配布した。また、館内にも閲覧用の文集を設置した。</p> <p>《避難訓練・防災訓練・福祉避難所開設訓練》 障がいのある方を含む不特定多数の利用する施設における災害発生時の対応や、福祉避難所を開設する上で必要なことは何かを、アクロスあらかわを利用する方や地域住民、アクロスあらかわ職員がともに訓練を通して学ぶ機会として実施した。</p> <p>《ばん座位体操普及事業》 アクロスあらかわ2階の交流ロビーを利用して、区で実施している「ばん座位体操」を交流ロビーを利用し、定期的に行う場の提供とともに障がい者理解を図る機会として企画したが、令和4年度は、コロナ禍のため、「ばん座位体操」自体が区全体で中止となった。</p> <p>《街なか避暑地・街なかほっとサロンの開設》 節電効果の向上を目指すとともに、地域住民の交流の場として、毎年夏季と冬季に開設してきたが、令和4年度は、コロナ禍のため、区全体で中止となった。</p> <p>《職員の資質向上のための研修》 アクロスあらかわの職員のスキルアップのため、障がい者福祉に関わる知識・技術の向上のための研修、会館運営に関する研修を実施した。</p> | <p>①12月3日 参加団体 21団体 来場者 290名</p> <p>②16団体 11団体 11団体</p> <p>1月29日 発表者 10組 観覧者 90名 内訳 会場観覧 70名 ZOOM観覧 20接続</p> <p>昭和睦会合同防災訓練 8月28日 参加者 35名</p> <p>0回</p> <p>0回</p> <p>7回 延べ 12名参加</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|-----|-----|---|--|
| | | <p>《あやとり号貸出事業》 当会が所有する、スロープ付き福祉車両「ハンディキャブあやとり号」の貸出拠点として貸出を実施した。 車両の老朽化のため、貸出事業は令和4年11月末にて廃止となった。</p> <p>《車椅子貸出事業》 当会が行っている車椅子の貸出ステーションとして貸出を行った。</p> <p>《エコキャップ回収事業》 「アルファ・ジャパン」ボランティア活動支援及び地域活性化の一環としてペットボトルのキャップを回収し、世界の子どもたちにワクチンを贈る活動に参加した。</p> | <p>貸出件数 14 回 貸出人数延 14 名</p> <p>通年 貸出件数 63 件 返却件数 64 件</p> <p>通年</p> |

おもちゃ図書館運営事業拠点区分

1. おもちゃ図書館事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業の内容 | 実績等 |
|---------------------|-------------|--|--------------------|
| おもちゃ図書館事業 (公益事業) | | 心身に障がいのある子ども達と障がいのない子ども達がおもちゃを通して楽しく遊ぶ中で、心身の発達を促した。 また、地域の方々との交流を図り、地域ぐるみで子育てを応援することを目的に、ボランティアの協力のもと事業を実施した。 | ボランティア 701名参加 |
| | おもちゃ病院 | 壊れてしまったおもちゃを直すボランティア「トイドクター」による活動。週1回程度開催した。 | おもちゃ修理受付 2,114件 |
| | 手作りおもちゃ | 布の絵本やフェルトのおままごと玩具などを手作りし、おもちゃ図書館での子ども達の遊びを豊かにする活動を週1回程度開催した。 | 48回開催 |
| | ふれあいおもちゃ図書館 | 子育て中の方や子どもに対して、シニアボランティアが昔遊びなどを通じて世代間交流を図る活動を実施する計画だったが、コロナ禍の為開催を中止した。 | |

社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 令和4年度事業報告の附属明細書

令和4年度は、長引くコロナ禍の中ではありましたが、規模の縮小や参加者数の制限、オンライン形式の導入等の工夫により、多くの事業を展開することができました。また、年度の後半には、全国の区市町村社会福祉協議会を窓口とする「生活福祉資金の特例貸付」が終了となり、行動制限等も徐々に緩和されました。その一方で、非正規雇用やひとり親家庭など弱い立場の方々の生活困窮をはじめ、地域での高齢者の孤立、ひきこもりの増加等、多くの社会問題が顕在化し、こうした方々を支えていくためにも、地域における助け合いの輪を広げていくことの大切さが再認識されました。

1 第3期あらかわ粋・活計画の推進

計画の最終年次となった令和4年度は、これまで計画を推進してきた職員のプロジェクトチーム（PT）のうち、子育て世代が参加できるボランティアプログラムづくり PT がふれあい館と高齢者施設の利用者との間でのスケッチブックを活用した絵画交流を企画・実施し、子育て世代と高齢者の新たなつながりを創り出しました。また、第4期計画の策定については、外部委員を交えた策定委員会を設け、様々のご意見をいただきながら検討を繰り返し、年度内に取りまとめることができました。

2 地域力を高める取り組み

令和4年度は、少しずつではありましたが、対面形式でのイベント等を復活させることができました。「あらかわ福祉まつり」も3年ぶりに対面形式で、荒川総合スポーツセンターを会場として開催しました。感染症対策として飲食を禁止し、参加団体数を抑えましたが、約3,000人の方々にご参加いただきました。

(1) サロン活動の再開

ふれあい粋・活サロンの担い手の方々にお集まりいただいた「地域懇談会」では、通いの場がなくなったことでフレイルや認知症が進行した等の問題が共有されました。荒川社協では、サロン活動の再開や新規のサロン開設の相談等に丁寧に対応し、令和4年度末のサロン数は92か所となり、そのうち67か所で活動が再開、開始されています。

(2) 福祉なんでも相談会の開催

令和4年度は、荒川社協内に検討会を立ち上げ、区民の福祉ニーズ等をキャッチし、適切にアセスメントするとともに、行政等の関係機関や支援団体などとの連携により、必要なサービスにつなげていくための具体的な取り組みや必要な体制の整備等に関する検討を進めました。

そこから生まれた試みの一つとして、地域の方々の抱える問題に耳を傾け、ご本人等に寄り添い、一緒に考えていく「福祉のなんでも相談会」を、地域福祉コーディネーターを中心に荒川社協の関係部署が連携して開催しました。

荒川社協では、この相談会をはじめ、様々な事業等の中でキャッチした区民の福祉ニーズ等への対応を通して、関係機関との連携強化を図るとともに、対応力を高め、どのような相談も決して断らず、解決等に向けた継続的な支援等を実践していけるよう、体制の整備を計画的に進めていきます。

法人全体

財 産 目 録

計 算 書 類

附 属 明 細 書

財 産 目 録

令和 5年 3月31日 現在

(単位：円)

| 貸借対照表科目 | 場所・物量等 | 取得年度 | 使用目的等 | 取得価額 | 減価償却累計額 | 貸借対照表価額 |
|------------------------------|------------------------|--------|------------------|------------|------------|-------------|
| I 資産の部 | | | | | | |
| 1 流動資産 | | | | | | |
| 現金預金 | | | | | | |
| 現金 | 現金手許有高 (小口現金) | — | 運転資金 | — | — | 80,000 |
| 預金 | | | | | | |
| 預金(城北・南千住支・一般・普0944647) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 運転資金 | — | — | 239,895,934 |
| 預金(郵便振替口座・会費00150-7-38066) | ゆうちょ銀行 | — | 社協会費入金先 | — | — | 7,334,512 |
| 預金(城北・南千住支・公益・普1091122) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 運転資金 | — | — | 157,661 |
| 預金(城北・南千住支・V基・普978569) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 運転資金 | — | — | 482,360 |
| 預金(城北・南千住支・一般・普6176372) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 被災者支援募入金先 | — | — | 18,527 |
| 預金(みずほ・三ノ輪・にこ・普1699107) | みずほ銀行 三ノ輪支店 | — | 運転資金 | — | — | 11,092,168 |
| 預金(郵便局・にこにこ・10160-36803321) | ゆうちょ銀行 | — | 運転資金 | — | — | 25 |
| 預金(郵便振替口座)00140-0-714322 | ゆうちょ銀行 | — | 運転資金 | — | — | 364,085 |
| 預金(城北・南千住支・一般・普6196174) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 運転資金 | — | — | 2,049,000 |
| 預金(城北・南千住支・生実・普1048496) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 運転資金 | — | — | 14,112,160 |
| 預金(朝日・西尾・生実・普0148563) | 朝日信用金庫 西尾久支店 | — | 運転資金 | — | — | 1,489,942 |
| 預金(郵便振替口座・移動00160-1-6888652) | ゆうちょ銀行 | — | 運転資金 | — | — | 1,329,653 |
| 預金(城北・南千住支・一般・普6177750) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 運転資金 | — | — | 34,022,798 |
| 預金(城北・南千住支・一般・普6144371) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 運転資金 | — | — | 3,701,211 |
| 預金(城北・南千住支・障福・普1060232) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 運転資金 | — | — | 6,467,689 |
| 預金(城北・南千住支・厚援・普947514) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 運転資金 | — | — | 529,186 |
| 預金(城北・南千住・大橋・普0109026) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 運転資金 | — | — | 9,665,520 |
| | | | 小計 | | | 332,812,431 |
| 有価証券 | | | | | | |
| | | | 小計 | | | 0 |
| 事業未収金 | | | 利用料収入等 | — | — | 21,518,693 |
| 未収収益 | | | 職員預り金振替等 | — | — | 3,651,529 |
| 前払金 | | | 次年度保険料等 | — | — | 1,019,856 |
| 財産管理資産 | | | 緊急事務管理事業 | — | — | 317,637 |
| | | | 流動資産合計 | | | 359,320,146 |
| 2 固定資産 | | | | | | |
| (1) 基本財産 | | | | | | |
| 普通預金 | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 基本金 | — | — | 3,000,000 |
| | | | 基本財産合計 | | | 3,000,000 |
| (2) その他の固定資産 | | | | | | |
| 建物 | 勤怠管理システム用回線等 | H29年度他 | 事業運営 | 2,582,170 | 1,023,245 | 1,558,925 |
| 車輛運搬具 | ホンダステップワゴン他2台・車いす2台 | — | 事業運営・貸出等 | 8,846,614 | 8,846,609 | 5 |
| 器具及び備品 | リソグラフ等 | — | 事業運営・貸出等 | 23,407,287 | 15,563,219 | 7,844,068 |
| 有形リース資産 | PC・サーバー | — | 事務 | 13,897,556 | 9,959,910 | 3,937,646 |
| ソフトウェア | dbSheetClient | — | 事業運営 | 3,563,600 | 3,316,100 | 247,500 |
| 投資有価証券 | | | | | | |
| 大橋地域福祉基金 | SMBC日興証券 | — | 事業運営のための基金 | — | — | 59,229,000 |
| 静岡県債 | SMBC日興証券 | — | 運転資金 | — | — | 6,581,000 |
| | | | 小計 | | | 65,810,000 |
| 長期預け金 | | | おぐぎんざおもちゃ図書館敷金 | — | — | 120,000 |
| 長期貸付金 | | | 厚生援護貸付金 | — | — | 380,000 |
| 人件費積立資産 | | | | | | |
| 預金(城北・南千住支・普1089282) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 尾久生活実習所 人件費積立金 | — | — | 67,590,882 |
| 預金(城北・南千住支・普1100222) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 障害者福祉会館 人件費積立金 | — | — | 6,000,000 |
| 人件費積立資産 | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 尾久生活実習所 新規積立金 | — | — | 15,921,821 |
| | | | 小計 | | | 89,512,703 |
| 修繕費積立資産 | | | | | | |
| 預金(城北・南千支・尾生・普0109115) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 尾久生活実習所 修繕費積立金 | — | — | 25,000,000 |
| 預金(城北・南千支・障福・普0109131) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 障害者福祉会館 修繕費積立金 | — | — | 4,618,133 |
| 修繕費積立資産 | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 障害者福祉会館 新規積立金 | — | — | 816,983 |
| | | | 小計 | | | 30,435,116 |
| 備品等購入積立資産 | | | | | | |
| 預金(城北・南千支・尾生・普0109123) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 尾久生活実習所 備品等購入積立金 | — | — | 23,753,106 |
| 預金(城北・南千支・障福・普0109149) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 障害者福祉会館 備品等購入積立金 | — | — | 3,729,952 |
| 備品等購入積立資産 | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 尾久生活実習所 新規積立金 | — | — | 1,246,894 |
| 備品等購入積立資産 | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 障害者福祉会館 新規積立金 | — | — | 816,983 |
| | | | 小計 | | | 29,546,935 |
| 退職給付引当資産 | | | | | | |
| 退職共済預け金資産(東社協) | 東京都社会福祉協議会 | — | 東社協共済の退職積立金 | — | — | 55,501,276 |
| 退職給与引当資産 | | | | | | |
| (G)城北信用金庫南千住 普通1089290 | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 法人独自の退職積立金 | — | — | 60,881,151 |
| 城北信金 定期 | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 法人独自の退職積立金 | — | — | 9,000,000 |
| 朝日信金0000001 | 朝日信用金庫 荒川南支店 | — | 法人独自の退職積立金 | — | — | 10,000,000 |
| | | | 小計 | | | 135,382,427 |
| 福祉事業積立資産 | | | | | | |
| (福)三井住友信託上野 定8106033014-01 | 三井住友信託銀行 上野支店 | — | 福祉事業運営のための積立金 | — | — | 10,000,000 |
| (福)城北信用金庫南千住支店 普1089305 | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 福祉事業運営のための積立金 | — | — | 17,499,763 |
| | | | 小計 | | | 27,499,763 |
| ボランティア基金 | 城北信用金庫 南千住支店 | — | ボランティア基金 | — | — | 6,000,000 |
| | | | その他の固定資産合計 | | | 398,275,088 |
| | | | 固定資産合計 | | | 401,275,088 |
| | | | 資産合計 | | | 760,595,234 |
| II 負債の部 | | | | | | |
| 1 流動負債 | | | | | | |
| 事業未払金 | 3月分電気・水道光熱費等 | — | | — | — | 71,792,698 |
| 1年以内返済予定リース債務 | PCリース債務(短期) | — | | — | — | 4,143,181 |
| 未払費用 | 3月分職員給与等 | — | | — | — | 16,419,977 |
| 職員預り金 | | | | | | |
| 健康保険料預り金 | 3月分健康保険料 | — | | — | — | 6,231,559 |
| 厚生年金預り金 | 3月分厚生年金保険料 | — | | — | — | 10,013,943 |
| 児童手当預り金 | 3月分子ども・子育て拠出金 | — | | — | — | 196,978 |
| 労働保険預り金 | 労働保険料差額 | — | | — | — | 875,099 |
| 所得税預り金 | 3月分所得税 | — | | — | — | 1,740,058 |
| 住民税預り金 | 3月分住民税 | — | | — | — | 2,178,700 |
| 共済会預り金 | 2月退職者分東社協共済金 | — | | — | — | 333,500 |
| 謝礼等源泉預り金 | 3月分源泉所得税 | — | | — | — | 342,499 |
| ボランティア保険預り金 | 3月分ボランティア保険料 | — | | — | — | 5,250 |
| | | | 小計 | | | 21,917,586 |
| 生活福祉資金預り金 | 教育支援資金 | — | | — | — | 2,049,000 |
| 預り金 | シリア・トルコ災害募金 | — | | — | — | 18,527 |
| 財産管理預り金 | 緊急事務管理事業 | — | | — | — | 317,637 |
| 前受金 | 次年度社協会費・次年度おもちゃ図書館活動助成 | — | | — | — | 48,800 |
| 賞与引当金 | 次年度6月期賞与引当金 | — | | — | — | 27,189,000 |
| | | | 流動負債合計 | | | 143,896,406 |
| 2 固定負債 | | | | | | |

財 産 目 録

令和 5年 3月31日 現在

(単位：円)

| 貸借対照表科目 | 場所・物量等 | 取得年度 | 使用目的等 | 取得価額 | 減価償却累計額 | 貸借対照表価額 |
|---------------|-------------|------|-------|------|---------|-------------|
| 退職給付引当金 | | | | | | |
| 退職給付引当金（東社協） | 東京都社会福祉協議会 | — | | — | — | 55,501,276 |
| 退職給付引当金（法人独自） | 法人独自 | — | | — | — | 79,881,151 |
| | | | 小計 | | | 135,382,427 |
| リース債務 | PCリース債務（長期） | — | | — | — | 2,450,854 |
| | 固定負債合計 | | | | | 137,833,281 |
| | 負債合計 | | | | | 281,729,687 |
| | 差引純資産 | | | | | 478,865,547 |

法人単位資金収支計算書

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 | | |
|-------------|---------------------------------|-------------------------|---------------|---------------|-------------|-------------------|-----------|
| 事業活動による収支 | 収 | 会費収入 | 5,314,000 | 4,897,000 | 417,000 | | |
| | | 寄付金収入 | 7,500,000 | 11,056,836 | -3,556,836 | | |
| | | 経常経費補助金収入 | 247,048,000 | 242,384,395 | 4,663,605 | 4,657,663円返還 | |
| | | 受託金収入 | 889,861,000 | 856,594,194 | 33,266,806 | 32,276,079円返還 | |
| | | その他の収入 | 9,482,000 | 10,016,031 | -534,031 | | |
| | 入 | 事業収入 | 57,885,000 | 62,677,557 | -4,792,557 | | |
| | | 貸付事業収入 | 150,000 | 140,000 | 10,000 | | |
| | | 負担金収入 | 39,000 | 38,299 | 701 | | |
| | | 就労支援事業収入 | 8,000,000 | 5,876,470 | 2,123,530 | | |
| | | 受取利息配当金収入 | 432,000 | 408,567 | 23,433 | | |
| | | 事業活動収入計(1) | 1,225,711,000 | 1,194,089,349 | 31,621,651 | | |
| | 支 | 出 | 人件費支出 | 875,302,000 | 849,295,321 | 26,006,679 | 欠員・休職等 |
| | | | 事業費支出 | 109,957,000 | 96,510,530 | 13,446,470 | 新型コロナの影響等 |
| | | | 事務費支出 | 236,260,100 | 224,705,093 | 11,555,007 | 新型コロナの影響等 |
| | | 就労支援事業支出 | 8,000,000 | 5,876,470 | 2,123,530 | | |
| | | 貸付事業支出 | 250,000 | 143,000 | 107,000 | | |
| | | 分担金支出 | 394,000 | 370,185 | 23,815 | | |
| | | 助成金支出 | 4,277,000 | 3,850,050 | 426,950 | | |
| | | 支払利息支出 | 231,900 | 221,680 | 10,220 | | |
| | 事業活動支出計(2) | 1,234,672,000 | 1,180,972,329 | 53,699,671 | | | |
| | 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | -8,961,000 | 13,117,020 | -22,078,020 | | | |
| 施設整備等による収支 | 収 | 施設整備等収入計(4) | 0 | 0 | 0 | | |
| | 支 | 固定資産取得支出 | 1,937,000 | 1,774,894 | 162,106 | | |
| | | ファイナンス・リース債務の返済支出 | 4,079,000 | 4,070,672 | 8,328 | | |
| | 出 | 施設整備等支出計(5) | 6,016,000 | 5,845,566 | 170,434 | | |
| | 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | -6,016,000 | -5,845,566 | -170,434 | | | |
| その他の活動による収支 | 収 | 積立資産取崩収入 | 42,539,000 | 38,826,048 | 3,712,952 | | |
| | | その他の活動収入計(7) | 42,539,000 | 38,826,048 | 3,712,952 | | |
| | 支 | 投資有価証券取得支出 | 0 | 65,810,000 | -65,810,000 | 有価証券から投資有価証券に科目変更 | |
| | | 積立資産支出 | 53,369,000 | 53,012,105 | 356,895 | | |
| | 出 | その他の活動支出計(8) | 53,369,000 | 118,822,105 | -65,453,105 | | |
| | | その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | -10,830,000 | -79,996,057 | 69,166,057 | | |
| | 予備費支出(10) | 5,521,000 | — | 5,521,000 | | | |
| | 0 | 0 | — | 0 | | | |
| | 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | -31,328,000 | -72,724,603 | 41,396,603 | | | |
| | 前期末支払資金残高(12) | 321,955,524 | 319,480,524 | 2,475,000 | | | |
| | 当期末支払資金残高(11)+(12) | 290,627,524 | 246,755,921 | 43,871,603 | | | |

法人単位事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位：円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) | | |
|-----------------------|---|------------------------|---------------|---------------|---------------|------------|
| サービス活動増減の部 | 収 | 会費収益 | 4,897,000 | 5,155,500 | -258,500 | |
| | | 寄付金収益 | 11,056,836 | 8,101,692 | 2,955,144 | |
| | | 経常経費補助金収益 | 242,384,395 | 251,396,192 | -9,011,797 | |
| | | 受託金収益 | 856,594,194 | 828,953,652 | 27,640,542 | |
| | | 益 | 事業収益 | 62,677,557 | 60,382,849 | 2,294,708 |
| | | | 負担金収益 | 38,299 | 0 | 38,299 |
| | | | 就労支援事業収益 | 5,876,470 | 6,433,137 | -556,667 |
| | | サービス活動収益計(1) | | 1,183,524,751 | 1,160,423,022 | 23,101,729 |
| | 費用 | 人件費 | 856,609,591 | 832,183,621 | 24,425,970 | |
| | | 事業費 | 96,510,530 | 88,360,163 | 8,150,367 | |
| | | 事務費 | 224,705,093 | 218,803,269 | 5,901,824 | |
| | | 就労支援事業費用 | 5,876,470 | 6,433,137 | -556,667 | |
| | | 分担金費用 | 370,185 | 359,560 | 10,625 | |
| | | 助成金費用 | 3,850,050 | 3,418,950 | 431,100 | |
| | | 減価償却費 | 8,272,077 | 8,592,720 | -320,643 | |
| 徴収不能額 | | 0 | 15,000 | -15,000 | | |
| サービス活動費用計(2) | | 1,196,193,996 | 1,158,166,420 | 38,027,576 | | |
| サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | | -12,669,245 | 2,256,602 | -14,925,847 | | |
| サービス活動外増減の部 | 収益 | 受取利息配当金収益 | 408,567 | 439,341 | -30,774 | |
| | | その他のサービス活動外収益 | 10,016,031 | 16,284,086 | -6,268,055 | |
| | | サービス活動外収益計(4) | 10,424,598 | 16,723,427 | -6,298,829 | |
| | 費用 | 支払利息 | 221,680 | 292,919 | -71,239 | |
| | | サービス活動外費用計(5) | 221,680 | 292,919 | -71,239 | |
| | | サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | 10,202,918 | 16,430,508 | -6,227,590 | |
| 経常増減差額(7)=(3)+(6) | | -2,466,327 | 18,687,110 | -21,153,437 | | |
| 特別増減の部 | 収益 | 特別収益計(8) | 0 | 0 | 0 | |
| | | 特別費用計(9) | 0 | 0 | 0 | |
| | 特別増減差額(10)=(8)-(9) | | 0 | 0 | 0 | |
| 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | | -2,466,327 | 18,687,110 | -21,153,437 | | |
| 繰越活動増減差額の部 | 前期繰越活動増減差額(12) | | 304,789,144 | 292,188,326 | 12,600,818 | |
| | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | | 302,322,817 | 310,875,436 | -8,552,619 | |
| | 基本金取崩額(14) | | 0 | 0 | 0 | |
| | 基金取崩額(15) | | 0 | 0 | 0 | |
| | その他の積立金取崩額(16) | | 36,850,894 | 40,718,530 | -3,867,636 | |
| | その他の積立金積立額(17) | | 46,302,681 | 46,804,822 | -502,141 | |
| | 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | | 292,871,030 | 304,789,144 | -11,918,114 | |

法人単位貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

(単位：円)

| 資 産 の 部 | | | | 負 債 の 部 | | | |
|-----------|-------------|-------------|--------------|---------------|-------------|-------------|-------------|
| | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 | | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 流動資産 | 359,320,146 | 472,466,610 | -113,146,464 | 流動負債 | 143,896,406 | 181,665,758 | -37,769,352 |
| 現金預金 | 332,812,431 | 372,015,955 | -39,203,524 | 事業未払金 | 71,792,698 | 117,462,875 | -45,670,177 |
| 有価証券 | 0 | 71,070,000 | -71,070,000 | 1年以内返済予定リース債務 | 4,143,181 | 4,070,672 | 72,509 |
| 事業未収金 | 21,518,693 | 26,153,079 | -4,634,386 | 未払費用 | 16,419,977 | 16,050,703 | 369,274 |
| 未収収益 | 3,651,529 | 2,593,170 | 1,058,359 | 職員預り金 | 21,917,586 | 18,034,979 | 3,882,607 |
| 前払金 | 1,019,856 | 634,406 | 385,450 | 生活福祉資金預り金 | 2,049,000 | 1,370,000 | 679,000 |
| 財産管理資産 | 317,637 | 0 | 317,637 | 預り金 | 18,527 | 57,529 | -39,002 |
| 固定資産 | 401,275,088 | 327,769,214 | 73,505,874 | 財産管理預り金 | 317,637 | 0 | 317,637 |
| 基本財産 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 | 前受金 | 48,800 | 10,000 | 38,800 |
| 普通預金 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 | 賞与引当金 | 27,189,000 | 24,609,000 | 2,580,000 |
| その他の固定資産 | 398,275,088 | 324,769,214 | 73,505,874 | 固定負債 | 137,833,281 | 137,238,192 | 595,089 |
| 建物 | 1,558,925 | 1,791,804 | -232,879 | 退職給付引当金 | 135,382,427 | 130,644,157 | 4,738,270 |
| 車輛運搬具 | 5 | 5 | 0 | リース債務 | 2,450,854 | 6,594,035 | -4,143,181 |
| 器具及び備品 | 7,844,068 | 10,973,452 | -3,129,384 | 負債の部合計 | 281,729,687 | 318,903,950 | -37,174,263 |
| 有形リース資産 | 3,937,646 | 6,717,156 | -2,779,510 | 純 資 産 の 部 | | | |
| ソフトウェア | 247,500 | 602,910 | -355,410 | 基本金 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 |
| 投資有価証券 | 65,810,000 | 0 | 65,810,000 | 基本金 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 |
| 長期預け金 | 120,000 | 120,000 | 0 | 基金 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 |
| 長期貸付金 | 380,000 | 377,000 | 3,000 | ボランティア基金 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 |
| 人件費積立資産 | 89,512,703 | 73,590,882 | 15,921,821 | その他の積立金 | 176,994,517 | 167,542,730 | 9,451,787 |
| 修繕費積立資産 | 30,435,116 | 29,618,133 | 816,983 | 人件費積立金 | 89,512,703 | 73,590,882 | 15,921,821 |
| 備品等購入積立資産 | 29,546,935 | 28,729,952 | 816,983 | 修繕費積立金 | 30,435,116 | 29,618,133 | 816,983 |
| 退職給付引当資産 | 135,382,427 | 130,644,157 | 4,738,270 | 備品等購入積立金 | 29,546,935 | 28,729,952 | 816,983 |
| 福祉事業積立資産 | 27,499,763 | 35,603,763 | -8,104,000 | 福祉事業積立金 | 27,499,763 | 35,603,763 | -8,104,000 |
| ボランティア基金 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 | 次期繰越活動増減差額 | 292,871,030 | 304,789,144 | -11,918,114 |
| | | | | 次期繰越活動増減差額 | 292,871,030 | 304,789,144 | -11,918,114 |
| | | | | (うち当期活動増減差額) | -2,466,327 | 18,687,110 | -21,153,437 |
| | | | | 純資産の部合計 | 478,865,547 | 481,331,874 | -2,466,327 |
| 資産の部合計 | 760,595,234 | 800,235,824 | -39,640,590 | 負債及び純資産の部合計 | 760,595,234 | 800,235,824 | -39,640,590 |

資金収支内訳表

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

| 勘定科目 | | 社会福祉事業 | 公益事業 | 合計 | 内部取引消去 | 法人合計 |
|----------------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 事業活動による収支 | 収入 | | | | | |
| | 会費収入 | 4,897,000 | 0 | 4,897,000 | 0 | 4,897,000 |
| | 寄付金収入 | 11,056,836 | 0 | 11,056,836 | 0 | 11,056,836 |
| | 経常経費補助金収入 | 242,326,451 | 57,944 | 242,384,395 | 0 | 242,384,395 |
| | 受託金収入 | 796,501,639 | 60,092,555 | 856,594,194 | 0 | 856,594,194 |
| | その他の収入 | 10,016,031 | 0 | 10,016,031 | 0 | 10,016,031 |
| | 事業収入 | 62,677,557 | 0 | 62,677,557 | 0 | 62,677,557 |
| | 貸付事業収入 | 140,000 | 0 | 140,000 | 0 | 140,000 |
| | 負担金収入 | 38,299 | 0 | 38,299 | 0 | 38,299 |
| | 就労支援事業収入 | 5,876,470 | 0 | 5,876,470 | 0 | 5,876,470 |
| | 受取利息配当金収入 | 408,567 | 0 | 408,567 | 0 | 408,567 |
| | 事業活動収入計(1) | 1,133,938,850 | 60,150,499 | 1,194,089,349 | 0 | 1,194,089,349 |
| | 支出 | | | | | |
| | 人件費支出 | 820,122,112 | 29,173,209 | 849,295,321 | 0 | 849,295,321 |
| | 事業費支出 | 95,305,341 | 1,205,189 | 96,510,530 | 0 | 96,510,530 |
| | 事務費支出 | 198,214,116 | 26,490,977 | 224,705,093 | 0 | 224,705,093 |
| | 就労支援事業支出 | 5,876,470 | 0 | 5,876,470 | 0 | 5,876,470 |
| 貸付事業支出 | 143,000 | 0 | 143,000 | 0 | 143,000 | |
| 分担金支出 | 370,185 | 0 | 370,185 | 0 | 370,185 | |
| 助成金支出 | 3,850,050 | 0 | 3,850,050 | 0 | 3,850,050 | |
| 支払利息支出 | 190,127 | 31,553 | 221,680 | 0 | 221,680 | |
| 事業活動支出計(2) | 1,124,071,401 | 56,900,928 | 1,180,972,329 | 0 | 1,180,972,329 | |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | 9,867,449 | 3,249,571 | 13,117,020 | 0 | 13,117,020 | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | | | | | |
| | 施設整備等収入計(4) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 支出 | | | | | |
| | 固定資産取得支出 | 1,774,894 | 0 | 1,774,894 | 0 | 1,774,894 |
| ファイナンス・リース債務の返済支出 | 3,485,329 | 585,343 | 4,070,672 | 0 | 4,070,672 | |
| 施設整備等支出計(5) | 5,260,223 | 585,343 | 5,845,566 | 0 | 5,845,566 | |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | -5,260,223 | -585,343 | -5,845,566 | 0 | -5,845,566 | |
| その他の活動による収支 | 収入 | | | | | |
| | 積立資産取崩収入 | 38,826,048 | 0 | 38,826,048 | 0 | 38,826,048 |
| | 事業区分間繰入金収入 | 1,173,417 | 303,235 | 1,476,652 | -1,476,652 | 0 |
| | その他の活動収入計(7) | 39,999,465 | 303,235 | 40,302,700 | -1,476,652 | 38,826,048 |
| | 支出 | | | | | |
| | 投資有価証券取得支出 | 65,810,000 | 0 | 65,810,000 | 0 | 65,810,000 |
| | 積立資産支出 | 51,218,059 | 1,794,046 | 53,012,105 | 0 | 53,012,105 |
| 事業区分間繰入金支出 | 303,235 | 1,173,417 | 1,476,652 | -1,476,652 | 0 | |
| その他の活動支出計(8) | 117,331,294 | 2,967,463 | 120,298,757 | -1,476,652 | 118,822,105 | |
| その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | -77,331,829 | -2,664,228 | -79,996,057 | 0 | -79,996,057 | |
| 当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9) | -72,724,603 | 0 | -72,724,603 | 0 | -72,724,603 | |
| 前期末支払資金残高(11) | 319,480,524 | 0 | 319,480,524 | 0 | 319,480,524 | |
| 当期末支払資金残高(10)+(11) | 246,755,921 | 0 | 246,755,921 | 0 | 246,755,921 | |

事業活動内訳表

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

| 勘定科目 | | 社会福祉事業 | 公益事業 | 合計 | 内部取引消去 | 法人合計 | |
|-------------|---|---------------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| サービス活動増減の部 | 収 | 会費収益 | 4,897,000 | 0 | 4,897,000 | 0 | 4,897,000 |
| | | 寄付金収益 | 11,056,836 | 0 | 11,056,836 | 0 | 11,056,836 |
| | | 経常経費補助金収益 | 242,326,451 | 57,944 | 242,384,395 | 0 | 242,384,395 |
| | | 受託金収益 | 796,501,639 | 60,092,555 | 856,594,194 | 0 | 856,594,194 |
| | 益 | 事業収益 | 62,677,557 | 0 | 62,677,557 | 0 | 62,677,557 |
| | | 負担金収益 | 38,299 | 0 | 38,299 | 0 | 38,299 |
| | | 就労支援事業収益 | 5,876,470 | 0 | 5,876,470 | 0 | 5,876,470 |
| | | サービス活動収益計(1) | 1,123,374,252 | 60,150,499 | 1,183,524,751 | 0 | 1,183,524,751 |
| | 費 | 人件費 | 827,236,302 | 29,373,289 | 856,609,591 | 0 | 856,609,591 |
| | | 事業費 | 95,305,341 | 1,205,189 | 96,510,530 | 0 | 96,510,530 |
| | | 事務費 | 198,214,116 | 26,490,977 | 224,705,093 | 0 | 224,705,093 |
| | | 就労支援事業費用 | 5,876,470 | 0 | 5,876,470 | 0 | 5,876,470 |
| | 用 | 分担金費用 | 370,185 | 0 | 370,185 | 0 | 370,185 |
| | 助成金費用 | 3,850,050 | 0 | 3,850,050 | 0 | 3,850,050 | |
| | 減価償却費 | 8,241,277 | 30,800 | 8,272,077 | 0 | 8,272,077 | |
| | サービス活動費用計(2) | 1,139,093,741 | 57,100,255 | 1,196,193,996 | 0 | 1,196,193,996 | |
| | サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | -15,719,489 | 3,050,244 | -12,669,245 | 0 | -12,669,245 | |
| サービス活動外増減の部 | 収 | 受取利息配当金収益 | 408,567 | 0 | 408,567 | 0 | 408,567 |
| | | その他のサービス活動外収益 | 10,016,031 | 0 | 10,016,031 | 0 | 10,016,031 |
| | | サービス活動外収益計(4) | 10,424,598 | 0 | 10,424,598 | 0 | 10,424,598 |
| | 費 | 支払利息 | 190,127 | 31,553 | 221,680 | 0 | 221,680 |
| | 用 | サービス活動外費用計(5) | 190,127 | 31,553 | 221,680 | 0 | 221,680 |
| | サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | 10,234,471 | -31,553 | 10,202,918 | 0 | 10,202,918 | |
| | 経常増減差額(7)=(3)+(6) | -5,485,018 | 3,018,691 | -2,466,327 | 0 | -2,466,327 | |
| 特別増減の部 | 収 | 事業区分間繰入金収益 | 1,173,417 | 303,235 | 1,476,652 | -1,476,652 | 0 |
| | | 特別収益計(8) | 1,173,417 | 303,235 | 1,476,652 | -1,476,652 | 0 |
| | 費 | 事業区分間繰入金費用 | 303,235 | 1,173,417 | 1,476,652 | -1,476,652 | 0 |
| | 用 | 特別費用計(9) | 303,235 | 1,173,417 | 1,476,652 | -1,476,652 | 0 |
| | 特別増減差額(10)=(8)-(9) | 870,182 | -870,182 | 0 | 0 | 0 | |
| | 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | -4,614,836 | 2,148,509 | -2,466,327 | 0 | -2,466,327 | |
| 繰越活動増減差額の部 | | 前期繰越活動増減差額(12) | 306,968,566 | -2,179,422 | 304,789,144 | 0 | 304,789,144 |
| | | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | 302,353,730 | -30,913 | 302,322,817 | 0 | 302,322,817 |
| | | 基本金取崩額(14) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 基金取崩額(15) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | その他の積立金取崩額(16) | 36,850,894 | 0 | 36,850,894 | 0 | 36,850,894 |
| | | その他の積立金積立額(17) | 44,668,715 | 1,633,966 | 46,302,681 | 0 | 46,302,681 |
| | 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | 294,535,909 | -1,664,879 | 292,871,030 | 0 | 292,871,030 | |

貸借対照表内訳表

令和 5年 3月31日現在

(単位：円)

| 勘定科目 | 社会福祉事業 | 公益事業 | 合計 | 内部取引消去 | 法人合計 |
|---------------|-------------|------------|-------------|--------|-------------|
| 流動資産 | 352,339,050 | 6,981,096 | 359,320,146 | 0 | 359,320,146 |
| 現金預金 | 326,187,081 | 6,625,350 | 332,812,431 | 0 | 332,812,431 |
| 事業未収金 | 21,292,207 | 226,486 | 21,518,693 | 0 | 21,518,693 |
| 未収収益 | 3,522,269 | 129,260 | 3,651,529 | 0 | 3,651,529 |
| 前払金 | 1,019,856 | 0 | 1,019,856 | 0 | 1,019,856 |
| 財産管理資産 | 317,637 | 0 | 317,637 | 0 | 317,637 |
| 固定資産 | 385,241,703 | 16,033,385 | 401,275,088 | 0 | 401,275,088 |
| 基本財産 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 |
| 普通預金 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 |
| その他の固定資産 | 382,241,703 | 16,033,385 | 398,275,088 | 0 | 398,275,088 |
| 建物 | 1,558,925 | 0 | 1,558,925 | 0 | 1,558,925 |
| 車輛運搬具 | 5 | 0 | 5 | 0 | 5 |
| 器具及び備品 | 7,792,734 | 51,334 | 7,844,068 | 0 | 7,844,068 |
| 有形リース資産 | 3,937,646 | 0 | 3,937,646 | 0 | 3,937,646 |
| ソフトウェア | 247,500 | 0 | 247,500 | 0 | 247,500 |
| 投資有価証券 | 65,810,000 | 0 | 65,810,000 | 0 | 65,810,000 |
| 長期預け金 | 120,000 | 0 | 120,000 | 0 | 120,000 |
| 長期貸付金 | 380,000 | 0 | 380,000 | 0 | 380,000 |
| 人件費積立資産 | 83,512,703 | 6,000,000 | 89,512,703 | 0 | 89,512,703 |
| 修繕費積立資産 | 25,000,000 | 5,435,116 | 30,435,116 | 0 | 30,435,116 |
| 備品等購入積立資産 | 25,000,000 | 4,546,935 | 29,546,935 | 0 | 29,546,935 |
| 退職給付引当資産 | 135,382,427 | 0 | 135,382,427 | 0 | 135,382,427 |
| 福祉事業積立資産 | 27,499,763 | 0 | 27,499,763 | 0 | 27,499,763 |
| ボランティア基金 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 |
| 資産の部合計 | 737,580,753 | 23,014,481 | 760,595,234 | 0 | 760,595,234 |
| 流動負債 | 135,551,529 | 8,344,877 | 143,896,406 | 0 | 143,896,406 |
| 事業未払金 | 66,135,653 | 5,657,045 | 71,792,698 | 0 | 71,792,698 |
| 1年以内返済予定リース債務 | 3,547,400 | 595,781 | 4,143,181 | 0 | 4,143,181 |
| 未払費用 | 15,740,679 | 679,298 | 16,419,977 | 0 | 16,419,977 |
| 職員預り金 | 21,314,633 | 602,953 | 21,917,586 | 0 | 21,917,586 |
| 生活福祉資金預り金 | 2,049,000 | 0 | 2,049,000 | 0 | 2,049,000 |
| 預り金 | 18,527 | 0 | 18,527 | 0 | 18,527 |
| 財産管理預り金 | 317,637 | 0 | 317,637 | 0 | 317,637 |
| 前受金 | 7,000 | 41,800 | 48,800 | 0 | 48,800 |
| 賞与引当金 | 26,421,000 | 768,000 | 27,189,000 | 0 | 27,189,000 |
| 固定負債 | 137,480,849 | 352,432 | 137,833,281 | 0 | 137,833,281 |
| 退職給付引当金 | 135,382,427 | 0 | 135,382,427 | 0 | 135,382,427 |
| リース債務 | 2,098,422 | 352,432 | 2,450,854 | 0 | 2,450,854 |
| 負債の部合計 | 273,032,378 | 8,697,309 | 281,729,687 | 0 | 281,729,687 |
| 基本金 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 |
| 基本金 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 |
| 基金 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 |
| ボランティア基金 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 |
| その他の積立金 | 161,012,466 | 15,982,051 | 176,994,517 | 0 | 176,994,517 |
| 人件費積立金 | 83,512,703 | 6,000,000 | 89,512,703 | 0 | 89,512,703 |
| 修繕費積立金 | 25,000,000 | 5,435,116 | 30,435,116 | 0 | 30,435,116 |
| 備品等購入積立金 | 25,000,000 | 4,546,935 | 29,546,935 | 0 | 29,546,935 |
| 福祉事業積立金 | 27,499,763 | 0 | 27,499,763 | 0 | 27,499,763 |
| 次期繰越活動増減差額 | 294,535,909 | -1,664,879 | 292,871,030 | 0 | 292,871,030 |
| 次期繰越活動増減差額 | 294,535,909 | -1,664,879 | 292,871,030 | 0 | 292,871,030 |
| (うち当期活動増減差額) | -4,614,836 | 2,148,509 | -2,466,327 | 0 | -2,466,327 |
| 純資産の部合計 | 464,548,375 | 14,317,172 | 478,865,547 | 0 | 478,865,547 |
| 負債及び純資産の部合計 | 737,580,753 | 23,014,481 | 760,595,234 | 0 | 760,595,234 |

計算書類に対する注記

社会福祉法人 荒川区社会福祉協議会 法人全体

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券 …償却原価法（定額法）

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・有形固定資産（リース資産を除く）…定額法
- ・無形固定資産（リース資産を除く）…定額法
- ・リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

②退職給付引当金の計上基準

- ・(福)東京都社会福祉協議会の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金
期末在籍者に係る掛金累計額を退職給付引当資産に計上すると共に、同額を退職給付引当金に計上している。
- ・法人独自の退職給付制度に係る退職給付引当金
退職一時金の支払いに備えるために、期末在籍者に係る自己都合退職による要支給額を退職給付引当金として負債に計上しつつ、前期末残高からの増加額を退職給付費用として計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

当法人は、職員の退職金の支給に備えるため、(福)東京都社会福祉協議会が定款第2条第14号に基づき運営する「東京都社会福祉協議会従事者共済会」に加入している。

加えて、(独)福祉医療機構が社会福祉施設職員等退職手当共済法の規定に基づき運営する「社会福祉施設職員等退職手当共済制度」に加入している。

また、職員退職手当支給規定に基づき退職一時金を支払うこととしている。

5. 法人が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)
- (2) 事業区分別内訳表(会計基準省令第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表
(会計基準省令第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
- (4) 公益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
- (5) 収益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
当法人では、収益事業は行っていないため作成していない。

(6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア 地域福祉活動推進事業拠点区分 (社会福祉事業)

- 「法人運営事業」
- 「地域福祉事業」
- 「ボランティア活動推進事業」
- 「区受託事業 (本部受託地域福祉関係事業)」
- 「在宅福祉事業」
- 「福祉サービス総合支援事業」
- 「移動支援事業」
- 「生活福祉資金貸付事業」
- 「受験生チャレンジ支援貸付事業」
- 「ひとり親貸付事業」
- 「助成事業」
- 「特定相談支援事業」
- 「ファミリーサポートセンター事業」

イ 厚生援護資金貸付事業拠点区分 (社会福祉事業)

ウ 歳末たすけあい運動事業拠点区分 (社会福祉事業)

エ 尾久生活実習所 (あらかわ希望の家) 本所・分場運営事業拠点区分 (社会福祉事業)

オ 荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所運営事業拠点区分 (社会福祉事業)

カ その他の公益事業拠点区分 (公益事業)

- 「おもちゃ図書館事業」

キ 障害者福祉会館 (アクロスあらかわ) 運営事業拠点区分 (公益事業)

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

| 基本財産の種類 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|---------|-----------|-------|-------|-----------|
| 普通預金 | 3,000,000 | 0 | 0 | 3,000,000 |
| 合 計 | 3,000,000 | 0 | 0 | 3,000,000 |

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し 該当なし

8. 担保に供している資産

該当なし

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

| | 取得価額 | 減価償却 累計額 | 当期末残高 |
|---------|------------|-------------|------------|
| 建物 | 2,582,170 | 1,023,245 | 1,558,925 |
| 車両運搬具 | 8,846,614 | 8,846,609 | 5 |
| 器具及び備品 | 23,407,287 | 15,563,219 | 7,844,068 |
| 有形リース資産 | 13,897,556 | 9,959,910 | 3,937,646 |
| 合 計 | 48,733,627 | 35,392,983 | 13,340,644 |

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

| | 債権額 | 徴収不能引当金 の当期末残高 | 債権の 当期末残高 |
|-------|------------|-------------------|--------------|
| 事業未収金 | 21,518,693 | 0 | 21,518,693 |
| 未収収益 | 3,651,529 | 0 | 3,651,529 |
| 長期貸付金 | 380,000 | 0 | 380,000 |
| 合 計 | 25,550,222 | 0 | 25,550,222 |

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

| 種類及び銘柄 | 帳簿価額 | 時 価 | 評価損益 |
|------------|------------|------------|---------|
| 静岡県第4回公募公債 | 59,229,000 | 59,507,377 | 278,377 |
| 静岡県第4回公募公債 | 6,581,000 | 6,611,931 | 30,931 |
| 合 計 | 65,810,000 | 66,119,308 | 309,308 |

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け

該当なし

16. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) リース取引に関する注記

所有権移転外ファイナンス・リース取引

①リース資産の内容

主として、法人運営事業における事務用機器（器具及び備品）である。

②リース資産の減価償却の方法

2. 重要な会計方針の「(2) 固定資産の減価償却の方法」に記載の通りである。

社会福祉事業区分 内訳表

社会福祉事業区分 資金収支内訳表

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

| 勘定科目 | | 地域福祉活動推進事業 | 厚生援護資金貸付事業 | 歳末たすけあい運動事業 | 尾久生活実習所(あらかわ希望の家) | 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所 | 合計 | 内部取引消去 | 事業区分合計 |
|------------------------|--------------|-------------|------------|-------------|-------------------|------------------|---------------|---------------|---------------|
| 事業活動による収支 | 収入 | | | | | | | | |
| | 会費収入 | 4,897,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,897,000 | 0 | 4,897,000 |
| | 寄付金収入 | 11,056,836 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11,056,836 | 0 | 11,056,836 |
| | 経常経費補助金収入 | 235,842,337 | 0 | 6,484,114 | 0 | 0 | 242,326,451 | 0 | 242,326,451 |
| | 受託金収入 | 133,929,256 | 0 | 0 | 373,507,040 | 289,065,343 | 796,501,639 | 0 | 796,501,639 |
| | その他の収入 | 10,016,031 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10,016,031 | 0 | 10,016,031 |
| | 事業収入 | 62,677,557 | 0 | 0 | 0 | 0 | 62,677,557 | 0 | 62,677,557 |
| | 貸付事業収入 | 0 | 140,000 | 0 | 0 | 0 | 140,000 | 0 | 140,000 |
| | 負担金収入 | 38,299 | 0 | 0 | 0 | 0 | 38,299 | 0 | 38,299 |
| | 就労支援事業収入 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,876,470 | 5,876,470 | 0 | 5,876,470 |
| | 受取利息配当金収入 | 408,567 | 0 | 0 | 0 | 0 | 408,567 | 0 | 408,567 |
| | 事業活動収入計(1) | 458,865,883 | 140,000 | 6,484,114 | 373,507,040 | 294,941,813 | 1,133,938,850 | 0 | 1,133,938,850 |
| | 支出 | | | | | | | | |
| | 人件費支出 | 352,760,433 | 0 | 0 | 260,352,440 | 207,009,239 | 820,122,112 | 0 | 820,122,112 |
| 事業費支出 | 68,871,589 | 0 | 5,973,000 | 11,802,296 | 8,658,456 | 95,305,341 | 0 | 95,305,341 | |
| 事務費支出 | 54,061,309 | 0 | 511,114 | 76,979,801 | 66,661,892 | 198,214,116 | 0 | 198,214,116 | |
| 就労支援事業支出 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,876,470 | 5,876,470 | 0 | 5,876,470 | |
| 貸付事業支出 | 0 | 143,000 | 0 | 0 | 0 | 143,000 | 0 | 143,000 | |
| 分担金支出 | 370,185 | 0 | 0 | 0 | 0 | 370,185 | 0 | 370,185 | |
| 助成金支出 | 3,850,050 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,850,050 | 0 | 3,850,050 | |
| 支払利息支出 | 153,141 | 0 | 0 | 34,467 | 2,519 | 190,127 | 0 | 190,127 | |
| 事業活動支出計(2) | 480,066,707 | 143,000 | 6,484,114 | 349,169,004 | 288,208,576 | 1,124,071,401 | 0 | 1,124,071,401 | |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | -21,200,824 | -3,000 | 0 | 24,338,036 | 6,733,237 | 9,867,449 | 0 | 9,867,449 | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | | | | | | | | |
| | 施設整備等収入計(4) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 支出 | | | | | | | | |
| | 固定資産取得支出 | 275,000 | 0 | 0 | 1,246,894 | 253,000 | 1,774,894 | 0 | 1,774,894 |
| ファイナンス・リース債務の返済支出 | 2,799,147 | 0 | 0 | 639,453 | 46,729 | 3,485,329 | 0 | 3,485,329 | |
| 施設整備等支出計(5) | 3,074,147 | 0 | 0 | 1,886,347 | 299,729 | 5,260,223 | 0 | 5,260,223 | |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | -3,074,147 | 0 | 0 | -1,886,347 | -299,729 | -5,260,223 | 0 | -5,260,223 | |
| その他の活動による収支 | 収入 | | | | | | | | |
| | 積立資産取崩収入 | 37,579,154 | 0 | 0 | 1,246,894 | 0 | 38,826,048 | 0 | 38,826,048 |
| | 事業区分間繰入金収入 | 1,173,417 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,173,417 | 0 | 1,173,417 |
| | 拠点区分間繰入金収入 | 10,033,812 | 100,000 | 0 | 309,454 | 745,042 | 11,188,308 | -11,188,308 | 0 |
| | その他の活動収入計(7) | 48,786,383 | 100,000 | 0 | 1,556,348 | 745,042 | 51,187,773 | -11,188,308 | 39,999,465 |
| | 支出 | | | | | | | | |
| | 投資有価証券取得支出 | 65,810,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 65,810,000 | 0 | 65,810,000 |
| 積立資産支出 | 30,065,284 | 0 | 0 | 19,234,575 | 1,918,200 | 51,218,059 | 0 | 51,218,059 | |
| 事業区分間繰入金支出 | 303,235 | 0 | 0 | 0 | 0 | 303,235 | 0 | 303,235 | |
| 拠点区分間繰入金支出 | 1,154,496 | 0 | 0 | 4,773,462 | 5,260,350 | 11,188,308 | -11,188,308 | 0 | |
| その他の活動支出計(8) | 97,333,015 | 0 | 0 | 24,008,037 | 7,178,550 | 128,519,602 | -11,188,308 | 117,331,294 | |

社会福祉事業区分 資金収支内訳表

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

| 勘定科目 | 地域福祉活動推進事業 | 厚生援護資金貸付事業 | 歳末たすけあい運動事業 | 尾久生活実習所(あらかわ希望の家) | 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所 | 合計 | 内部取引消去 | 事業区分合計 |
|----------------------------|-------------|------------|-------------|-------------------|------------------|-------------|--------|-------------|
| 支 その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | -48,546,632 | 100,000 | 0 | -22,451,689 | -6,433,508 | -77,331,829 | 0 | -77,331,829 |
| 当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9) | -72,821,603 | 97,000 | 0 | 0 | 0 | -72,724,603 | 0 | -72,724,603 |
| 前期末支払資金残高(11) | 318,268,338 | 1,212,186 | 0 | 0 | 0 | 319,480,524 | 0 | 319,480,524 |
| 当期末支払資金残高(10)+(11) | 245,446,735 | 1,309,186 | 0 | 0 | 0 | 246,755,921 | 0 | 246,755,921 |

社会福祉事業区分 事業活動内訳表

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

| 勘定科目 | | 地域福祉活動推進事業 | 厚生援護資金貸付事業 | 歳末たすけあい運動事業 | 尾久生活実習所(あらかわ希望の家) | 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所 | 合計 | 内部取引消去 | 事業区分合計 | |
|------------------------|---------------------------|---------------|-------------|-------------|-------------------|------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| サービス活動増減の部 | 収 | 会費収益 | 4,897,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,897,000 | 0 | 4,897,000 |
| | | 寄付金収益 | 11,056,836 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11,056,836 | 0 | 11,056,836 |
| | | 経常経費補助金収益 | 235,842,337 | 0 | 6,484,114 | 0 | 0 | 242,326,451 | 0 | 242,326,451 |
| | | 受託金収益 | 133,929,256 | 0 | 0 | 373,507,040 | 289,065,343 | 796,501,639 | 0 | 796,501,639 |
| | | 事業収益 | 62,677,557 | 0 | 0 | 0 | 0 | 62,677,557 | 0 | 62,677,557 |
| | | 負担金収益 | 38,299 | 0 | 0 | 0 | 0 | 38,299 | 0 | 38,299 |
| | | 就労支援事業収益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,876,470 | 5,876,470 | 0 | 5,876,470 |
| | | サービス活動収益計(1) | 448,441,285 | 0 | 6,484,114 | 373,507,040 | 294,941,813 | 1,123,374,252 | 0 | 1,123,374,252 |
| | 費 | 人件費 | 354,603,563 | 0 | 0 | 263,339,300 | 209,293,439 | 827,236,302 | 0 | 827,236,302 |
| | | 事業費 | 68,871,589 | 0 | 5,973,000 | 11,802,296 | 8,658,456 | 95,305,341 | 0 | 95,305,341 |
| | | 事務費 | 54,061,309 | 0 | 511,114 | 76,979,801 | 66,661,892 | 198,214,116 | 0 | 198,214,116 |
| | | 就労支援事業費用 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,876,470 | 5,876,470 | 0 | 5,876,470 |
| | | 分担金費用 | 370,185 | 0 | 0 | 0 | 0 | 370,185 | 0 | 370,185 |
| | | 助成金費用 | 3,850,050 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,850,050 | 0 | 3,850,050 |
| 減価償却費 | | 6,670,843 | 0 | 0 | 1,246,894 | 323,540 | 8,241,277 | 0 | 8,241,277 | |
| サービス活動費用計(2) | | 488,427,539 | 0 | 6,484,114 | 353,368,291 | 290,813,797 | 1,139,093,741 | 0 | 1,139,093,741 | |
| サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | -39,986,254 | 0 | 0 | 20,138,749 | 4,128,016 | -15,719,489 | 0 | -15,719,489 | | |
| サービス活動外増減の部 | 収 | 受取利息配当金収益 | 408,567 | 0 | 0 | 0 | 408,567 | 0 | 408,567 | |
| | | その他のサービス活動外収益 | 10,016,031 | 0 | 0 | 0 | 10,016,031 | 0 | 10,016,031 | |
| | | サービス活動外収益計(4) | 10,424,598 | 0 | 0 | 0 | 10,424,598 | 0 | 10,424,598 | |
| | 費 | 支払利息 | 153,141 | 0 | 0 | 34,467 | 2,519 | 190,127 | 0 | 190,127 |
| | | サービス活動外費用計(5) | 153,141 | 0 | 0 | 34,467 | 2,519 | 190,127 | 0 | 190,127 |
| サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | 10,271,457 | 0 | 0 | -34,467 | -2,519 | 10,234,471 | 0 | 10,234,471 | | |
| 経常増減差額(7)=(3)+(6) | -29,714,797 | 0 | 0 | 20,104,282 | 4,125,497 | -5,485,018 | 0 | -5,485,018 | | |
| 特別増減の部 | 収 | 事業区分間繰入金収益 | 1,173,417 | 0 | 0 | 0 | 1,173,417 | 0 | 1,173,417 | |
| | | 拠点区分間繰入金収益 | 10,033,812 | 100,000 | 0 | 309,454 | 745,042 | 11,188,308 | -11,188,308 | 0 |
| | | 特別収益計(8) | 11,207,229 | 100,000 | 0 | 309,454 | 745,042 | 12,361,725 | -11,188,308 | 1,173,417 |
| | 費 | 事業区分間繰入金費用 | 303,235 | 0 | 0 | 0 | 0 | 303,235 | 0 | 303,235 |
| | | 拠点区分間繰入金費用 | 1,154,496 | 0 | 0 | 4,773,462 | 5,260,350 | 11,188,308 | -11,188,308 | 0 |
| | | 特別費用計(9) | 1,457,731 | 0 | 0 | 4,773,462 | 5,260,350 | 11,491,543 | -11,188,308 | 303,235 |
| 特別増減差額(10)=(8)-(9) | 9,749,498 | 100,000 | 0 | -4,464,008 | -4,515,308 | 870,182 | 0 | 870,182 | | |
| 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | -19,965,299 | 100,000 | 0 | 15,640,274 | -389,811 | -4,614,836 | 0 | -4,614,836 | | |
| 繰越活動増減差 | 前期繰越活動増減差額(12) | 322,162,016 | 1,589,186 | 0 | -9,307,313 | -7,475,323 | 306,968,566 | 0 | 306,968,566 | |
| | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | 302,196,717 | 1,689,186 | 0 | 6,332,961 | -7,865,134 | 302,353,730 | 0 | 302,353,730 | |
| | 基本金取崩額(14) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 基金取崩額(15) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | その他の積立金取崩額(16) | 35,604,000 | 0 | 0 | 1,246,894 | 0 | 36,850,894 | 0 | 36,850,894 | |
| その他の積立金積立額(17) | 27,500,000 | 0 | 0 | 17,168,715 | 0 | 44,668,715 | 0 | 44,668,715 | | |

社会福祉事業区分 事業活動内訳表

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

| 勘定科目 | | 地域福祉活動推進事業 | 厚生援護資金貸付事業 | 歳末たすけあい運動事業 | 尾久生活実習所(あらかわ希望の家) | 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所 | 合計 | 内部取引消去 | 事業区分合計 |
|------|---|-------------|------------|-------------|-------------------|------------------|-------------|--------|-------------|
| 額の部 | 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | 310,300,717 | 1,689,186 | 0 | -9,588,860 | -7,865,134 | 294,535,909 | 0 | 294,535,909 |

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表

令和 5年 3月31日現在

（単位：円）

| 勘定科目 | 地域福祉活動推進事業 | 厚生援護資金貸付事業 | 歳末たすけあい運動事業 | 尾久生活実習所(あらかわ希望の家) | 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所 | 合計 | 内部取引消去 | 事業区分合計 |
|---------------|-------------|------------|-------------|-------------------|------------------|-------------|--------|-------------|
| 流動資産 | 297,052,795 | 1,309,186 | 0 | 18,118,511 | 35,858,558 | 352,339,050 | 0 | 352,339,050 |
| 現金預金 | 275,232,995 | 1,309,186 | 0 | 15,602,102 | 34,042,798 | 326,187,081 | 0 | 326,187,081 |
| 事業未収金 | 17,081,438 | 0 | 0 | 2,516,409 | 1,694,360 | 21,292,207 | 0 | 21,292,207 |
| 未収収益 | 3,430,169 | 0 | 0 | 0 | 92,100 | 3,522,269 | 0 | 3,522,269 |
| 前払金 | 990,556 | 0 | 0 | 0 | 29,300 | 1,019,856 | 0 | 1,019,856 |
| 財産管理資産 | 317,637 | 0 | 0 | 0 | 0 | 317,637 | 0 | 317,637 |
| 固定資産 | 251,079,436 | 380,000 | 0 | 133,512,703 | 269,564 | 385,241,703 | 0 | 385,241,703 |
| 基本財産 | 3,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 |
| 普通預金 | 3,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 |
| その他の固定資産 | 248,079,436 | 380,000 | 0 | 133,512,703 | 269,564 | 382,241,703 | 0 | 382,241,703 |
| 建物 | 1,558,925 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,558,925 | 0 | 1,558,925 |
| 車輛運搬具 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 5 |
| 器具及び備品 | 7,523,170 | 0 | 0 | 0 | 269,564 | 7,792,734 | 0 | 7,792,734 |
| 有形リース資産 | 3,937,646 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,937,646 | 0 | 3,937,646 |
| ソフトウェア | 247,500 | 0 | 0 | 0 | 0 | 247,500 | 0 | 247,500 |
| 投資有価証券 | 65,810,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 65,810,000 | 0 | 65,810,000 |
| 長期預け金 | 120,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 120,000 | 0 | 120,000 |
| 長期貸付金 | 0 | 380,000 | 0 | 0 | 0 | 380,000 | 0 | 380,000 |
| 人件費積立資産 | 0 | 0 | 0 | 83,512,703 | 0 | 83,512,703 | 0 | 83,512,703 |
| 修繕費積立資産 | 0 | 0 | 0 | 25,000,000 | 0 | 25,000,000 | 0 | 25,000,000 |
| 備品等購入積立資産 | 0 | 0 | 0 | 25,000,000 | 0 | 25,000,000 | 0 | 25,000,000 |
| 退職給付引当資産 | 135,382,427 | 0 | 0 | 0 | 0 | 135,382,427 | 0 | 135,382,427 |
| 福祉事業積立資産 | 27,499,763 | 0 | 0 | 0 | 0 | 27,499,763 | 0 | 27,499,763 |
| ボランティア基金 | 6,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 |
| 資産の部合計 | 548,132,231 | 1,689,186 | 0 | 151,631,214 | 36,128,122 | 737,580,753 | 0 | 737,580,753 |
| 流動負債 | 64,264,043 | 0 | 0 | 27,322,365 | 43,965,121 | 135,551,529 | 0 | 135,551,529 |
| 事業未払金 | 26,908,669 | 0 | 0 | 9,315,782 | 29,911,202 | 66,135,653 | 0 | 66,135,653 |
| 1年以内返済予定リース債務 | 2,848,983 | 0 | 0 | 650,854 | 47,563 | 3,547,400 | 0 | 3,547,400 |
| 未払費用 | 9,822,132 | 0 | 0 | 3,858,307 | 2,060,240 | 15,740,679 | 0 | 15,740,679 |
| 職員預り金 | 12,483,095 | 0 | 0 | 4,944,422 | 3,887,116 | 21,314,633 | 0 | 21,314,633 |
| 生活福祉資金預り金 | 2,049,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,049,000 | 0 | 2,049,000 |
| 預り金 | 18,527 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18,527 | 0 | 18,527 |
| 財産管理預り金 | 317,637 | 0 | 0 | 0 | 0 | 317,637 | 0 | 317,637 |
| 前受金 | 7,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7,000 | 0 | 7,000 |
| 賞与引当金 | 9,809,000 | 0 | 0 | 8,553,000 | 8,059,000 | 26,421,000 | 0 | 26,421,000 |
| 固定負債 | 137,067,708 | 0 | 0 | 385,006 | 28,135 | 137,480,849 | 0 | 137,480,849 |

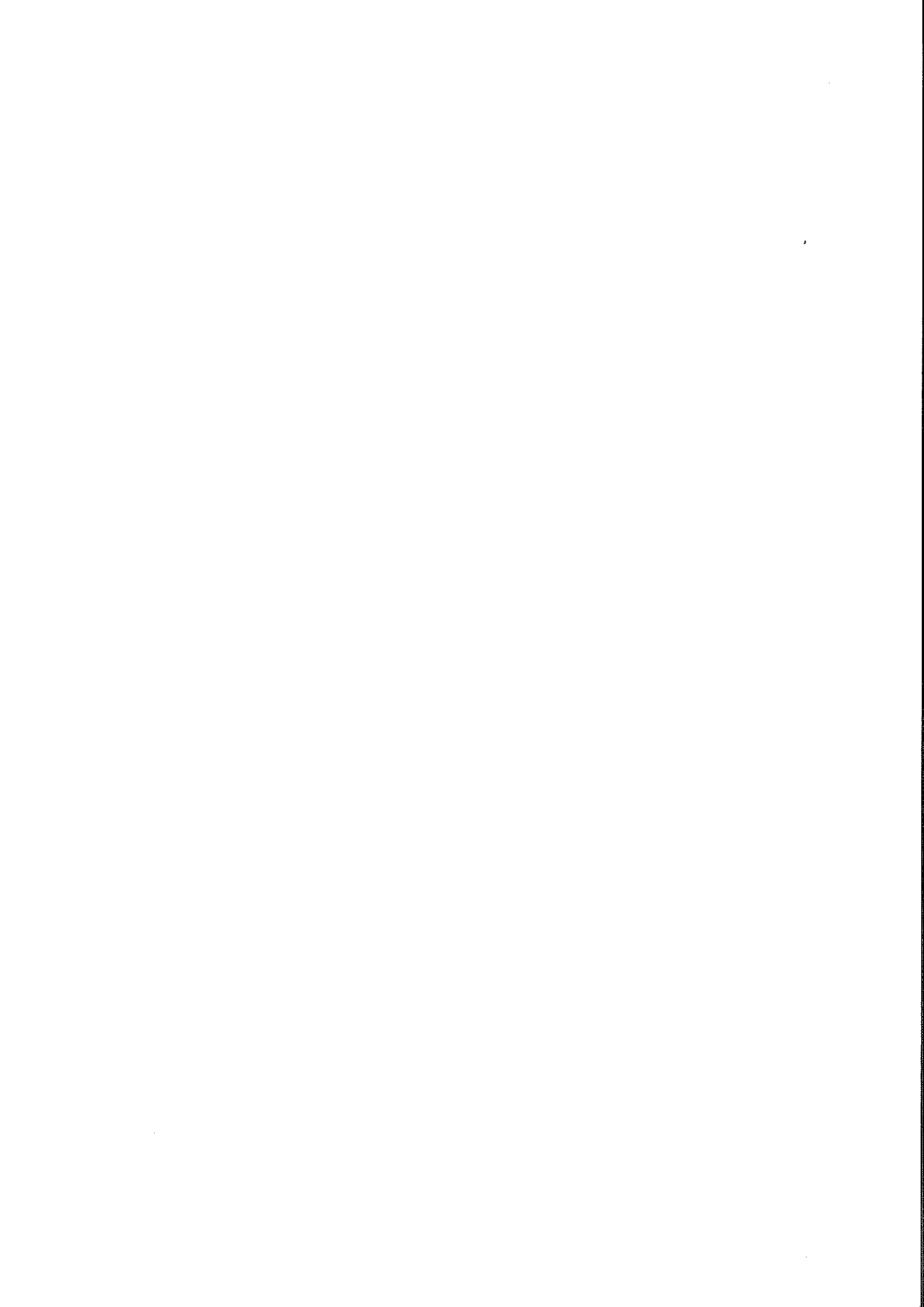
社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表

令和 5年 3月31日現在

（単位：円）

| 勘定科目 | 地域福祉活動推進事業 | 厚生援護資金貸付事業 | 歳末たすけあい運動事業 | 尾久生活実習所(あらかわ希望の家) | 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所 | 合計 | 内部取引消去 | 事業区分合計 |
|----------------------------|----------------------------|----------------------|-------------|--------------------------|------------------------|---------------------------|--------|---------------------------|
| 退職給付引当金 | 135,382,427 | 0 | 0 | 0 | 0 | 135,382,427 | 0 | 135,382,427 |
| リース債務 | 1,685,281 | 0 | 0 | 385,006 | 28,135 | 2,098,422 | 0 | 2,098,422 |
| 負債の部合計 | 201,331,751 | 0 | 0 | 27,707,371 | 43,993,256 | 273,032,378 | 0 | 273,032,378 |
| 基本金 | 3,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 |
| 基本金 | 3,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 |
| 基金 | 6,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 |
| ボランティア基金 | 6,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 |
| その他の積立金 | 27,499,763 | 0 | 0 | 133,512,703 | 0 | 161,012,466 | 0 | 161,012,466 |
| 人件費積立金 | 0 | 0 | 0 | 83,512,703 | 0 | 83,512,703 | 0 | 83,512,703 |
| 修繕費積立金 | 0 | 0 | 0 | 25,000,000 | 0 | 25,000,000 | 0 | 25,000,000 |
| 備品等購入積立金 | 0 | 0 | 0 | 25,000,000 | 0 | 25,000,000 | 0 | 25,000,000 |
| 福祉事業積立金 | 27,499,763 | 0 | 0 | 0 | 0 | 27,499,763 | 0 | 27,499,763 |
| 次期繰越活動増減差額 | 310,300,717 | 1,689,186 | 0 | -9,588,860 | -7,865,134 | 294,535,909 | 0 | 294,535,909 |
| 次期繰越活動増減差額 （うち当期活動増減差額） | 310,300,717 -19,965,299 | 1,689,186 100,000 | 0 | -9,588,860 15,640,274 | -7,865,134 -389,811 | 294,535,909 -4,614,836 | 0 | 294,535,909 -4,614,836 |
| 純資産の部合計 | 346,800,480 | 1,689,186 | 0 | 123,923,843 | -7,865,134 | 464,548,375 | 0 | 464,548,375 |
| 負債及び純資産の部合計 | 548,132,231 | 1,689,186 | 0 | 151,631,214 | 36,128,122 | 737,580,753 | 0 | 737,580,753 |

公益事業区分 内訳表



公益事業区分 資金収支内訳表

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位: 円)

| 勘定科目 | | その他の公益事業 | 障害者福祉会館 (アコスあらかわ) | 合計 | 内部取引消去 | 事業区分合計 |
|----------------------------|-------------------|------------|-------------------|------------|------------|------------|
| 事業活動による収支 | 収入 | | | | | |
| | 経常経費補助金収入 | 57,944 | 0 | 57,944 | 0 | 57,944 |
| | 受託金収入 | 0 | 60,092,555 | 60,092,555 | 0 | 60,092,555 |
| | 事業活動収入計(1) | 57,944 | 60,092,555 | 60,150,499 | 0 | 60,150,499 |
| | 支出 | | | | | |
| | 人件費支出 | 0 | 29,173,209 | 29,173,209 | 0 | 29,173,209 |
| | 事業費支出 | 143,094 | 1,062,095 | 1,205,189 | 0 | 1,205,189 |
| 事務費支出 | 0 | 26,490,977 | 26,490,977 | 0 | 26,490,977 | |
| 支払利息支出 | 0 | 31,553 | 31,553 | 0 | 31,553 | |
| 事業活動支出計(2) | 143,094 | 56,757,834 | 56,900,928 | 0 | 56,900,928 | |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | -85,150 | 3,334,721 | 3,249,571 | 0 | 3,249,571 | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | | | | | |
| | 施設整備等収入計(4) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 支出 | | | | | |
| | ファイナンス・リース債務の返済支出 | 0 | 585,343 | 585,343 | 0 | 585,343 |
| 施設整備等支出計(5) | 0 | 585,343 | 585,343 | 0 | 585,343 | |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | 0 | -585,343 | -585,343 | 0 | -585,343 | |
| その他の活動による収支 | 収入 | | | | | |
| | 事業区分間繰入金収入 | 200,000 | 103,235 | 303,235 | 0 | 303,235 |
| | その他の活動収入計(7) | 200,000 | 103,235 | 303,235 | 0 | 303,235 |
| | 支出 | | | | | |
| | 積立資産支出 | 0 | 1,794,046 | 1,794,046 | 0 | 1,794,046 |
| 事業区分間繰入金支出 | 114,850 | 1,058,567 | 1,173,417 | 0 | 1,173,417 | |
| その他の活動支出計(8) | 114,850 | 2,852,613 | 2,967,463 | 0 | 2,967,463 | |
| その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | 85,150 | -2,749,378 | -2,664,228 | 0 | -2,664,228 | |
| 当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 前期末支払資金残高(11) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 当期末支払資金残高(10)+(11) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |

公益事業区分 事業活動内訳表

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位: 円)

| 勘定科目 | | その他の公益事業 | 障害者福祉会館 (アクロスあらかわ) | 合計 | 内部取引消去 | 事業区分合計 | |
|-------------|---|---------------------------|--------------------|------------|------------|------------|------------|
| サービス活動増減の部 | 収益 | 経常経費補助金収益 | 57,944 | 0 | 57,944 | 0 | 57,944 |
| | | 受託金収益 | 0 | 60,092,555 | 60,092,555 | 0 | 60,092,555 |
| | | サービス活動収益計(1) | 57,944 | 60,092,555 | 60,150,499 | 0 | 60,150,499 |
| | 費用 | 人件費 | 0 | 29,373,289 | 29,373,289 | 0 | 29,373,289 |
| | | 事業費 | 143,094 | 1,062,095 | 1,205,189 | 0 | 1,205,189 |
| | | 事務費 | 0 | 26,490,977 | 26,490,977 | 0 | 26,490,977 |
| | | 減価償却費 | 30,800 | 0 | 30,800 | 0 | 30,800 |
| | サービス活動費用計(2) | 173,894 | 56,926,361 | 57,100,255 | 0 | 57,100,255 | |
| | サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | -115,950 | 3,166,194 | 3,050,244 | 0 | 3,050,244 | |
| サービス活動外増減の部 | 収益 | サービス活動外収益計(4) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 費用 | 支払利息 | 0 | 31,553 | 31,553 | 0 | 31,553 |
| | | サービス活動外費用計(5) | 0 | 31,553 | 31,553 | 0 | 31,553 |
| | | サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | 0 | -31,553 | -31,553 | 0 | -31,553 |
| | 経常増減差額(7)=(3)+(6) | -115,950 | 3,134,641 | 3,018,691 | 0 | 3,018,691 | |
| 特別増減の部 | 収益 | 事業区分間繰入金収益 | 200,000 | 103,235 | 303,235 | 0 | 303,235 |
| | | 特別収益計(8) | 200,000 | 103,235 | 303,235 | 0 | 303,235 |
| | 費用 | 事業区分間繰入金費用 | 114,850 | 1,058,567 | 1,173,417 | 0 | 1,173,417 |
| | | 特別費用計(9) | 114,850 | 1,058,567 | 1,173,417 | 0 | 1,173,417 |
| | 特別増減差額(10)=(8)-(9) | 85,150 | -955,332 | -870,182 | 0 | -870,182 | |
| | 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | -30,800 | 2,179,309 | 2,148,509 | 0 | 2,148,509 | |
| 繰越活動増減差額の部 | | 前期繰越活動増減差額(12) | 82,134 | -2,261,556 | -2,179,422 | 0 | -2,179,422 |
| | | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | 51,334 | -82,247 | -30,913 | 0 | -30,913 |
| | | 基本金取崩額(14) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 基金取崩額(15) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | その他の積立金取崩額(16) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | その他の積立金積立額(17) | 0 | 1,633,966 | 1,633,966 | 0 | 1,633,966 |
| | 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | 51,334 | -1,716,213 | -1,664,879 | 0 | -1,664,879 | |

公益事業区分 貸借対照表内訳表

令和 5年 3月31日現在

（単位：円）

| 勘定科目 | その他の公益事業 | 障害者福祉会館 (アコスあらかわ) | 合計 | 内部取引消去 | 事業区分合計 |
|---------------|----------|-------------------|------------|--------|------------|
| 流動資産 | 157,661 | 6,823,435 | 6,981,096 | 0 | 6,981,096 |
| 現金預金 | 157,661 | 6,467,689 | 6,625,350 | 0 | 6,625,350 |
| 事業未収金 | 0 | 226,486 | 226,486 | 0 | 226,486 |
| 未収収益 | 0 | 129,260 | 129,260 | 0 | 129,260 |
| 固定資産 | 51,334 | 15,982,051 | 16,033,385 | 0 | 16,033,385 |
| その他の固定資産 | 51,334 | 15,982,051 | 16,033,385 | 0 | 16,033,385 |
| 器具及び備品 | 51,334 | 0 | 51,334 | 0 | 51,334 |
| 人件費積立資産 | 0 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 |
| 修繕費積立資産 | 0 | 5,435,116 | 5,435,116 | 0 | 5,435,116 |
| 備品等購入積立資産 | 0 | 4,546,935 | 4,546,935 | 0 | 4,546,935 |
| 資産の部合計 | 208,995 | 22,805,486 | 23,014,481 | 0 | 23,014,481 |
| 流動負債 | 157,661 | 8,187,216 | 8,344,877 | 0 | 8,344,877 |
| 事業未払金 | 115,861 | 5,541,184 | 5,657,045 | 0 | 5,657,045 |
| 1年以内返済予定リース債務 | 0 | 595,781 | 595,781 | 0 | 595,781 |
| 未払費用 | 0 | 679,298 | 679,298 | 0 | 679,298 |
| 職員預り金 | 0 | 602,953 | 602,953 | 0 | 602,953 |
| 前受金 | 41,800 | 0 | 41,800 | 0 | 41,800 |
| 賞与引当金 | 0 | 768,000 | 768,000 | 0 | 768,000 |
| 固定負債 | 0 | 352,432 | 352,432 | 0 | 352,432 |
| リース債務 | 0 | 352,432 | 352,432 | 0 | 352,432 |
| 負債の部合計 | 157,661 | 8,539,648 | 8,697,309 | 0 | 8,697,309 |
| その他の積立金 | 0 | 15,982,051 | 15,982,051 | 0 | 15,982,051 |
| 人件費積立金 | 0 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 |
| 修繕費積立金 | 0 | 5,435,116 | 5,435,116 | 0 | 5,435,116 |
| 備品等購入積立金 | 0 | 4,546,935 | 4,546,935 | 0 | 4,546,935 |
| 次期繰越活動増減差額 | 51,334 | -1,716,213 | -1,664,879 | 0 | -1,664,879 |
| 次期繰越活動増減差額 | 51,334 | -1,716,213 | -1,664,879 | 0 | -1,664,879 |
| (うち当期活動増減差額) | -30,800 | 2,179,309 | 2,148,509 | 0 | 2,148,509 |
| 純資産の部合計 | 51,334 | 14,265,838 | 14,317,172 | 0 | 14,317,172 |
| 負債及び純資産の部合計 | 208,995 | 22,805,486 | 23,014,481 | 0 | 23,014,481 |

法人全体
附属明細書

補助金事業等収益明細書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙 3 (③)
(単位：円)

| 交付団体及び交付の目的 | 区分 | 交付金額 | 補助金事業に係る利用者からの収益 | 交付金額等合計 | うち国庫補助金等特別積立金積立額 | 交付金額等合計の拠点区分ごとの内訳 | | |
|----------------------|----|-------------|------------------|-------------|------------------|-------------------|-------------|----------|
| | | | | | | 地域福祉活動推進事業 | 歳末たすけあい運動事業 | その他の公益事業 |
| 荒川区役所（汐入子育てサロン） | 児 | 13,079,000 | | 13,079,000 | | 13,079,000 | | |
| 荒川区役所（尾久子育てサロン） | 童 | 13,473,000 | | 13,473,000 | | 13,473,000 | | |
| 荒川区役所（荒川子育てサロン） | 事 | 13,473,000 | | 13,473,000 | | 13,473,000 | | |
| | 業 | | | | | | | |
| 区分小計 | | 40,025,000 | | 40,025,000 | | 40,025,000 | | |
| 荒川区役所（本部事業） | 地 | 182,433,400 | | 182,433,400 | | 182,433,400 | | |
| 荒川区役所（フラット事業） | 域 | 7,421,179 | | 7,421,179 | | 7,421,179 | | |
| 東京都社会福祉協議会（孤立化防止） | 福 | 599,000 | | 599,000 | | 599,000 | | |
| 東京都共同募金会（B配分） | 祉 | 60,000 | | 60,000 | | 60,000 | | |
| 歳末たすけあい募金（地域福祉活動費） | 事 | 5,297,758 | | 5,297,758 | | 5,297,758 | | |
| 歳末たすけあい募金（事務費・援護費） | 業 | 6,484,114 | | 6,484,114 | | | 6,484,114 | |
| 区分小計 | | 202,295,451 | | 202,301,451 | | 195,817,337 | 6,484,114 | |
| 認定NPO法人おもちゃの図書館全国連絡会 | そ | 57,944 | | 57,994 | | | | 57,994 |
| | の | | | | | | | |
| | 他 | | | | | | | |
| | の | | | | | | | |
| | 公 | | | | | | | |
| | 益 | | | | | | | |
| 区分小計 | | 57,944 | | 57,994 | | | | 57,994 |
| 合計 | | 242,378,395 | | 242,384,445 | | 235,842,337 | 6,484,114 | 57,994 |

寄附金収益明細書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙 3 (②)
(単位：円)

| 寄附者の属性 | 区分 | 件数 | 寄 附 金 額 | うち基本金組入額 | 拠点区分ごとの内訳 地域福祉活動推進事業 |
|--------|----|----|------------|----------|-------------------------|
| 利用者の家族 | 經常 | 2 | 584,600 | | 584,600 |
| 取引業者 | | 1 | 367,000 | | 367,000 |
| その他 | | 90 | 10,105,236 | | 10,105,236 |
| 区分小計 | | 93 | 11,056,836 | | 11,056,836 |
| | 運営 | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 区分小計 | | | | | |
| | 施設 | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 区分小計 | | | | | |
| | 償還 | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 区分小計 | | | | | |
| | 固定 | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 区分小計 | | | | | |
| 合 計 | | 93 | 11,056,836 | | 11,056,836 |

事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

別紙3 (④)
(単位：円)

1) 事業区分間繰入金明細書

| 事業区分名 | | 繰入金の財源 | 金額 | 使用目的等 |
|--------|--------|-----------|---------|------------|
| 繰入元 | 繰入先 | | | |
| 社会福祉事業 | 公益事業 | 前期末支払資金残高 | 200,000 | 運営資金 |
| 社会福祉事業 | 公益事業 | 当期末支払資金残高 | 103,235 | 本部経費余剰額の返還 |
| 公益事業 | 社会福祉事業 | 受託金収入 | 444,064 | 本部経費 |
| 公益事業 | 社会福祉事業 | 当期末支払資金残高 | 729,353 | 本部への繰入 |

2) 拠点区分間繰入金明細書

| 拠点区分名 | | 繰入金の財源 | 金額 | 使用目的等 |
|-------------------|-------------------|-----------|-----------|------------|
| 繰入元 | 繰入先 | | | |
| 地域福祉活動推進事業 | 厚生援護資金貸付事業 | 前期末支払資金残高 | 100,000 | 運営資金 |
| 地域福祉活動推進事業 | 尾久生活実習所(あらかわ希望の家) | 当期末支払資金残高 | 309,454 | 本部経費余剰額の返還 |
| 地域福祉活動推進事業 | 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所 | 当期末支払資金残高 | 745,042 | 本部経費余剰額の返還 |
| 尾久生活実習所(あらかわ希望の家) | 地域福祉活動推進事業 | 受託金収入 | 3,774,544 | 本部経費 |
| 尾久生活実習所(あらかわ希望の家) | 地域福祉活動推進事業 | 当期末支払資金残高 | 998,918 | 本部への繰入 |
| 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所 | 地域福祉活動推進事業 | 受託金収入 | 2,960,427 | 本部経費 |
| 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所 | 地域福祉活動推進事業 | 当期末支払資金残高 | 2,299,923 | 本部への繰入 |

基本金明細書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙3 (⑥)
(単位：円)

| 区分並びに組入れ及び 取崩しの事由 | | 合 計 | 各拠点区分ごとの内訳 地域福祉活動推進事業 |
|----------------------|--------|-----------|--------------------------|
| 前年度末残高 | | 3,000,000 | 3,000,000 |
| | 第一号基本金 | 3,000,000 | 3,000,000 |
| | 第二号基本金 | | |
| | 第三号基本金 | | |
| 第一号基本金 | 当期組入額 | | |
| | 計 | | |
| | 当期取崩額 | | |
| | 計 | | |
| 第二号基本金 | 当期組入額 | | |
| | 計 | | |
| | 当期取崩額 | | |
| | 計 | | |
| 第三号基本金 | 当期組入額 | | |
| | 計 | | |
| | 当期取崩額 | | |
| | 計 | | |
| 当期末残高 | | 3,000,000 | 3,000,000 |
| | 第一号基本金 | 3,000,000 | 3,000,000 |
| | 第二号基本金 | | |
| | 第三号基本金 | | |

地域福祉活動推進事業拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

地域福祉活動推進事業拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位: 円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 |
|------------------|--------------------|-------------|-------------|------------|---------------|
| 事 | 会費収入 | 5,314,000 | 4,897,000 | 417,000 | |
| | 個人会費(社協会費)収入 | 2,960,000 | 2,727,000 | 233,000 | |
| | 団体会費(社協会費)収入 | 1,354,000 | 1,298,000 | 56,000 | |
| | にこにこサポート(家事)事業会費収入 | 1,000,000 | 872,000 | 128,000 | |
| | 寄付金収入 | 7,500,000 | 11,056,836 | -3,556,836 | 500万円1件 |
| | 寄付金収入 | 7,500,000 | 11,056,836 | -3,556,836 | |
| | 経常経費補助金収入 | 240,448,000 | 235,842,337 | 4,605,663 | |
| | 市区町村補助金収入 | 233,843,000 | 229,885,579 | 3,957,421 | 4,160,663円返還 |
| | 人件費補助金収入 | 180,845,000 | 177,744,027 | 3,100,973 | |
| | 地域福祉事業補助金収入 | 52,998,000 | 52,141,552 | 856,448 | |
| | 東京都社会福祉協議会補助金収入 | 1,246,000 | 599,000 | 647,000 | 497,000円返還 |
| | 共同募金配分金収入 | 5,359,000 | 5,357,758 | 1,242 | |
| | 一般募金配分金収入 | 60,000 | 60,000 | 0 | |
| | 歳末たすけあい配分金収入 | 5,299,000 | 5,297,758 | 1,242 | |
| | 受託金収入 | 145,049,000 | 133,929,256 | 11,119,744 | |
| | 市区町村受託金収入 | 109,971,000 | 98,928,256 | 11,042,744 | 11,038,575円返還 |
| | 市区町村受託金事務費収入 | 5,173,000 | 4,779,820 | 393,180 | |
| | 市区町村受託金事業費収入 | 79,779,000 | 76,462,527 | 3,316,473 | |
| | 市区町村受託金管理費収入 | 25,019,000 | 17,685,909 | 7,333,091 | |
| | 東京都社会福祉協議会受託金収入 | 35,078,000 | 35,001,000 | 77,000 | |
| 地域福祉権利擁護事業受託金収入 | 11,279,000 | 11,205,000 | 74,000 | | |
| 生活福祉資金貸付事業受託金収入 | 9,442,000 | 9,439,000 | 3,000 | | |
| 新型コロナ特例貸付事業受託金収入 | 14,357,000 | 14,357,000 | 0 | | |
| その他の収入 | 9,463,000 | 10,016,031 | -553,031 | | |
| 雑収入 | 9,163,000 | 9,895,370 | -732,370 | | |
| 雑収入 | 9,163,000 | 9,895,370 | -732,370 | | |
| 機材等貸出利用料収入 | 300,000 | 120,661 | 179,339 | | |
| 事業収入 | 57,885,000 | 62,677,557 | -4,792,557 | | |
| 利用料収入 | 13,559,000 | 14,702,150 | -1,143,150 | | |
| 在宅福祉サービス利用料収入 | 9,985,000 | 10,414,900 | -429,900 | | |
| 食事サービス利用料収入 | 1,894,000 | 2,659,450 | -765,450 | | |
| その他の利用料収入 | 263,000 | 121,000 | 142,000 | | |
| 地域福祉権利擁護事業利用料収入 | 1,039,000 | 1,128,800 | -89,800 | | |
| 法人後見報酬 | 378,000 | 378,000 | 0 | | |
| その他の収入 | 1,139,000 | 299,800 | 839,200 | | |
| リサイクル自転車事業収入 | 1,104,000 | 276,800 | 827,200 | | |
| ハンディキャブ利用料収入 | 20,000 | 23,000 | -3,000 | | |
| ハート号利用料収入 | 15,000 | 0 | 15,000 | | |
| 支援費事業収入 | 43,187,000 | 47,675,607 | -4,488,607 | 移動支援利用増 | |
| 負担金収入 | 39,000 | 38,299 | 701 | | |
| その他の負担金収入 | 39,000 | 38,299 | 701 | | |
| 受取利息配当金収入 | 432,000 | 408,567 | 23,433 | | |
| 事業活動収入計(1) | 466,130,000 | 458,865,883 | 7,264,117 | | |
| 動 | 人件費支出 | 365,365,000 | 352,760,433 | 12,604,567 | |
| | 職員給料支出 | 136,828,000 | 131,886,230 | 4,941,770 | 欠員等 |
| | 職員賞与支出 | 48,871,000 | 48,145,539 | 725,461 | |
| | 非常勤職員給与支出 | 123,509,000 | 118,385,672 | 5,123,328 | 欠員等 |
| | 派遣職員費支出 | 2,654,000 | 2,473,540 | 180,460 | |
| | 法定福利費支出 | 47,973,000 | 46,347,522 | 1,625,478 | |
| | 退職給付支出 | 5,530,000 | 5,521,930 | 8,070 | |
| | 退職一時金支出 | 1,634,000 | 1,633,680 | 320 | |
| | 退職給付引当金(法人独自)取得支出 | 342,000 | 341,370 | 630 | |
| | 退職共済金支出 | 3,554,000 | 3,546,880 | 7,120 | |
| | 事業費支出 | 75,522,000 | 68,871,589 | 6,650,411 | |
| | 諸謝金支出 | 19,351,000 | 18,592,611 | 758,389 | |
| | 旅費交通費支出 | 2,762,000 | 1,858,243 | 903,757 | |
| | 消耗器具備品費支出 | 4,461,000 | 4,244,572 | 216,428 | |
| | その他の消耗品支出 | 4,461,000 | 4,244,572 | 216,428 | |
| | 印刷製本費支出 | 1,291,000 | 748,724 | 542,276 | |
| | 車両費支出 | 498,000 | 366,643 | 131,357 | |
| に | | | | | |

地域福祉活動推進事業拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位: 円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 |
|------------------------|-------------------|-------------|-------------|------------|---------|
| よ る 収 支 | 支 | 修繕費支出 | 55,000 | 1,100 | 53,900 |
| | 通信運搬費支出 | 2,758,000 | 2,342,602 | 415,398 | |
| | 会議費支出 | 673,000 | 270,092 | 402,908 | |
| | 広報費支出 | 2,084,000 | 1,450,143 | 633,857 | |
| | 業務委託費支出 | 35,347,000 | 34,348,390 | 998,610 | |
| | 手数料支出 | 696,000 | 684,350 | 11,650 | |
| | 損害保険料支出 | 663,000 | 660,772 | 2,228 | |
| | 賃借料支出 | 1,913,000 | 1,011,252 | 901,748 | |
| | 租税公課支出 | 2,403,000 | 2,089,143 | 313,857 | |
| | 保健衛生費支出 | 50,000 | 1,654 | 48,346 | |
| | 医薬品費支出 | 2,000 | 1,298 | 702 | |
| | 本人支給金支出 | 400,000 | 200,000 | 200,000 | |
| | 雑支出 | 115,000 | 0 | 115,000 | |
| | 事務費支出 | 60,827,100 | 54,061,309 | 6,765,791 | |
| | 福利厚生費支出 | 976,000 | 823,331 | 152,669 | |
| | 旅費交通費支出 | 862,000 | 548,849 | 313,151 | |
| | 研修研究費支出 | 1,191,000 | 439,485 | 751,515 | |
| | 事務消耗品費支出 | 2,850,000 | 2,237,797 | 612,203 | |
| | 消耗品費支出 | 2,850,000 | 2,237,797 | 612,203 | |
| | 印刷製本費支出 | 1,512,000 | 778,656 | 733,344 | |
| | 水道光熱費支出 | 3,527,000 | 3,526,590 | 410 | |
| | 修繕費支出 | 359,000 | 127,820 | 231,180 | |
| | 通信運搬費支出 | 4,406,100 | 3,642,025 | 764,075 | |
| | 会議費支出 | 240,000 | 31,664 | 208,336 | |
| | 広報費支出 | 5,017,000 | 5,016,152 | 848 | |
| | 業務委託費支出 | 15,631,000 | 15,630,795 | 205 | |
| | 委託費支出 | 15,631,000 | 15,630,795 | 205 | |
| | 保守料支出 | 5,977,000 | 5,353,824 | 623,176 | |
| | 手数料支出 | 1,606,000 | 1,605,145 | 855 | |
| | 保険料支出 | 1,360,000 | 1,312,000 | 48,000 | |
| | 賃借料支出 | 3,441,000 | 3,346,799 | 94,201 | |
| | 土地・建物賃借料支出 | 4,213,000 | 4,175,052 | 37,948 | |
| 租税公課支出 | 5,108,000 | 4,084,727 | 1,023,273 | | |
| 渉外費支出 | 550,000 | 310,562 | 239,438 | | |
| 諸会費支出 | 20,000 | 9,000 | 11,000 | | |
| 雑支出 | 1,981,000 | 1,061,036 | 919,964 | | |
| 分担金支出 | 394,000 | 370,185 | 23,815 | | |
| 分担金支出 | 394,000 | 370,185 | 23,815 | | |
| 助成金支出 | 4,277,000 | 3,850,050 | 426,950 | | |
| 助成金支出 | 4,277,000 | 3,850,050 | 426,950 | | |
| 福祉団体・福祉施設等助成金支出 | 1,000,000 | 848,000 | 152,000 | | |
| その他の助成金支出 | 3,277,000 | 3,002,050 | 274,950 | | |
| 支払利息支出 | 161,900 | 153,141 | 8,759 | | |
| 事業活動支出計(2) | 506,547,000 | 480,066,707 | 26,480,293 | | |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | -40,417,000 | -21,200,824 | -19,216,176 | | |
| 施設整備等による収支 | 収 | 施設整備等収入計(4) | 0 | 0 | 0 |
| | 支 | 固定資産取得支出 | 275,000 | 275,000 | 0 |
| | その他の固定資産取得支出 | 275,000 | 275,000 | 0 | |
| | ソフトウェア取得支出 | 275,000 | 275,000 | 0 | |
| | ファイナンス・リース債務の返済支出 | 2,806,000 | 2,799,147 | 6,853 | |
| 施設整備等支出計(5) | 3,081,000 | 3,074,147 | 6,853 | | |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | -3,081,000 | -3,074,147 | -6,853 | | |
| その | 収 | 積立資産取崩収入 | 38,243,000 | 37,579,154 | 663,846 |
| | 福祉事業積立資産取崩収入 | 35,604,000 | 35,604,000 | 0 | |
| | 退職給付引当金積立資産取崩収入 | 342,000 | 341,474 | 526 | |
| | 退職給付引当資産取崩収入 | 1,634,000 | 1,633,680 | 320 | |
| | 大橋地域福祉基金取崩収入 | 663,000 | 0 | 663,000 | |

地域福祉活動推進事業拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位: 円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 | |
|-----------|---------------------------------|---------------|-------------|-------------|-------------|-------------------|
| 他の活動による収支 | 入 | | | | | |
| | | 事業区分間繰入金収入 | 1,174,000 | 1,173,417 | 583 | |
| | | 拠点区分間繰入金収入 | 10,051,000 | 10,033,812 | 17,188 | |
| | | その他の活動収入計(7) | 49,468,000 | 48,786,383 | 681,617 | |
| | 出 | | | | | |
| | | 投資有価証券取得支出 | 0 | 65,810,000 | -65,810,000 | 有価証券から投資有価証券に科目変更 |
| | | 投資有価証券取得支出 | 0 | 65,810,000 | -65,810,000 | |
| | | 積立資産支出 | 30,124,000 | 30,065,284 | 58,716 | |
| | | 福祉事業積立資産支出 | 27,500,000 | 27,500,000 | 0 | |
| | | 退職給与引当金積立資産支出 | 527,000 | 526,104 | 896 | |
| | | 退職給付引当資産支出 | 2,097,000 | 2,039,180 | 57,820 | |
| | | 事業区分間繰入金支出 | 304,000 | 303,235 | 765 | |
| | | 拠点区分間繰入金支出 | 1,155,000 | 1,154,496 | 504 | |
| | その他の活動支出計(8) | 31,583,000 | 97,333,015 | -65,750,015 | | |
| | その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | 17,885,000 | -48,546,632 | 66,431,632 | | |
| | 予備費支出(10) | 5,521,000 | — | 5,521,000 | | |
| | | 0 | | | | |
| | 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | -31,134,000 | -72,821,603 | 41,687,603 | | |
| | 前期末支払資金残高(12) | 320,743,338 | 318,268,338 | 2,475,000 | | |
| | 当期末支払資金残高(11)+(12) | 289,609,338 | 245,446,735 | 44,162,603 | | |

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位: 円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) | |
|------------------|--------------------|-----------------|-------------|-------------|------------|
| 収 | 会費収益 | 4,897,000 | 5,155,500 | -258,500 | |
| | 個人会費収益 | 2,727,000 | 2,881,500 | -154,500 | |
| | 団体会費収益 | 1,298,000 | 1,348,000 | -50,000 | |
| | にこにこサポート(家事)事業会費収益 | 872,000 | 926,000 | -54,000 | |
| | 寄付金収益 | 11,056,836 | 8,101,692 | 2,955,144 | |
| | 寄付金収益 | 11,056,836 | 8,101,692 | 2,955,144 | |
| | 経常経費補助金収益 | 235,842,337 | 245,997,650 | -10,155,313 | |
| | 市区町村補助金収益 | 229,885,579 | 239,440,374 | -9,554,795 | |
| | 人件費補助金収益 | 177,744,027 | 188,929,063 | -11,185,036 | |
| | 地域福祉事業補助金収益 | 52,141,552 | 50,511,311 | 1,630,241 | |
| | 東京都社会福祉協議会補助金収益 | 599,000 | 533,000 | 66,000 | |
| | その他の補助金収益 | 0 | 100,000 | -100,000 | |
| | 共同募金配分金収益 | 5,357,758 | 5,924,276 | -566,518 | |
| | 一般募金配分金収益 | 60,000 | 310,000 | -250,000 | |
| | 歳末たすけあい配分金収益 | 5,297,758 | 5,614,276 | -316,518 | |
| | サ | 受託金収益 | 133,929,256 | 136,880,894 | -2,951,638 |
| 市区町村受託金収益 | | 98,928,256 | 80,889,894 | 18,038,362 | |
| 市区町村受託金事務費収益 | | 4,779,820 | 4,923,019 | -143,199 | |
| 市区町村受託金事業費収益 | | 76,462,527 | 59,174,087 | 17,288,440 | |
| 市区町村受託金管理費収益 | | 17,685,909 | 16,792,788 | 893,121 | |
| 東京都社会福祉協議会受託金収益 | | 35,001,000 | 55,991,000 | -20,990,000 | |
| 地域福祉権利擁護事業受託金収益 | | 11,205,000 | 11,360,000 | -155,000 | |
| 生活福祉資金貸付事業受託金収益 | | 9,439,000 | 9,442,000 | -3,000 | |
| 新型コロナ特例貸付事業受託金収益 | | 14,357,000 | 35,189,000 | -20,832,000 | |
| 益 | | 事業収益 | 62,677,557 | 60,382,849 | 2,294,708 |
| | | 利用料収益 | 14,702,150 | 14,546,975 | 155,175 |
| | | 在宅福祉サービス利用料収益 | 10,414,900 | 10,865,875 | -450,975 |
| | | 食事サービス利用料収益 | 2,659,450 | 2,068,550 | 590,900 |
| | | その他の利用料収益 | 121,000 | 148,250 | -27,250 |
| | | 地域福祉権利擁護事業利用料収益 | 1,128,800 | 1,086,300 | 42,500 |
| | | 法人後見報酬 | 378,000 | 378,000 | 0 |
| | その他の収益 | 299,800 | 756,320 | -456,520 | |
| | リサイクル自転車事業収益 | 276,800 | 736,000 | -459,200 | |
| | ハンディキャブ利用料収益 | 23,000 | 15,000 | 8,000 | |
| ビ | ハート号利用料収益 | 0 | 5,320 | -5,320 | |
| | 支援費事業収益 | 47,675,607 | 45,079,554 | 2,596,053 | |
| | 負担金収益 | 38,299 | 0 | 38,299 | |
| | その他の負担金収益 | 38,299 | 0 | 38,299 | |
| | サービス活動収益計(1) | 448,441,285 | 456,518,585 | -8,077,300 | |
| | ス | 人件費 | 354,603,563 | 348,373,903 | 6,229,660 |
| | | 職員給料 | 131,886,230 | 121,062,114 | 10,824,116 |
| | | 職員賞与 | 39,589,539 | 32,818,270 | 6,771,269 |
| | | 賞与引当金繰入 | 9,809,000 | 8,556,000 | 1,253,000 |
| | | 非常勤職員給与 | 118,385,672 | 118,790,794 | -405,122 |
| 派遣職員費 | | 2,473,540 | 19,061,265 | -16,587,725 | |
| 法定福利費 | | 46,347,522 | 42,583,520 | 3,764,002 | |
| 退職給付費用 | | 6,112,060 | 5,501,940 | 610,120 | |
| 退職一時金 | | 526,000 | 526,000 | 0 | |
| 退職共済掛金 | | 5,586,060 | 4,975,940 | 610,120 | |
| 活 | | 事業費 | 68,871,589 | 64,747,433 | 4,124,156 |
| | | 諸謝金 | 18,592,611 | 18,023,100 | 569,511 |
| | | 旅費交通費 | 1,858,243 | 1,796,932 | 61,311 |
| | | 消耗器具備品費 | 4,244,572 | 4,038,676 | 205,896 |
| | | その他の消耗品費 | 4,244,572 | 4,038,676 | 205,896 |
| | | 動 | | | |

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位：円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) | |
|---------------------------------|---------------|---------------|-------------|-------------|------------|
| 増 | 印刷製本費 | 748,724 | 1,114,289 | -365,565 | |
| | 車輛費 | 366,643 | 293,657 | 72,986 | |
| | 修繕費 | 1,100 | 40,116 | -39,016 | |
| | 通信運搬費 | 2,342,602 | 3,776,952 | -1,434,350 | |
| | 会議費 | 270,092 | 165,850 | 104,242 | |
| | 広報費 | 1,450,143 | 2,239,832 | -789,689 | |
| | 業務委託費 | 34,348,390 | 30,657,600 | 3,690,790 | |
| | 手数料 | 684,350 | 671,420 | 12,930 | |
| | 損害保険料 | 660,772 | 593,344 | 67,428 | |
| | 賃借料 | 1,011,252 | 526,465 | 484,787 | |
| | 租税公課 | 2,089,143 | 594,556 | 1,494,587 | |
| | 減 | 保健衛生費 | 1,654 | 3,361 | -1,707 |
| 医薬品費 | | 1,298 | 11,283 | -9,985 | |
| 本人支給金 | | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| 事務費 | | 54,061,309 | 56,803,455 | -2,742,146 | |
| 福利厚生費 | | 823,331 | 740,209 | 83,122 | |
| 旅費交通費 | | 548,849 | 285,733 | 263,116 | |
| 研修研究費 | | 439,485 | 1,437,859 | -998,374 | |
| 事務消耗品費 | | 2,207,797 | 3,648,365 | -1,440,568 | |
| 消耗品費 | | 2,207,797 | 3,518,565 | -1,310,768 | |
| 器具什器費 | | 0 | 129,800 | -129,800 | |
| の 部 用 | | 印刷製本費 | 778,656 | 600,134 | 178,522 |
| | | 水道光熱費 | 3,526,590 | 2,310,466 | 1,216,124 |
| | 修繕費 | 127,820 | 206,910 | -79,090 | |
| | 通信運搬費 | 3,642,025 | 3,088,769 | 553,256 | |
| | 会議費 | 31,664 | 60,371 | -28,707 | |
| | 広報費 | 5,016,152 | 1,793,750 | 3,222,402 | |
| | 業務委託費 | 15,630,795 | 23,076,106 | -7,445,311 | |
| | 委託費 | 15,630,795 | 23,076,106 | -7,445,311 | |
| | 保守料 | 5,353,824 | 3,783,380 | 1,570,444 | |
| | 手数料 | 1,605,145 | 1,010,395 | 594,750 | |
| | 保険料 | 1,312,000 | 1,352,690 | -40,690 | |
| | 賃借料 | 3,376,799 | 3,544,897 | -168,098 | |
| | 土地・建物賃借料 | 4,175,052 | 4,175,052 | 0 | |
| | 租税公課 | 4,084,727 | 3,885,560 | 199,167 | |
| | 渉外費 | 310,562 | 107,630 | 202,932 | |
| | 諸会費 | 9,000 | 15,000 | -6,000 | |
| | 雑費 | 1,061,036 | 1,680,179 | -619,143 | |
| | 分担金費用 | 370,185 | 359,560 | 10,625 | |
| | 分担金費用 | 370,185 | 359,560 | 10,625 | |
| | 助成金費用 | 3,850,050 | 3,418,950 | 431,100 | |
| | 助成金費用 | 3,850,050 | 3,418,950 | 431,100 | |
| | 福祉団体・福祉施設等助成金 | 848,000 | 898,000 | -50,000 | |
| | その他の助成金 | 3,002,050 | 2,520,950 | 481,100 | |
| | 減価償却費 | 6,670,843 | 6,990,550 | -319,707 | |
| サービス活動費用計(2) | 488,427,539 | 480,693,851 | 7,733,688 | | |
| サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | | -39,986,254 | -24,175,266 | -15,810,988 | |
| サ ー ビ ス 活 動 外 | 収 益 | 受取利息配当金収益 | 408,567 | 439,341 | -30,774 |
| | | その他のサービス活動外収益 | 10,016,031 | 16,284,086 | -6,268,055 |
| | | 雑収益 | 9,895,370 | 16,229,782 | -6,334,412 |
| | | 雑収益 | 9,895,370 | 16,229,782 | -6,334,412 |
| | | 機材等貸出利用料 | 120,661 | 54,304 | 66,357 |
| | サービス活動外収益計(4) | 10,424,598 | 16,723,427 | -6,298,829 | |
| 費 | 支払利息 | 153,141 | 202,099 | -48,958 | |

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位：円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) | |
|------------|---|-------------|-------------|-------------|------------|
| 増減の部 | 用 | | | | |
| | サービス活動外費用計(5) | 153,141 | 202,099 | -48,958 | |
| | サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | 10,271,457 | 16,521,328 | -6,249,871 | |
| | 経常増減差額(7)=(3)+(6) | -29,714,797 | -7,653,938 | -22,060,859 | |
| 特別増減の部 | 収益 | 事業区分間繰入金収益 | 1,173,417 | 2,465,121 | -1,291,704 |
| | | 拠点区分間繰入金収益 | 10,033,812 | 9,800,804 | 233,008 |
| | | 特別収益計(8) | 11,207,229 | 12,265,925 | -1,058,696 |
| | 費用 | 事業区分間繰入金費用 | 303,235 | 322,270 | -19,035 |
| | | 拠点区分間繰入金費用 | 1,154,496 | 1,974,803 | -820,307 |
| | | 特別費用計(9) | 1,457,731 | 2,297,073 | -839,342 |
| | 特別増減差額(10)=(8)-(9) | 9,749,498 | 9,968,852 | -219,354 | |
| | 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | -19,965,299 | 2,314,914 | -22,280,213 | |
| 繰越活動増減差額の部 | 前期繰越活動増減差額(12) | 322,162,016 | 309,707,102 | 12,454,914 | |
| | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | 302,196,717 | 312,022,016 | -9,825,299 | |
| | 基本金取崩額(14) | 0 | 0 | 0 | |
| | 基金取崩額(15) | 0 | 0 | 0 | |
| | その他の積立金取崩額(16) | 35,604,000 | 37,640,000 | -2,036,000 | |
| | その他積立金取崩額 | 35,604,000 | 37,640,000 | -2,036,000 | |
| | その他の積立金積立額(17) | 27,500,000 | 27,500,000 | 0 | |
| | その他積立金積立額 | 27,500,000 | 27,500,000 | 0 | |
| | 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | 310,300,717 | 322,162,016 | -11,861,299 | |

地域福祉活動推進事業拠点区分貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

(単位：円)

| 資 産 の 部 | | | | 負 債 の 部 | | | |
|----------|-------------|-------------|-------------|---------------|-------------|-------------|-------------|
| | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 | | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 流動資産 | 297,052,795 | 367,204,302 | -70,151,507 | 流動負債 | 64,264,043 | 60,291,111 | 3,972,932 |
| 現金預金 | 275,232,995 | 270,337,419 | 4,895,576 | 事業未払金 | 26,908,669 | 28,919,336 | -2,010,667 |
| 有価証券 | 0 | 71,070,000 | -71,070,000 | 1年以内返済予定リース債務 | 2,848,983 | 2,799,147 | 49,836 |
| 事業未収金 | 17,081,438 | 23,202,277 | -6,120,839 | 未払費用 | 9,822,132 | 9,902,712 | -80,580 |
| 未収収益 | 3,430,169 | 1,988,600 | 1,441,569 | 職員預り金 | 12,483,095 | 8,676,387 | 3,806,708 |
| 前払金 | 990,556 | 606,006 | 384,550 | 生活福祉資金預り金 | 2,049,000 | 1,370,000 | 679,000 |
| 財産管理資産 | 317,637 | 0 | 317,637 | 預り金 | 18,527 | 57,529 | -39,002 |
| 固定資産 | 251,079,436 | 195,031,009 | 56,048,427 | 財産管理預り金 | 317,637 | 0 | 317,637 |
| 基本財産 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 | 前受金 | 7,000 | 10,000 | -3,000 |
| 普通預金 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 | 賞与引当金 | 9,809,000 | 8,556,000 | 1,253,000 |
| その他の固定資産 | 248,079,436 | 192,031,009 | 56,048,427 | 固定負債 | 137,067,708 | 135,178,421 | 1,889,287 |
| 建物 | 1,558,925 | 1,791,804 | -232,879 | 退職給付引当金 | 135,382,427 | 130,644,157 | 4,738,270 |
| 車輛運搬具 | 5 | 5 | 0 | リース債務 | 1,685,281 | 4,534,264 | -2,848,983 |
| 器具及び備品 | 7,523,170 | 10,551,214 | -3,028,044 | 負債の部合計 | 201,331,751 | 195,469,532 | 5,862,219 |
| 有形リース資産 | 3,937,646 | 6,717,156 | -2,779,510 | | | | |
| ソフトウェア | 247,500 | 602,910 | -355,410 | 純 資 産 の 部 | | | |
| 投資有価証券 | 65,810,000 | 0 | 65,810,000 | 基本金 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 |
| 長期預け金 | 120,000 | 120,000 | 0 | 基本金 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 |
| 退職給付引当資産 | 135,382,427 | 130,644,157 | 4,738,270 | 基金 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 |
| 福祉事業積立資産 | 27,499,763 | 35,603,763 | -8,104,000 | ボランティア基金 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 |
| ボランティア基金 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 | その他の積立金 | 27,499,763 | 35,603,763 | -8,104,000 |
| | | | | 福祉事業積立金 | 27,499,763 | 35,603,763 | -8,104,000 |
| | | | | 次期繰越活動増減差額 | 310,300,717 | 322,162,016 | -11,861,299 |
| | | | | 次期繰越活動増減差額 | 310,300,717 | 322,162,016 | -11,861,299 |
| | | | | (うち当期活動増減差額) | -19,965,299 | 2,314,914 | -22,280,213 |
| | | | | 純資産の部合計 | 346,800,480 | 366,765,779 | -19,965,299 |
| 資産の部合計 | 548,132,231 | 562,235,311 | -14,103,080 | 負債及び純資産の部合計 | 548,132,231 | 562,235,311 | -14,103,080 |

計算書類に対する注記

地域福祉活動推進事業拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券 …償却原価法（定額法）

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・有形固定資産（リース資産を除く）…定額法
- ・無形固定資産（リース資産を除く）…定額法
- ・リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

②退職給付引当金の計上基準

- ・(福)東京都社会福祉協議会の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金

期末在籍者に係る掛金累計額を退職給付引当資産に計上すると共に、同額を退職給付引当金に計上している。

- ・法人独自の退職給付制度に係る退職給付引当金

退職一時金の支払いに備えるために、期末在籍者に係る自己都合退職による要支給額を退職給付引当金として負債に計上しつつ、前期末残高からの増加額を退職給付費用として計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

当法人は、職員の退職金の支給に備えるため、(福)東京都社会福祉協議会が定款第2条第14号に基づき運営する「東京都社会福祉協議会従事者共済会」に加入している。

加えて、(独)福祉医療機構が社会福祉施設職員等退職手当共済法の規定に基づき運営する「社会福祉施設職員等退職手当共済制度」に加入している。

また、職員退職手当支給規定に基づき退職一時金を支払うこととしている。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 地域福祉活動推進事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㊱))

- ア 法人運営事業
- イ 地域福祉事業
- ウ ボランティア活動推進事業
- エ 区受託事業（本部受託地域福祉関係事業）
- オ 在宅福祉事業
- カ 福祉サービス総合支援事業
- キ 移動支援事業
- ク 生活福祉資金貸付事業
- ケ 受験生チャレンジ支援貸付事業
- コ ひとり親貸付事業
- サ 助成事業
- シ 特定相談支援事業
- ス ファミリーサポートセンター事業

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㊸))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

| 基本財産の種類 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|---------|-----------|-------|-------|-----------|
| 普通預金 | 3,000,000 | 0 | 0 | 3,000,000 |
| 合 計 | 3,000,000 | 0 | 0 | 3,000,000 |

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し 該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

| | 取得価額 | 減価償却 累計額 | 当期末残高 |
|---------|------------|-------------|------------|
| 建物 | 2,582,170 | 1,023,245 | 1,558,925 |
| 車両運搬具 | 8,846,614 | 8,846,609 | 5 |
| 器具及び備品 | 22,830,887 | 15,307,717 | 7,523,170 |
| 有形リース資産 | 13,897,556 | 9,959,910 | 3,937,646 |
| 合 計 | 48,157,227 | 35,137,481 | 13,019,746 |

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

| | 債権額 | 徴収不能引当金の当期末残高 | 債権の当期末残高 |
|-------|------------|---------------|------------|
| 事業未収金 | 17,081,438 | 0 | 17,081,438 |
| 未収収益 | 3,430,169 | 0 | 3,430,169 |
| 合 計 | 20,511,607 | 0 | 20,511,607 |

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

| 種類及び銘柄 | 帳簿価額 | 時 価 | 評価損益 |
|------------|------------|------------|---------|
| 静岡県第4回公募公債 | 59,229,000 | 59,507,377 | 278,377 |
| 静岡県第4回公募公債 | 6,581,000 | 6,611,931 | 30,931 |
| 合 計 | 65,810,000 | 66,119,308 | 309,308 |

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) リース取引に関する注記

所有権移転外ファイナンス・リース取引

①リース資産の内容

主として、法人運営事業における事務用機器（器具及び備品）である。

②リース資産の減価償却の方法

1. 重要な会計方針の「(2) 固定資産の減価償却の方法」に記載の通りである。

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日

(単位：円)

| 資産の種類及び名称 | 期首帳簿価額(A) | | 当期増加額(B) | | 当期減価償却額(C) | | 当期減少額(D) | | 期末帳簿価額 | | 減価償却累計額(F) | | 期末取得原価 | | 摘要 |
|---------------------------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|----|
| | (E=A+B-C-D) | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | (G=E+F) | うち国庫補助金等の額 | | | |
| 【基本財産(有形固定資産)】 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 普通預金 | 3,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,000,000 | 0 | 0 | 0 | 3,000,000 | 0 | |
| 基本財産合計 | 3,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,000,000 | 0 | 0 | 0 | 3,000,000 | 0 | |
| 【その他の固定資産(有形固定資産)】 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物(固) | 1,791,804 | 0 | 0 | 0 | 232,879 | 0 | 0 | 0 | 1,558,925 | 0 | 1,023,245 | 0 | 2,582,170 | 0 | |
| 車輛運搬具 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 8,846,609 | 1,730,000 | 8,846,614 | 1,730,000 | |
| 器具備品 | 10,551,214 | 0 | 0 | 0 | 3,028,044 | 0 | 0 | 0 | 7,523,170 | 0 | 15,307,717 | 530,000 | 22,830,887 | 530,000 | |
| 有形リース資産 | 6,717,156 | 0 | 0 | 0 | 2,779,510 | 0 | 0 | 0 | 3,937,646 | 0 | 9,959,910 | 0 | 13,897,556 | 0 | |
| その他の固定資産(有形固定資産)計 | 19,060,179 | 0 | 0 | 0 | 6,040,433 | 0 | 0 | 0 | 13,019,746 | 0 | 35,137,481 | 2,260,000 | 48,157,227 | 2,260,000 | |
| 【その他の固定資産(無形固定資産)】 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ソフトウェア | 602,910 | 0 | 275,000 | 0 | 630,410 | 0 | 0 | 0 | 247,500 | 0 | 3,316,100 | 0 | 3,563,600 | 0 | |
| その他の固定資産(無形固定資産)計 | 602,910 | 0 | 275,000 | 0 | 630,410 | 0 | 0 | 0 | 247,500 | 0 | 3,316,100 | 0 | 3,563,600 | 0 | |
| その他の固定資産計 | 19,663,089 | 0 | 275,000 | 0 | 6,670,843 | 0 | 0 | 0 | 13,267,246 | 0 | 38,453,581 | 2,260,000 | 51,720,827 | 2,260,000 | |
| 基本財産及びその他の固定資産計 | 22,663,089 | 0 | 275,000 | 0 | 6,670,843 | 0 | 0 | 0 | 16,267,246 | 0 | 38,453,581 | 2,260,000 | 54,720,827 | 2,260,000 | |
| 将来入金予定の償還補助金の額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 差 引 | 22,663,089 | 0 | 275,000 | 0 | 6,670,843 | 0 | 0 | 0 | 16,267,246 | 0 | 38,453,581 | 2,260,000 | 54,720,827 | 2,260,000 | |

引当金明細書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 地域福祉活動推進事業

別紙 3 (㊟)
(単位：円)

| 科 目 | 期首残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | | 期末残高 | 摘要 |
|---------|-------------|-------------------|------------|---------------|-------------|-----------------------------------|
| | | | 目的使用 | その他 | | |
| 賞与引当金 | 8,556,000 | 9,809,000 () | 8,556,000 | () | 9,809,000 | |
| 退職給付引当金 | 50,982,696 | 6,183,320 () | 1,629,680 | 35,060 () | 55,501,276 | 東社協退職共済掛金 その他減少額：法人独自の退職積立金に積立 |
| 退職給付引当金 | 79,661,461 | 561,060 () | 341,370 | () | 79,881,151 | 法人独自 |
| 計 | 139,200,157 | 16,553,380 () | 10,527,050 | 35,060 () | 145,191,427 | |

地域福祉活動推進事業区分事業活動明細書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位: 円)

| 勘定科目 | | 法人運営事業 | 地域福祉事業 | ボランティア活動推進事業 | 高齢福祉活動推進事業 | 在宅福祉事業 | 福祉サービス総合支援事業 | 移動支援事業 | 生活福祉資金貸付事業 | 養子縁組支援事業 | ひとり親貸付事業 | 助成事業 | 特定相談支援事業 | ファミリーサポート事業 | 合計 | 内部取引消去 | 拠点区分合計 |
|------------------------|---|-------------|------------|--------------|------------|------------|--------------|------------|------------|-----------|------------|------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| の 部 用 | 福利厚生費 | 342,726 | 69,045 | 0 | 0 | 98,652 | 103,751 | 52,676 | 55,407 | 15,900 | 0 | 0 | 52,526 | 32,648 | 823,331 | 0 | 823,331 |
| | 旅費交通費 | 378,269 | 39,100 | 28,753 | 0 | 11,814 | 41,106 | 1,176 | 6,217 | 2,664 | 0 | 0 | 26,894 | 12,856 | 548,849 | 0 | 548,849 |
| | 研修研究費 | 338,345 | 22,000 | 21,740 | 0 | 1,500 | 3,000 | 52,900 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 439,485 | 0 | 439,485 |
| | 事務消耗品費 | 714,877 | 320,330 | 185,231 | 164,683 | 165,036 | 0 | 13,430 | 525,659 | 52,057 | 0 | 0 | 1,103 | 65,391 | 2,207,797 | 0 | 2,207,797 |
| | 消耗品費 | 714,877 | 320,330 | 185,231 | 164,683 | 165,036 | 0 | 13,430 | 525,659 | 52,057 | 0 | 0 | 1,103 | 65,391 | 2,207,797 | 0 | 2,207,797 |
| | 印刷製本費 | 476,400 | 0 | 0 | 0 | 218,260 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 83,996 | 778,656 | 0 | 778,656 |
| | 水道光熱費 | 2,392,058 | 919,614 | 214,918 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,526,590 | 0 | 3,526,590 |
| | 修繕費 | 81,730 | 46,090 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 127,820 | 0 | 127,820 |
| | 通信運搬費 | 1,455,690 | 223,616 | 299,692 | 352,429 | 547,797 | 0 | 251,071 | 0 | 189,411 | 0 | 0 | 180,539 | 141,780 | 3,642,025 | 0 | 3,642,025 |
| | 会議費 | 23,712 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7,952 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 31,664 | 0 | 31,664 |
| | 広報費 | 2,456,202 | 2,509,350 | 3,500 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 47,100 | 0 | 0 | 5,016,152 | 0 | 5,016,152 |
| | 業務委託費 | 12,304,695 | 434,231 | 252,150 | 0 | 2,228,369 | 0 | 400,350 | 11,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15,630,795 | 0 | 15,630,795 |
| | 委託費 | 12,304,695 | 434,231 | 252,150 | 0 | 2,228,369 | 0 | 400,350 | 11,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15,630,795 | 0 | 15,630,795 |
| | 保守料 | 4,344,573 | 165,432 | 0 | 19,140 | 0 | 387,279 | 0 | 0 | 276,000 | 0 | 0 | 136,400 | 25,000 | 5,353,824 | 0 | 5,353,824 |
| | 手数料 | 1,363,732 | 153,000 | 0 | 0 | 87,313 | 0 | 1,100 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,605,145 | 0 | 1,605,145 |
| | 保険料 | 179,790 | 138,560 | 0 | 1,650 | 0 | 0 | 91,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 901,000 | 1,312,000 | 0 | 1,312,000 |
| | 賃借料 | 30,453 | 1,433,304 | 301,056 | 340,304 | 1,088,761 | 0 | 95,801 | 9,240 | 77,880 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,376,799 | 0 | 3,376,799 |
| | 土地・建物賃借料 | 1,454,160 | 2,720,892 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,175,052 | 0 | 4,175,052 |
| | 租税公課 | 107,414 | 82,500 | 0 | 3,169,596 | 0 | 22,000 | 0 | 0 | 682,817 | 0 | 0 | 0 | 20,400 | 4,084,727 | 0 | 4,084,727 |
| | 渉外費 | 310,562 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 310,562 | 0 | 310,562 |
| | 諸会費 | 0 | 9,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9,000 | 0 | 9,000 |
| | 雑費 | 300 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,060,436 | 0 | 0 | 300 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,061,036 | 0 | 1,061,036 |
| | 分担金費用 | 364,185 | 0 | 6,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 370,185 | 0 | 370,185 |
| | 分担金費用 | 364,185 | 0 | 6,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 370,185 | 0 | 370,185 |
| | 助成金費用 | 0 | 150,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,700,050 | 0 | 0 | 3,850,050 | 0 | 3,850,050 |
| | 助成金費用 | 0 | 150,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,700,050 | 0 | 0 | 3,850,050 | 0 | 3,850,050 |
| | 福祉団体・福祉施設等助成金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 848,000 | 0 | 0 | 848,000 | 0 | 848,000 |
| | その他の助成金 | 0 | 150,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,852,050 | 0 | 0 | 3,002,050 | 0 | 3,002,050 |
| | 減価償却費 | 5,752,819 | 427,324 | 392,700 | 0 | 0 | 0 | 0 | 98,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,670,843 | 0 | 6,670,843 |
| | サービス活動費用計(2) | 132,185,279 | 80,003,722 | 26,862,502 | 41,730,386 | 55,835,664 | 41,216,025 | 39,788,807 | 24,189,936 | 8,176,201 | 0 | 3,747,150 | 22,741,099 | 11,950,768 | 488,427,539 | 0 | 488,427,539 |
| | サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | -29,542,230 | -9,911,687 | -2,262,803 | 90,331 | -601,157 | 787,298 | 7,886,800 | -393,936 | -62,872 | 0 | -1,053,000 | -5,055,190 | 132,192 | -39,986,254 | 0 | -39,986,254 |
| | サー ビス 活動 外 増 減 の 部 | 受取利息配当金収益 | 408,567 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 408,567 | 0 | 408,567 |
| その他のサービス活動外収益 | | 9,671,451 | 91,026 | 158,554 | 30,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 65,000 | 0 | 0 | 0 | 10,016,031 | 0 | 10,016,031 | |
| 雑収益 | | 9,671,451 | 72,000 | 56,919 | 30,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 65,000 | 0 | 0 | 0 | 9,895,370 | 0 | 9,895,370 | |
| 雑収益 | | 9,671,451 | 72,000 | 56,919 | 30,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 65,000 | 0 | 0 | 0 | 9,895,370 | 0 | 9,895,370 | |
| 機材等貸出利用料 | | 0 | 19,026 | 101,635 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 120,661 | 0 | 120,661 | |
| サービス活動外収益計(4) | | 10,080,018 | 91,026 | 158,554 | 30,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 65,000 | 0 | 0 | 0 | 10,424,598 | 0 | 10,424,598 | |
| 支払利息 | | 64,965 | 20,289 | 4,508 | 11,268 | 15,778 | 15,780 | 7,028 | 2,255 | 4,508 | 0 | 0 | 0 | 6,762 | 153,141 | 0 | 153,141 |
| サービス活動外費用計(5) | 64,965 | 20,289 | 4,508 | 11,268 | 15,778 | 15,780 | 7,028 | 2,255 | 4,508 | 0 | 0 | 0 | 6,762 | 153,141 | 0 | 153,141 | |
| サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | 10,015,053 | 70,737 | 154,046 | 18,732 | -15,778 | -15,780 | -7,028 | -2,255 | -4,508 | 65,000 | 0 | 0 | -6,762 | 10,271,457 | 0 | 10,271,457 | |
| 経常増減差額(7)=(3)+(6) | -19,527,177 | -9,840,950 | -2,108,757 | 109,063 | -616,935 | 771,518 | 7,879,772 | -396,191 | -67,380 | 65,000 | -1,053,000 | -5,055,190 | 125,430 | -29,714,797 | 0 | -29,714,797 | |

積立金・積立資産明細書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 地域福祉活動推進事業

別紙 3 (⑫)
(単位：円)

| 区 分 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 期末残高 | 摘 要 |
|---------|------------|------------|------------|------------|-----|
| 福祉事業積立金 | 35,603,763 | 27,500,000 | 35,604,000 | 27,499,763 | |
| 計 | 35,603,763 | 27,500,000 | 35,604,000 | 27,499,763 | |

(単位：円)

| 区 分 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 期末残高 | 摘 要 |
|----------------|-------------|------------|------------|-------------|----------------|
| 退職共済預け金資産（東社協） | 50,982,696 | 6,183,320 | 1,664,740 | 55,501,276 | 退職給付引当金に対する積立て |
| 退職給与引当資産（法人独自） | 79,661,461 | 561,060 | 341,370 | 79,881,151 | 退職給付引当金に対する積立て |
| 福祉事業積立資産 | 35,603,763 | 27,500,000 | 35,604,000 | 27,499,763 | |
| 計 | 166,247,920 | 34,244,380 | 37,610,110 | 162,882,190 | |

サービス区分間繰入金明細書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

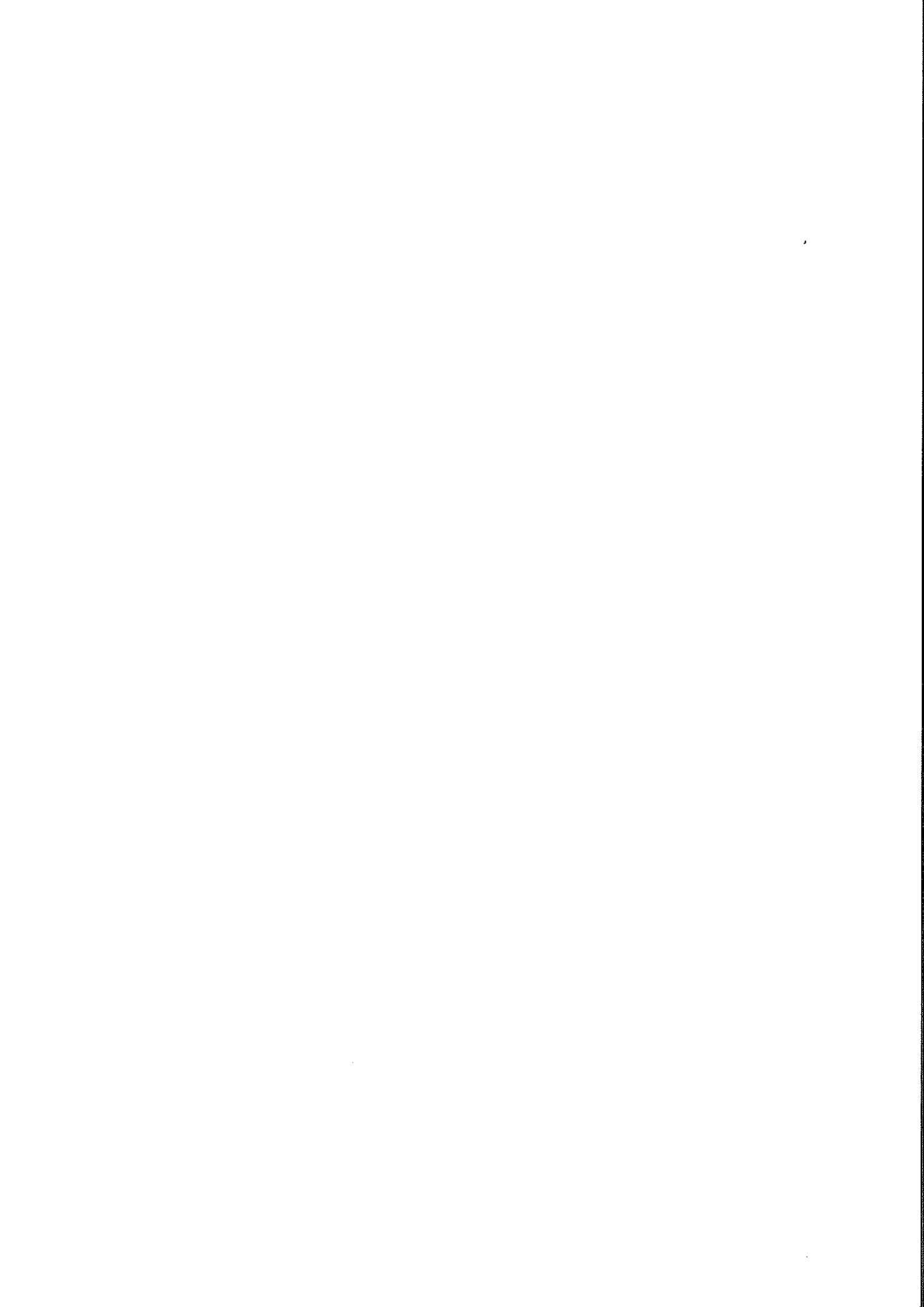
社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

拠点区分 地域福祉活動推進事業

別紙 3 (㊸)
(単位：円)

| サービス区分名 | | 繰入金の財源 | 金額 | 使用目的等 |
|-------------------|-------------------|-----------|------------|-------|
| 繰入元 | 繰入先 | | | |
| 法人運営事業 | 地域福祉事業 | 前期末支払資金残高 | 11,779,000 | 運営資金 |
| 法人運営事業 | ボランティア活動推進事業 | 前期末支払資金残高 | 2,304,000 | 運営資金 |
| 法人運営事業 | 区受託事業(本部受託地域福祉関係) | 前期末支払資金残高 | 84,000 | 運営資金 |
| 法人運営事業 | 在宅福祉事業 | 前期末支払資金残高 | 971,000 | 運営資金 |
| 法人運営事業 | 助成事業 | 前期末支払資金残高 | 1,630,000 | 運営資金 |
| 法人運営事業 | 特定相談支援事業 | 当期末支払資金残高 | 4,751,190 | 運営資金 |
| 地域福祉事業 | 法人運営事業 | 当期末支払資金残高 | 2,029,087 | 運営資金 |
| ボランティア活動推進事業 | 法人運営事業 | 当期末支払資金残高 | 542,323 | 運営資金 |
| 区受託事業(本部受託地域福祉関係) | 法人運営事業 | 当期末支払資金残高 | 57,011 | 運営資金 |
| 在宅福祉事業 | 法人運営事業 | 当期末支払資金残高 | 98,395 | 運営資金 |
| 福祉サービス総合支援事業 | 法人運営事業 | 当期末支払資金残高 | 539,850 | 運営資金 |
| 移動支援事業 | 法人運営事業 | 当期末支払資金残高 | 7,749,424 | 運営資金 |
| ひとり親貸付事業 | 法人運営事業 | 当期末支払資金残高 | 65,000 | 運営資金 |
| 助成事業 | 法人運営事業 | 当期末支払資金残高 | 577,000 | 運営資金 |

厚生援護資金貸付事業拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書



厚生援護資金貸付事業拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 |
|---------------------------------|--------------|-----------|---------|-----------|----|
| 事業活動による収支 | 収入 | | | | |
| | 貸付事業収入 | 150,000 | 140,000 | 10,000 | |
| | 償還金収入 | 150,000 | 140,000 | 10,000 | |
| | 償還金収入 | 130,000 | 108,000 | 22,000 | |
| | 過年度償還金収入 | 20,000 | 32,000 | -12,000 | |
| | 事業活動収入計(1) | 150,000 | 140,000 | 10,000 | |
| | 支出 | | | | |
| 貸付事業支出 | 250,000 | 143,000 | 107,000 | | |
| 貸付金支出 | 250,000 | 143,000 | 107,000 | | |
| 事業活動支出計(2) | 250,000 | 143,000 | 107,000 | | |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | -100,000 | -3,000 | -97,000 | | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | | | | |
| | 施設整備等収入計(4) | 0 | 0 | 0 | |
| | 支出 | | | | |
| 施設整備等支出計(5) | 0 | 0 | 0 | | |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | 0 | 0 | 0 | | |
| その他の活動による収支 | 収入 | | | | |
| | 拠点区分間繰入金収入 | 100,000 | 100,000 | 0 | |
| | その他の活動収入計(7) | 100,000 | 100,000 | 0 | |
| 支出 | | | | | |
| その他の活動支出計(8) | 0 | 0 | 0 | | |
| その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | 100,000 | 100,000 | 0 | | |
| 予備費支出(10) | 0 | — | 0 | | |
| 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | 0 | 97,000 | -97,000 | | |
| 前期末支払資金残高(12) | 1,212,186 | 1,212,186 | 0 | | |
| 当期末支払資金残高(11)+(12) | 1,212,186 | 1,309,186 | -97,000 | | |

厚生援護資金貸付事業拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) | |
|-------------|---|---------------------------|-----------|-----------|---------|
| サービス活動増減の部 | 収益 | | | | |
| | | サービス活動収益計(1) | 0 | 0 | 0 |
| | 費用 | 徴収不能額 | 0 | 15,000 | -15,000 |
| | | サービス活動費用計(2) | 0 | 15,000 | -15,000 |
| | サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | 0 | -15,000 | 15,000 | |
| サービス活動外増減の部 | 収益 | | | | |
| | | サービス活動外収益計(4) | 0 | 0 | 0 |
| | 費用 | | | | |
| | サービス活動外費用計(5) | 0 | 0 | 0 | |
| | サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | 0 | 0 | 0 | |
| | 経常増減差額(7)=(3)+(6) | 0 | -15,000 | 15,000 | |
| 特別増減の部 | 収益 | | | | |
| | | 拠点区分間繰入金収益 | 100,000 | 100,000 | 0 |
| | | 特別収益計(8) | 100,000 | 100,000 | 0 |
| | 費用 | | | | |
| | 特別費用計(9) | 0 | 0 | 0 | |
| | 特別増減差額(10)=(8)-(9) | 100,000 | 100,000 | 0 | |
| | 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | 100,000 | 85,000 | 15,000 | |
| 繰越活動増減差額の部 | | 前期繰越活動増減差額(12) | 1,589,186 | 1,504,186 | 85,000 |
| | | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | 1,689,186 | 1,589,186 | 100,000 |
| | | 基本金取崩額(14) | 0 | 0 | 0 |
| | | 基金取崩額(15) | 0 | 0 | 0 |
| | | その他の積立金取崩額(16) | 0 | 0 | 0 |
| | | その他の積立金積立額(17) | 0 | 0 | 0 |
| | 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | 1,689,186 | 1,589,186 | 100,000 | |

厚生援護資金貸付事業拠点区分貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

(単位：円)

| 資 産 の 部 | | | | 負 債 の 部 | | | |
|----------|-----------|-----------|---------|--------------|-----------|-----------|---------|
| | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 | | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 流動資産 | 1,309,186 | 1,212,186 | 97,000 | 負債の部合計 | 0 | 0 | 0 |
| 現金預金 | 1,309,186 | 1,212,186 | 97,000 | 純資産の部 | | | |
| 固定資産 | 380,000 | 377,000 | 3,000 | 次期繰越活動増減差額 | 1,689,186 | 1,589,186 | 100,000 |
| その他の固定資産 | 380,000 | 377,000 | 3,000 | 次期繰越活動増減差額 | 1,689,186 | 1,589,186 | 100,000 |
| 長期貸付金 | 380,000 | 377,000 | 3,000 | （うち当期活動増減差額） | 100,000 | 85,000 | 15,000 |
| | | | | 純資産の部合計 | 1,689,186 | 1,589,186 | 100,000 |
| 資産の部合計 | 1,689,186 | 1,589,186 | 100,000 | 負債及び純資産の部合計 | 1,689,186 | 1,589,186 | 100,000 |

計算書類に対する注記

厚生援護資金貸付事業拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 厚生援護資金貸付事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㊶))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㊷))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

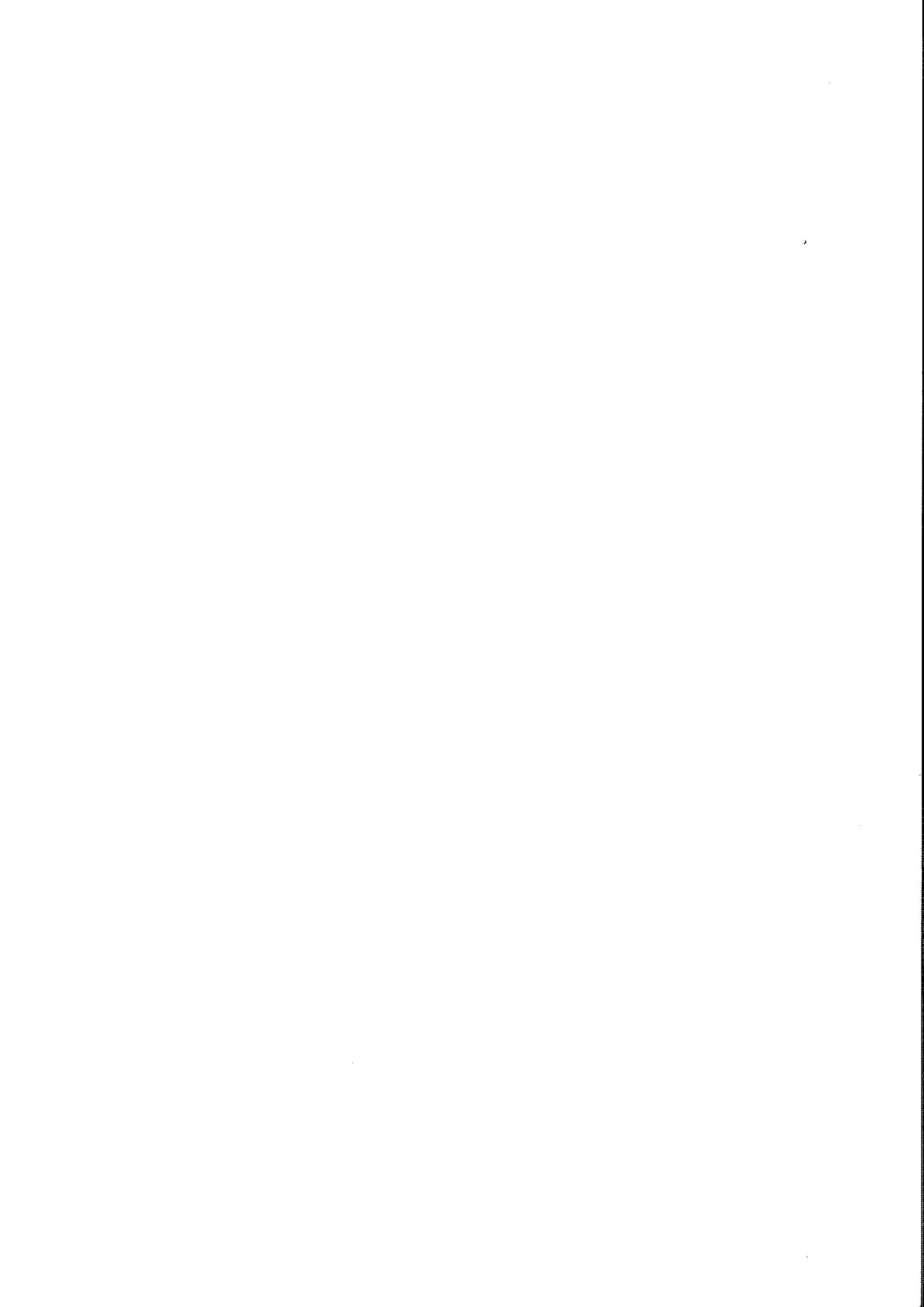
| | 債権額 | 徴収不能引当金 の当期末残高 | 債権の 当期末残高 |
|-------|---------|-------------------|--------------|
| 長期貸付金 | 380,000 | 0 | 380,000 |
| 合 計 | 380,000 | 0 | 380,000 |

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を
明らかにするために必要な事項
該当なし

歳末たすけあい運動事業拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書



歳末たすけあい運動事業拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位:円)

| | | 勘定科目 | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 |
|--------------|----|---------------------------------|-----------|-----------|-----------|----|
| 事業活動による収支 | 収入 | 経常経費補助金収入 | 6,600,000 | 6,484,114 | 115,886 | |
| | | 共同募金配分金収入 | 6,600,000 | 6,484,114 | 115,886 | |
| | | 歳末たすけあい配分金収入 | 6,600,000 | 6,484,114 | 115,886 | |
| | | 事業活動収入計(1) | 6,600,000 | 6,484,114 | 115,886 | |
| | 支 | 事業費支出 | 5,973,000 | 5,973,000 | 0 | |
| | | 援護費支出 | 5,973,000 | 5,973,000 | 0 | |
| | | 事務費支出 | 627,000 | 511,114 | 115,886 | |
| | | 事務消耗品費支出 | 20,000 | 8,580 | 11,420 | |
| | | 消耗品費支出 | 20,000 | 8,580 | 11,420 | |
| | | 印刷製本費支出 | 447,000 | 379,280 | 67,720 | |
| | | 通信運搬費支出 | 100,000 | 94,431 | 5,569 | |
| | | 会議費支出 | 40,000 | 19,023 | 20,977 | |
| | 出 | 賃借料支出 | 20,000 | 9,800 | 10,200 | |
| 事業活動支出計(2) | | 6,600,000 | 6,484,114 | 115,886 | | |
| | | 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | 0 | 0 | 0 | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | | | | | |
| | | 施設整備等収入計(4) | 0 | 0 | 0 | |
| | 支 | | | | | |
| 施設整備等支出計(5) | | 0 | 0 | 0 | | |
| | | 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | 0 | 0 | 0 | |
| その他の活動による収支 | 収入 | | | | | |
| | | その他の活動収入計(7) | 0 | 0 | 0 | |
| | 支 | | | | | |
| その他の活動支出計(8) | | 0 | 0 | 0 | | |
| | | その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | 0 | 0 | 0 | |
| | | 予備費支出(10) | 0 | — | 0 | |
| | | 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | 0 | 0 | 0 | |
| | | 前期末支払資金残高(12) | 0 | 0 | 0 | |
| | | 当期末支払資金残高(11)+(12) | 0 | 0 | 0 | |

歳末たすけあい運動事業拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位: 円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) | |
|---|---------------------------|------------------------|-----------|-----------|-----------|
| サービス活動増減の部 | 収 | 経常経費補助金収益 | 6,484,114 | 5,398,542 | 1,085,572 |
| | 益 | 共同募金配分金収益 | 6,484,114 | 5,398,542 | 1,085,572 |
| | | 歳末たすけあい配分金収益 | 6,484,114 | 5,398,542 | 1,085,572 |
| | | サービス活動収益計(1) | 6,484,114 | 5,398,542 | 1,085,572 |
| | | 費用 | 事業費 | 5,973,000 | 4,950,000 |
| | 用 | 援護費 | 5,973,000 | 4,950,000 | 1,023,000 |
| | | 事務費 | 511,114 | 448,542 | 62,572 |
| | | 事務消耗品費 | 8,580 | 35,199 | -26,619 |
| | | 消耗品費 | 8,580 | 35,199 | -26,619 |
| | | 印刷製本費 | 379,280 | 301,456 | 77,824 |
| | | 通信運搬費 | 94,431 | 82,371 | 12,060 |
| | | 会議費 | 19,023 | 20,766 | -1,743 |
| | | 賃借料 | 9,800 | 8,750 | 1,050 |
| | | サービス活動費用計(2) | 6,484,114 | 5,398,542 | 1,085,572 |
| サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | | 0 | 0 | 0 | |
| サービス活動外増減の部 | 収 | サービス活動外収益計(4) | 0 | 0 | 0 |
| | 費用 | サービス活動外費用計(5) | 0 | 0 | 0 |
| | | サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | | 0 | 0 |
| 経常増減差額(7)=(3)+(6) | | 0 | 0 | 0 | |
| 特別増減の部 | 収 | 特別収益計(8) | 0 | 0 | 0 |
| | 費用 | 特別費用計(9) | 0 | 0 | 0 |
| | | 特別増減差額(10)=(8)-(9) | | 0 | 0 |
| 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | | 0 | 0 | 0 | |
| 繰越活動増減差額の部 | 前期繰越活動増減差額(12) | | 0 | 0 | 0 |
| | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | | 0 | 0 | 0 |
| | 基本金取崩額(14) | | 0 | 0 | 0 |
| | 基金取崩額(15) | | 0 | 0 | 0 |
| | その他の積立金取崩額(16) | | 0 | 0 | 0 |
| | その他の積立金積立額(17) | | 0 | 0 | 0 |
| 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | | 0 | 0 | 0 | |

歳末たすけあい運動事業拠点区分貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

(単位:円)

| 資 産 の 部 | | | | 負 債 の 部 | | | |
|---------|------|------|-----|-------------|------|------|-----|
| | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 | | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 流動資産 | 0 | 0 | 0 | 負債の部合計 | 0 | 0 | 0 |
| 現金預金 | 0 | 0 | 0 | 純資産の部 | | | |
| | | | | 純資産の部合計 | 0 | 0 | 0 |
| 資産の部合計 | 0 | 0 | 0 | 負債及び純資産の部合計 | 0 | 0 | 0 |

計算書類に対する注記

歳末たすけあい運動事業拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 歳末たすけあい運動事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㊸))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㊹))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

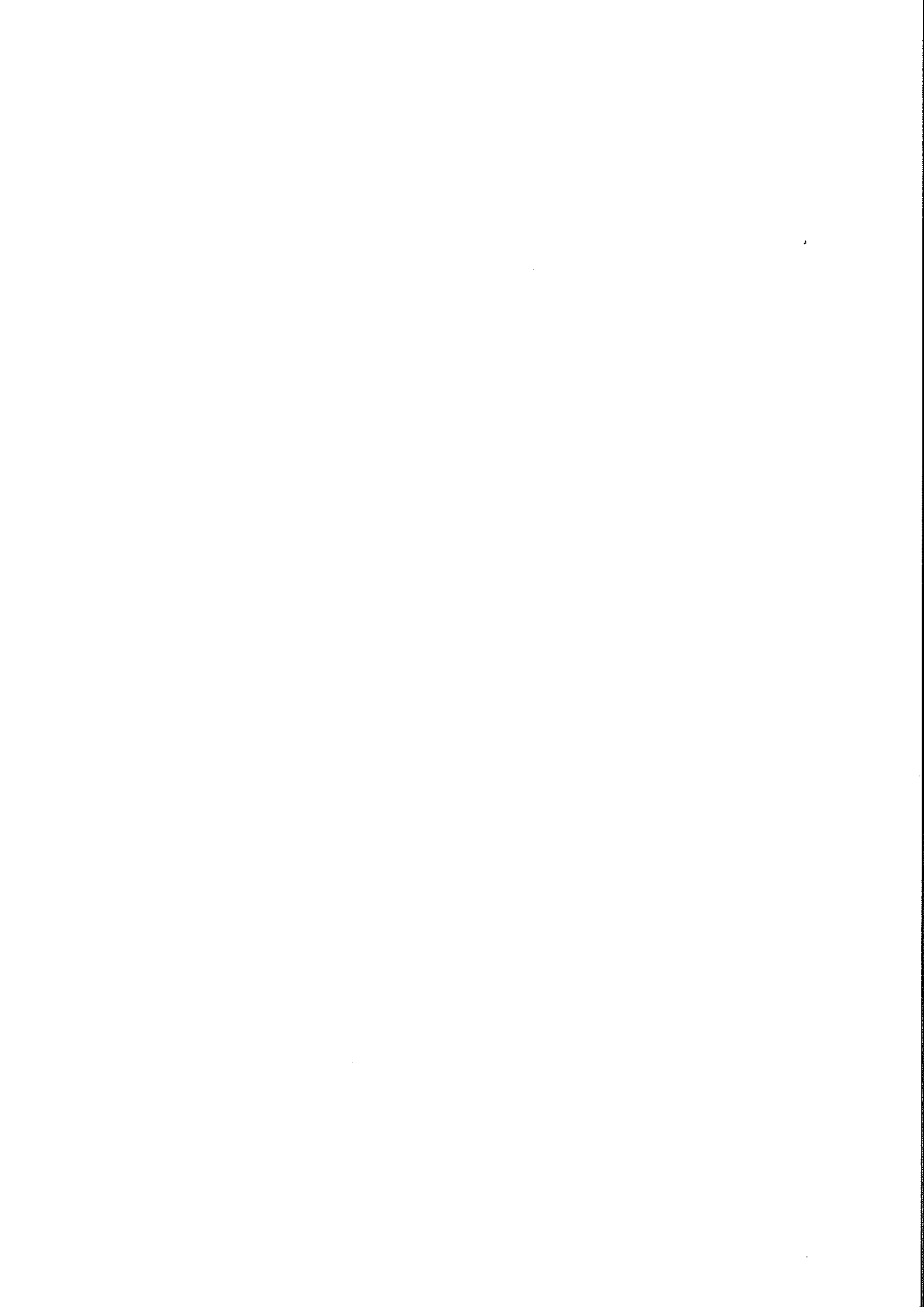
9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を
明らかにするために必要な事項
該当なし

尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書



尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位:円)

| | | 勘定科目 | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 |
|--------|--------|-----------------------|-------------|-------------|------------|-------|
| 収 | 入 | 受託金収入 | 374,218,000 | 373,507,040 | 710,960 | |
| | | 市区町村受託金収入 | 374,218,000 | 373,507,040 | 710,960 | 返還金なし |
| | | 市区町村受託金事業費収入 | 284,539,000 | 285,032,540 | -493,540 | |
| | | 市区町村受託金管理費収入 | 89,679,000 | 88,474,500 | 1,204,500 | |
| | | 事業活動収入計(1) | 374,218,000 | 373,507,040 | 710,960 | |
| 支 | 出 | 人件費支出 | 260,373,000 | 260,352,440 | 20,560 | |
| | | 職員給料支出 | 121,814,000 | 121,807,364 | 6,636 | |
| | | 職員賞与支出 | 42,440,000 | 42,439,188 | 812 | |
| | | 非常勤職員給与支出 | 58,786,000 | 58,784,058 | 1,942 | |
| | | 派遣職員費支出 | 1,028,000 | 1,027,179 | 821 | |
| | | 法定福利費支出 | 33,412,000 | 33,402,151 | 9,849 | |
| | | 退職給付支出 | 2,893,000 | 2,892,500 | 500 | |
| | | 退職共済金支出 | 2,893,000 | 2,892,500 | 500 | |
| | | 事業費支出 | 13,565,000 | 11,802,296 | 1,762,704 | |
| | | 諸謝金支出 | 1,344,000 | 954,000 | 390,000 | |
| | | 旅費交通費支出 | 65,000 | 3,000 | 62,000 | |
| | | 給食費支出 | 5,361,000 | 5,324,100 | 36,900 | |
| | | 消耗器具備品費支出 | 1,081,000 | 864,961 | 216,039 | |
| | | 介護用品費支出 | 272,000 | 254,699 | 17,301 | |
| | | その他の消耗品支出 | 809,000 | 610,262 | 198,738 | |
| | | 印刷製本費支出 | 494,000 | 394,760 | 99,240 | |
| | | 車輛費支出 | 3,336,000 | 3,228,039 | 107,961 | |
| | | 通信運搬費支出 | 24,000 | 3,168 | 20,832 | |
| | | 広報費支出 | 53,000 | 45,516 | 7,484 | |
| | | 手数料支出 | 20,000 | 15,044 | 4,956 | |
| | | 損害保険料支出 | 76,000 | 24,157 | 51,843 | |
| | | 賃借料支出 | 1,000 | 0 | 1,000 | |
| | | 保健衛生費支出 | 946,000 | 597,862 | 348,138 | |
| | | 医薬品費支出 | 34,000 | 3,751 | 30,249 | |
| | | 教養娯楽費支出 | 264,000 | 5,670 | 258,330 | |
| | | 日用品費支出 | 257,000 | 238,154 | 18,846 | |
| | | 教育指導費支出 | 209,000 | 100,114 | 108,886 | |
| | | 事務費支出 | 77,325,000 | 76,979,801 | 345,199 | |
| | | 福利厚生費支出 | 922,000 | 921,777 | 223 | |
| | | 旅費交通費支出 | 10,000 | 9,934 | 66 | |
| | | 研修研究費支出 | 253,000 | 99,140 | 153,860 | |
| | | 事務消耗品費支出 | 822,000 | 757,734 | 64,266 | |
| | | 消耗品費支出 | 822,000 | 757,734 | 64,266 | |
| | | 水道光熱費支出 | 9,207,000 | 9,206,955 | 45 | |
| | | 修繕費支出 | 1,268,000 | 1,193,528 | 74,472 | |
| | | 通信運搬費支出 | 834,000 | 830,181 | 3,819 | |
| | | 業務委託費支出 | 47,877,000 | 47,869,765 | 7,235 | |
| | | 委託費支出 | 47,877,000 | 47,869,765 | 7,235 | |
| | | 保守料支出 | 6,456,000 | 6,438,957 | 17,043 | |
| | | 手数料支出 | 628,000 | 628,000 | 0 | |
| | | 保険料支出 | 124,000 | 116,680 | 7,320 | |
| | | 賃借料支出 | 8,895,000 | 8,881,050 | 13,950 | |
| 租税公課支出 | 26,000 | 25,200 | 800 | | | |
| 雑支出 | 3,000 | 900 | 2,100 | | | |
| 支払利息支出 | 35,000 | 34,467 | 533 | | | |
| | | 事業活動支出計(2) | 351,298,000 | 349,169,004 | 2,128,996 | |
| | | 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | 22,920,000 | 24,338,036 | -1,418,036 | |
| 施設整備等 | 収 | 施設整備等収入計(4) | 0 | 0 | 0 | |
| | | 固定資産取得支出 | 1,409,000 | 1,246,894 | 162,106 | |
| | 支 | その他の固定資産取得支出 | 1,409,000 | 1,246,894 | 162,106 | |
| | | 器具及び備品取得支出 | 1,409,000 | 1,246,894 | 162,106 | |

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 |
|-----------------------------|---------------------------------|-------------|-------------|-----------|----|
| による 収支 | 出 | | | | |
| | ファイナンス・リース債務の返済支出 | 640,000 | 639,453 | 547 | |
| | 施設整備等支出計(5) | 2,049,000 | 1,886,347 | 162,653 | |
| | 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | -2,049,000 | -1,886,347 | -162,653 | |
| その 他の 活動 による 収支 | 入 | | | | |
| | 積立資産取崩収入 | 2,859,000 | 1,246,894 | 1,612,106 | |
| | 修繕費積立資産取崩収入 | 1,450,000 | 0 | 1,450,000 | |
| | 備品等購入積立資産取崩収入 | 1,409,000 | 1,246,894 | 162,106 | |
| | 拠点区分間繰入金収入 | 388,000 | 309,454 | 78,546 | |
| | その他の活動収入計(7) | 3,247,000 | 1,556,348 | 1,690,652 | |
| 支 | 出 | | | | |
| | 積立資産支出 | 19,344,000 | 19,234,575 | 109,425 | |
| | 人件費積立資産支出 | 15,922,000 | 15,921,821 | 179 | |
| | 備品等購入積立資産支出 | 1,247,000 | 1,246,894 | 106 | |
| | 退職給付引当資産支出 | 2,175,000 | 2,065,860 | 109,140 | |
| | 拠点区分間繰入金支出 | 4,774,000 | 4,773,462 | 538 | |
| | その他の活動支出計(8) | 24,118,000 | 24,008,037 | 109,963 | |
| | その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | -20,871,000 | -22,451,689 | 1,580,689 | |
| | 予備費支出(10) | 0 | — | 0 | |
| | 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | 0 | 0 | 0 | |
| 前期末支払資金残高(12) | | 0 | 0 | 0 | |
| 当期末支払資金残高(11)+(12) | | 0 | 0 | 0 | |

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) |
|---|--------------|-------------|-------------|------------|
| 収 益 | 受託金収益 | 373,507,040 | 347,536,296 | 25,970,744 |
| | 市区町村受託金収益 | 373,507,040 | 347,536,296 | 25,970,744 |
| | 市区町村受託金事業費収益 | 285,032,540 | 267,862,728 | 17,169,812 |
| | 市区町村受託金管理費収益 | 88,474,500 | 79,673,568 | 8,800,932 |
| | サービス活動収益計(1) | 373,507,040 | 347,536,296 | 25,970,744 |
| サ ー ビ ス 費 活 動 増 減 の 部 | 人件費 | 263,339,300 | 243,632,686 | 19,706,614 |
| | 職員給料 | 121,807,364 | 111,018,441 | 10,788,923 |
| | 職員賞与 | 34,807,188 | 31,664,652 | 3,142,536 |
| | 賞与引当金繰入 | 8,553,000 | 7,632,000 | 921,000 |
| | 非常勤職員給与 | 58,784,058 | 53,713,095 | 5,070,963 |
| | 派遣職員費 | 1,027,179 | 3,901,920 | -2,874,741 |
| | 法定福利費 | 33,402,151 | 31,177,618 | 2,224,533 |
| | 退職給付費用 | 4,958,360 | 4,524,960 | 433,400 |
| | 退職共済掛金 | 4,958,360 | 4,524,960 | 433,400 |
| | 事業費 | 11,802,296 | 8,374,238 | 3,428,058 |
| | 諸謝金 | 954,000 | 570,000 | 384,000 |
| | 旅費交通費 | 3,000 | 0 | 3,000 |
| | 給食費 | 5,324,100 | 5,049,540 | 274,560 |
| | 消耗器具備品費 | 864,961 | 787,788 | 77,173 |
| | 介護用品費 | 254,699 | 506,890 | -252,191 |
| | その他の消耗品費 | 610,262 | 280,898 | 329,364 |
| | 印刷製本費 | 394,760 | 279,237 | 115,523 |
| | 車輛費 | 3,228,039 | 0 | 3,228,039 |
| | 通信運搬費 | 3,168 | 6,955 | -3,787 |
| | 広報費 | 45,516 | 46,258 | -742 |
| | 手数料 | 15,044 | 14,520 | 524 |
| | 損害保険料 | 24,157 | 0 | 24,157 |
| | 賃借料 | 0 | 308,220 | -308,220 |
| | 保健衛生費 | 597,862 | 755,293 | -157,431 |
| | 医薬品費 | 3,751 | 10,940 | -7,189 |
| | 教養娯楽費 | 5,670 | 8,550 | -2,880 |
| | 日用品費 | 238,154 | 164,000 | 74,154 |
| | 教育指導費 | 100,114 | 372,937 | -272,823 |
| | 事務費 | 76,979,801 | 75,465,029 | 1,514,772 |
| | 福利厚生費 | 921,777 | 517,500 | 404,277 |
| | 旅費交通費 | 9,934 | 13,640 | -3,706 |
| | 研修研究費 | 99,140 | 101,758 | -2,618 |
| | 事務消耗品費 | 757,734 | 1,167,749 | -410,015 |
| 消耗品費 | 757,734 | 820,949 | -63,215 | |
| 器具什器費 | 0 | 346,800 | -346,800 | |
| 印刷製本費 | 0 | 33,660 | -33,660 | |
| 水道光熱費 | 9,206,955 | 7,360,938 | 1,846,017 | |
| 修繕費 | 1,193,528 | 3,026,631 | -1,833,103 | |
| 通信運搬費 | 830,181 | 838,433 | -8,252 | |
| 業務委託費 | 47,869,765 | 49,209,352 | -1,339,587 | |
| 委託費 | 47,869,765 | 49,209,352 | -1,339,587 | |
| 保守料 | 6,438,957 | 3,918,031 | 2,520,926 | |
| 手数料 | 628,000 | 650,647 | -22,647 | |
| 保険料 | 116,680 | 103,540 | 13,140 | |
| 賃借料 | 8,881,050 | 8,498,250 | 382,800 | |
| 租税公課 | 25,200 | 24,000 | 1,200 | |

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) |
|-------------|---|-------------|-------------|------------|
| | 雑費 | 900 | 900 | 0 |
| | 減価償却費 | 1,246,894 | 563,530 | 683,364 |
| | サービス活動費用計(2) | 353,368,291 | 328,035,483 | 25,332,808 |
| | サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | 20,138,749 | 19,500,813 | 637,936 |
| サービス活動外増減の部 | 収益 | | | |
| | サービス活動外収益計(4) | 0 | 0 | 0 |
| | 費用 | | | |
| | 支払利息 | 34,467 | 45,674 | -11,207 |
| | サービス活動外費用計(5) | 34,467 | 45,674 | -11,207 |
| | サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | -34,467 | -45,674 | 11,207 |
| | 経常増減差額(7)=(3)+(6) | 20,104,282 | 19,455,139 | 649,143 |
| 特別増減の部 | 収益 | | | |
| | 拠点区分間繰入金収益 | 309,454 | 1,039,293 | -729,839 |
| | 特別収益計(8) | 309,454 | 1,039,293 | -729,839 |
| | 費用 | | | |
| | 拠点区分間繰入金費用 | 4,773,462 | 6,390,269 | -1,616,807 |
| | 特別費用計(9) | 4,773,462 | 6,390,269 | -1,616,807 |
| | 特別増減差額(10)=(8)-(9) | -4,464,008 | -5,350,976 | 886,968 |
| | 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | 15,640,274 | 14,104,163 | 1,536,111 |
| 繰越活動増減差額の部 | 前期繰越活動増減差額(12) | -9,307,313 | -9,071,559 | -235,754 |
| | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | 6,332,961 | 5,032,604 | 1,300,357 |
| | 基本金取崩額(14) | 0 | 0 | 0 |
| | 基金取崩額(15) | 0 | 0 | 0 |
| | その他の積立金取崩額(16) | 1,246,894 | 2,209,430 | -962,536 |
| | その他積立金取崩額 | 1,246,894 | 2,209,430 | -962,536 |
| | その他の積立金積立額(17) | 17,168,715 | 16,549,347 | 619,368 |
| | その他積立金積立額 | 17,168,715 | 16,549,347 | 619,368 |
| | 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | -9,588,860 | -9,307,313 | -281,547 |

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

(単位:円)

| 資 産 の 部 | | | | 負 債 の 部 | | | |
|-----------|-------------|-------------|-------------|---------------|-------------|-------------|-------------|
| | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 | | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 流動資産 | 18,118,511 | 49,307,029 | -31,188,518 | 流動負債 | 27,322,365 | 57,578,482 | -30,256,117 |
| 現金預金 | 15,602,102 | 48,060,674 | -32,458,572 | 事業未払金 | 9,315,782 | 41,051,023 | -31,735,241 |
| 事業未収金 | 2,516,409 | 1,052,878 | 1,463,531 | 1年以内返済予定リース債務 | 650,854 | 639,453 | 11,401 |
| 未収収益 | 0 | 193,477 | -193,477 | 未払費用 | 3,858,307 | 3,476,070 | 382,237 |
| 固定資産 | 133,512,703 | 117,590,882 | 15,921,821 | 職員預り金 | 4,944,422 | 4,779,936 | 164,486 |
| その他の固定資産 | 133,512,703 | 117,590,882 | 15,921,821 | 賞与引当金 | 8,553,000 | 7,632,000 | 921,000 |
| 人件費積立資産 | 83,512,703 | 67,590,882 | 15,921,821 | 固定負債 | 385,006 | 1,035,860 | -650,854 |
| 修繕費積立資産 | 25,000,000 | 25,000,000 | 0 | リース債務 | 385,006 | 1,035,860 | -650,854 |
| 備品等購入積立資産 | 25,000,000 | 25,000,000 | 0 | 負債の部合計 | 27,707,371 | 58,614,342 | -30,906,971 |
| | | | | 純 資 産 の 部 | | | |
| | | | | その他の積立金 | 133,512,703 | 117,590,882 | 15,921,821 |
| | | | | 人件費積立金 | 83,512,703 | 67,590,882 | 15,921,821 |
| | | | | 修繕費積立金 | 25,000,000 | 25,000,000 | 0 |
| | | | | 備品等購入積立金 | 25,000,000 | 25,000,000 | 0 |
| | | | | 次期繰越活動増減差額 | -9,588,860 | -9,307,313 | -281,547 |
| | | | | 次期繰越活動増減差額 | -9,588,860 | -9,307,313 | -281,547 |
| | | | | (うち当期活動増減差額) | 15,640,274 | 14,104,163 | 1,536,111 |
| | | | | 純資産の部合計 | 123,923,843 | 108,283,569 | 15,640,274 |
| 資産の部合計 | 151,631,214 | 166,897,911 | -15,266,697 | 負債及び純資産の部合計 | 151,631,214 | 166,897,911 | -15,266,697 |

計算書類に対する注記

尾久生活実習所（あらかわ希望の家）拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

・賞与引当金の計上基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 尾久生活実習所（あらかわ希望の家）拠点計算書類

（会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉑))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉒))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

| | 債権額 | 徴収不能引当金 の当期末残高 | 債権の 当期末残高 |
|-------|-----------|-------------------|--------------|
| 事業未収金 | 2,516,409 | 0 | 2,516,409 |
| 合 計 | 2,516,409 | 0 | 2,516,409 |

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

引当金明細書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月 31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 尾久生活実習所(あらかわ希望の家)

別紙 3 (㊟)
(単位：円)

| 科 目 | 期首残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | | 期末残高 | 摘要 |
|-------|-----------|------------------|-----------|-----|-----------|----|
| | | | 目的使用 | その他 | | |
| 賞与引当金 | 7,632,000 | 8,553,000 () | 7,632,000 | () | 8,553,000 | |
| 計 | 7,632,000 | 8,553,000 () | 7,632,000 | () | 8,553,000 | |

積立金・積立資産明細書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 尾久生活実習所(あらかわ希望の家)

別紙 3 (12)
(単位：円)

| 区 分 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 期末残高 | 摘 要 |
|----------|-------------|------------|-----------|-------------|-----|
| 人件費積立金 | 67,590,882 | 15,921,821 | | 83,512,703 | |
| 修繕費積立金 | 25,000,000 | | | 25,000,000 | |
| 備品等購入積立金 | 25,000,000 | 1,246,894 | 1,246,894 | 25,000,000 | |
| 計 | 117,590,882 | 17,168,715 | 1,246,894 | 133,512,703 | |

(単位：円)

| 区 分 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 期末残高 | 摘 要 |
|-----------|-------------|------------|-----------|-------------|-----|
| 人件費積立資産 | 67,590,882 | 15,921,821 | | 83,512,703 | |
| 修繕費積立資産 | 25,000,000 | | | 25,000,000 | |
| 備品等購入積立資産 | 25,000,000 | 1,246,894 | 1,246,894 | 25,000,000 | |
| 計 | 117,590,882 | 17,168,715 | 1,246,894 | 133,512,703 | |

荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位：円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 |
|---|--------------|-------------|-------------|------------|---------------|
| 収 入 | 受託金収入 | 310,404,000 | 289,065,343 | 21,338,657 | |
| | 市区町村受託金収入 | 310,404,000 | 289,065,343 | 21,338,657 | 21,237,504円返還 |
| | 市区町村受託金事業費収入 | 13,169,000 | 9,748,655 | 3,420,345 | |
| | 市区町村受託金管理費収入 | 297,235,000 | 279,316,688 | 17,918,312 | |
| | その他の収入 | 19,000 | 0 | 19,000 | |
| | 雑収入 | 19,000 | 0 | 19,000 | |
| | 雑収入 | 19,000 | 0 | 19,000 | |
| | 就労支援事業収入 | 8,000,000 | 5,876,470 | 2,123,530 | |
| | 事業活動収入計(1) | 318,423,000 | 294,941,813 | 23,481,187 | |
| 事 業 活 動 に よ る 収 支 | 人件費支出 | 219,969,000 | 207,009,239 | 12,959,761 | |
| | 職員給料支出 | 115,209,000 | 108,647,632 | 6,561,368 | 異動・休職等 |
| | 職員賞与支出 | 42,014,000 | 39,995,574 | 2,018,426 | 異動・休職等 |
| | 非常勤職員給与支出 | 26,436,000 | 25,004,969 | 1,431,031 | 異動等 |
| | 派遣職員費支出 | 3,462,000 | 2,920,883 | 541,117 | |
| | 法定福利費支出 | 30,089,000 | 27,681,181 | 2,407,819 | 異動・休職等 |
| | 退職給付支出 | 2,759,000 | 2,759,000 | 0 | |
| | 退職共済金支出 | 2,759,000 | 2,759,000 | 0 | |
| | 事業費支出 | 13,178,000 | 8,658,456 | 4,519,544 | |
| | 諸謝金支出 | 303,000 | 81,000 | 222,000 | |
| | 旅費交通費支出 | 193,000 | 83,696 | 109,304 | |
| | 給食費支出 | 6,986,000 | 6,050,520 | 935,480 | |
| | 消耗器具備品費支出 | 156,000 | 28,169 | 127,831 | |
| | その他の消耗品支出 | 156,000 | 28,169 | 127,831 | |
| | 車両費支出 | 113,000 | 28,500 | 84,500 | |
| | 修繕費支出 | 19,000 | 0 | 19,000 | |
| | 通信運搬費支出 | 130,000 | 87,465 | 42,535 | |
| | 業務委託費支出 | 1,837,000 | 422,680 | 1,414,320 | 新型コロナの影響により |
| | 手数料支出 | 3,000 | 0 | 3,000 | |
| | 損害保険料支出 | 64,000 | 40,770 | 23,230 | |
| | 賃借料支出 | 396,000 | 396,000 | 0 | |
| | 保健衛生費支出 | 627,000 | 381,900 | 245,100 | |
| | 被服費支出 | 110,000 | 108,977 | 1,023 | |
| | 教養娯楽費支出 | 1,241,000 | 265,667 | 975,333 | |
| | 教育指導費支出 | 945,000 | 683,112 | 261,888 | |
| | 就職支度費支出 | 55,000 | 0 | 55,000 | |
| | 事務費支出 | 70,336,000 | 66,661,892 | 3,674,108 | |
| | 福利厚生費支出 | 541,000 | 498,313 | 42,687 | |
| | 職員被服費支出 | 175,000 | 174,680 | 320 | |
| | 旅費交通費支出 | 90,000 | 38,775 | 51,225 | |
| | 研修研究費支出 | 140,000 | 11,500 | 128,500 | |
| | 事務消耗品費支出 | 1,963,000 | 1,600,793 | 362,207 | |
| | 消耗品費支出 | 1,618,000 | 1,257,373 | 360,627 | |
| | 器具什器費支出 | 345,000 | 343,420 | 1,580 | |
| | 印刷製本費支出 | 36,000 | 33,660 | 2,340 | |
| | 水道光熱費支出 | 7,766,000 | 5,456,300 | 2,309,700 | エアコン改修工事により |
| 修繕費支出 | 2,696,000 | 2,549,041 | 146,959 | | |
| 通信運搬費支出 | 405,000 | 351,529 | 53,471 | | |
| 業務委託費支出 | 48,371,000 | 48,370,920 | 80 | | |
| 委託費支出 | 48,371,000 | 48,370,920 | 80 | | |
| 保守料支出 | 6,035,000 | 5,996,927 | 38,073 | | |
| 手数料支出 | 310,000 | 239,820 | 70,180 | | |
| 保険料支出 | 351,000 | 198,010 | 152,990 | | |
| 賃借料支出 | 1,392,000 | 1,106,424 | 285,576 | | |
| 租税公課支出 | 62,000 | 34,000 | 28,000 | | |
| 雑支出 | 3,000 | 1,200 | 1,800 | | |
| 就労支援事業支出 | 8,000,000 | 5,876,470 | 2,123,530 | | |
| 就労支援事業販売原価支出 | 8,000,000 | 5,876,470 | 2,123,530 | | |

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位：円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 |
|-------------|---------------------------------|-------------------|-------------|------------|---------|
| | 就労支援事業製造原価支出 | 8,000,000 | 5,876,470 | 2,123,530 | |
| | 支払利息支出 | 3,000 | 2,519 | 481 | |
| | 事業活動支出計(2) | 311,486,000 | 288,208,576 | 23,277,424 | |
| | 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | 6,937,000 | 6,733,237 | 203,763 | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | | | | |
| | | 施設整備等収入計(4) | 0 | 0 | 0 |
| | 支出 | 固定資産取得支出 | 253,000 | 253,000 | 0 |
| | | その他の固定資産取得支出 | 253,000 | 253,000 | 0 |
| | | 器具及び備品取得支出 | 253,000 | 253,000 | 0 |
| | | ファイナンス・リース債務の返済支出 | 47,000 | 46,729 | 271 |
| | 施設整備等支出計(5) | 300,000 | 299,729 | 271 | |
| | 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | -300,000 | -299,729 | -271 | |
| その他の活動による収支 | 収入 | | | | |
| | | 拠点区分間繰入金収入 | 746,000 | 745,042 | 958 |
| | | その他の活動収入計(7) | 746,000 | 745,042 | 958 |
| | 支出 | 積立資産支出 | 2,106,000 | 1,918,200 | 187,800 |
| | | 退職給付引当資産支出 | 2,106,000 | 1,918,200 | 187,800 |
| | | 拠点区分間繰入金支出 | 5,277,000 | 5,260,350 | 16,650 |
| | その他の活動支出計(8) | 7,383,000 | 7,178,550 | 204,450 | |
| | その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | -6,637,000 | -6,433,508 | -203,492 | |
| | 予備費支出(10) | 0 | — | 0 | |
| | 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | 0 | 0 | 0 | |
| | 前期末支払資金残高(12) | 0 | 0 | 0 | |
| | 当期末支払資金残高(11)+(12) | 0 | 0 | 0 | |

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位：円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) |
|--------------------------------------|--------------|-------------|-------------|------------|
| 収 益 | 受託金収益 | 289,065,343 | 286,671,485 | 2,393,858 |
| | 市区町村受託金収益 | 289,065,343 | 286,671,485 | 2,393,858 |
| | 市区町村受託金事業費収益 | 9,748,655 | 9,222,875 | 525,780 |
| | 市区町村受託金管理費収益 | 279,316,688 | 277,448,610 | 1,868,078 |
| | 就労支援事業収益 | 5,876,470 | 6,433,137 | -556,667 |
| | 就労支援事業収益 | 5,876,470 | 6,433,137 | -556,667 |
| | サービス活動収益計(1) | 294,941,813 | 293,104,622 | 1,837,191 |
| サ ー ビ ス 活 動 費 用 | 人件費 | 209,293,439 | 212,275,524 | -2,982,085 |
| | 職員給料 | 108,647,632 | 111,330,457 | -2,682,825 |
| | 職員賞与 | 32,302,574 | 31,279,468 | 1,023,106 |
| | 賞与引当金繰入 | 8,059,000 | 7,693,000 | 366,000 |
| | 非常勤職員給与 | 25,004,969 | 28,780,042 | -3,775,073 |
| | 派遣職員費 | 2,920,883 | 1,000,596 | 1,920,287 |
| | 法定福利費 | 27,681,181 | 27,620,201 | 60,980 |
| | 退職給付費用 | 4,677,200 | 4,571,760 | 105,440 |
| | 退職共済掛金 | 4,677,200 | 4,571,760 | 105,440 |
| | 事業費 | 8,658,456 | 9,222,875 | -564,419 |
| | 諸謝金 | 81,000 | 230,000 | -149,000 |
| | 旅費交通費 | 83,696 | 114,240 | -30,544 |
| | 給食費 | 6,050,520 | 5,861,160 | 189,360 |
| | 消耗器具備品費 | 28,169 | 513,377 | -485,208 |
| | 器具什器費 | 0 | 231,200 | -231,200 |
| | その他の消耗品費 | 28,169 | 282,177 | -254,008 |
| | 車両費 | 28,500 | 0 | 28,500 |
| | 通信運搬費 | 87,465 | 79,129 | 8,336 |
| | 業務委託費 | 422,680 | 461,095 | -38,415 |
| | 手数料 | 0 | 14,520 | -14,520 |
| | 損害保険料 | 40,770 | 28,000 | 12,770 |
| | 賃借料 | 396,000 | 419,991 | -23,991 |
| | 保健衛生費 | 381,900 | 402,880 | -20,980 |
| | 被服費 | 108,977 | 110,891 | -1,914 |
| | 教養娯楽費 | 265,667 | 170,406 | 95,261 |
| | 教育指導費 | 683,112 | 804,976 | -121,864 |
| | 就職支度費 | 0 | 12,210 | -12,210 |
| | 事務費 | 66,661,892 | 62,609,413 | 4,052,479 |
| | 福利厚生費 | 498,313 | 446,070 | 52,243 |
| | 職員被服費 | 174,680 | 0 | 174,680 |
| | 旅費交通費 | 38,775 | 53,424 | -14,649 |
| | 研修研究費 | 11,500 | 53,480 | -41,980 |
| | 事務消耗品費 | 1,600,793 | 1,688,478 | -87,685 |
| 消耗品費 | 1,257,373 | 1,371,128 | -113,755 | |
| 器具什器費 | 343,420 | 317,350 | 26,070 | |
| 印刷製本費 | 33,660 | 33,660 | 0 | |
| 水道光熱費 | 5,456,300 | 4,576,772 | 879,528 | |
| 車両費 | 0 | 86,929 | -86,929 | |
| 燃料費 | 0 | 9,000 | -9,000 | |
| 車両費 | 0 | 77,929 | -77,929 | |
| 修繕費 | 2,549,041 | 2,864,887 | -315,846 | |
| 通信運搬費 | 351,529 | 394,809 | -43,280 | |
| 業務委託費 | 48,370,920 | 48,218,696 | 152,224 | |
| 委託費 | 48,370,920 | 48,218,696 | 152,224 | |

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) |
|---|---------------------------|-------------|-------------|-----------|
| | 保守料 | 5,996,927 | 2,525,268 | 3,471,659 |
| | 手数料 | 239,820 | 209,890 | 29,930 |
| | 保険料 | 198,010 | 192,550 | 5,460 |
| | 賃借料 | 1,106,424 | 1,237,600 | -131,176 |
| | 租税公課 | 34,000 | 25,700 | 8,300 |
| | 雑費 | 1,200 | 1,200 | 0 |
| | 就労支援事業費用 | 5,876,470 | 6,433,137 | -556,667 |
| | 就労支援事業販売原価 | 5,876,470 | 6,433,137 | -556,667 |
| | 当期就労支援事業製造原価 | 5,876,470 | 6,433,137 | -556,667 |
| | 合計 | 5,876,470 | 6,433,137 | -556,667 |
| | 差引 | 5,876,470 | 6,433,137 | -556,667 |
| | 減価償却費 | 323,540 | 228,940 | 94,600 |
| | サービス活動費用計(2) | 290,813,797 | 290,769,889 | 43,908 |
| サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | 4,128,016 | 2,334,733 | 1,793,283 | |
| サービス活動外増減の部 | 収益 | | | |
| | サービス活動外収益計(4) | 0 | 0 | 0 |
| | 費用 | | | |
| | 支払利息 | 2,519 | 3,337 | -818 |
| | サービス活動外費用計(5) | 2,519 | 3,337 | -818 |
| サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | -2,519 | -3,337 | 818 | |
| 経常増減差額(7)=(3)+(6) | 4,125,497 | 2,331,396 | 1,794,101 | |
| 特別増減の部 | 収益 | | | |
| | 拠点区分間繰入金収益 | 745,042 | 835,510 | -90,468 |
| | 特別収益計(8) | 745,042 | 835,510 | -90,468 |
| | 費用 | | | |
| 拠点区分間繰入金費用 | 5,260,350 | 3,410,535 | 1,849,815 | |
| 特別費用計(9) | 5,260,350 | 3,410,535 | 1,849,815 | |
| 特別増減差額(10)=(8)-(9) | -4,515,308 | -2,575,025 | -1,940,283 | |
| 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | -389,811 | -243,629 | -146,182 | |
| 繰越活動増減差額の部 | 前期繰越活動増減差額(12) | -7,475,323 | -7,231,694 | -243,629 |
| | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | -7,865,134 | -7,475,323 | -389,811 |
| | 基本金取崩額(14) | 0 | 0 | 0 |
| | 基金取崩額(15) | 0 | 0 | 0 |
| | その他の積立金取崩額(16) | 0 | 0 | 0 |
| | その他の積立金積立額(17) | 0 | 0 | 0 |
| 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | -7,865,134 | -7,475,323 | -389,811 | |

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

(単位：円)

| 資 産 の 部 | | | | 負 債 の 部 | | | |
|----------|------------|------------|------------|---------------|------------|------------|------------|
| | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 | | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 流動資産 | 35,858,558 | 42,899,578 | -7,041,020 | 流動負債 | 43,965,121 | 50,639,307 | -6,674,186 |
| 現金預金 | 34,042,798 | 40,854,529 | -6,811,731 | 事業未払金 | 29,911,202 | 36,921,513 | -7,010,311 |
| 事業未収金 | 1,694,360 | 1,775,654 | -81,294 | 1年以内返済予定リース債務 | 47,563 | 46,729 | 834 |
| 未収収益 | 92,100 | 240,995 | -148,895 | 未払費用 | 2,060,240 | 2,008,025 | 52,215 |
| 前払金 | 29,300 | 28,400 | 900 | 職員預り金 | 3,887,116 | 3,970,040 | -82,924 |
| 固定資産 | 269,564 | 340,104 | -70,540 | 賞与引当金 | 8,059,000 | 7,693,000 | 366,000 |
| その他の固定資産 | 269,564 | 340,104 | -70,540 | 固定負債 | 28,135 | 75,698 | -47,563 |
| 器具及び備品 | 269,564 | 340,104 | -70,540 | リース債務 | 28,135 | 75,698 | -47,563 |
| | | | | 負債の部合計 | 43,993,256 | 50,715,005 | -6,721,749 |
| | | | | 純 資 産 の 部 | | | |
| | | | | 次期繰越活動増減差額 | -7,865,134 | -7,475,323 | -389,811 |
| | | | | 次期繰越活動増減差額 | -7,865,134 | -7,475,323 | -389,811 |
| | | | | (うち当期活動増減差額) | -389,811 | -243,629 | -146,182 |
| | | | | 純資産の部合計 | -7,865,134 | -7,475,323 | -389,811 |
| 資産の部合計 | 36,128,122 | 43,239,682 | -7,111,560 | 負債及び純資産の部合計 | 36,128,122 | 43,239,682 | -7,111,560 |

計算書類に対する注記

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・有形固定資産（リース資産を除く）…定額法

(3) 引当金の計上基準

- ・賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点計算書類

（会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉠))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉡))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

| | 取得価額 | 減価償却 累計額 | 当期末残高 |
|--------|---------|-------------|---------|
| 器具及び備品 | 422,400 | 152,836 | 269,564 |
| 合 計 | 422,400 | 152,836 | 269,564 |

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

| | 債権額 | 徴収不能引当金 の当期末残高 | 債権の 当期末残高 |
|-------|-----------|-------------------|--------------|
| 事業未収金 | 1,694,360 | 0 | 1,694,360 |
| 未収収益 | 92,100 | 0 | 92,100 |
| 合 計 | 1,786,460 | 0 | 1,786,460 |

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日

(単位：円)

| 資産の種類及び名称 | 期首帳簿価額(A) | | 当期増加額(B) | | 当期減価償却額(C) | | 当期減少額(D) | | 期末帳簿価額 (E=A+B-C-D) | | 減価償却累計額(F) | | 期末取得原価 (G=E+F) | | 摘要 |
|---------------------------|-----------|------------|----------|------------|------------|------------|----------|------------|-----------------------|------------|------------|------------|-------------------|------------|----|
| | | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | |
| 【その他の固定資産(有形固定資産)】 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 器具備品 | 340,104 | 0 | 0 | 0 | 70,540 | 0 | 0 | 0 | 269,564 | 0 | 152,836 | 0 | 422,400 | 0 | |
| その他の固定資産(有形固定資産)計 | 340,104 | 0 | 0 | 0 | 70,540 | 0 | 0 | 0 | 269,564 | 0 | 152,836 | 0 | 422,400 | 0 | |
| その他の固定資産計 | 340,104 | 0 | 0 | 0 | 70,540 | 0 | 0 | 0 | 269,564 | 0 | 152,836 | 0 | 422,400 | 0 | |
| 基本財産及びその他の固定資産計 | 340,104 | 0 | 0 | 0 | 70,540 | 0 | 0 | 0 | 269,564 | 0 | 152,836 | 0 | 422,400 | 0 | |
| 将来入金予定の償還補助金の額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 差 引 | 340,104 | 0 | 0 | 0 | 70,540 | 0 | 0 | 0 | 269,564 | 0 | 152,836 | 0 | 422,400 | 0 | |

引当金明細書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所

別紙 3 (㊟)
(単位：円)

| 科 目 | 期首残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | | 期末残高 | 摘要 |
|-------|-----------|------------------|-----------|-----|-----------|----|
| | | | 目的使用 | その他 | | |
| 賞与引当金 | 7,693,000 | 8,059,000 () | 7,693,000 | () | 8,059,000 | |
| 計 | 7,693,000 | 8,059,000 () | 7,693,000 | () | 8,059,000 | |

就労支援事業別事業活動明細書(多機能型事業所等用)

自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日

(単位：円)

| 勘定科目 | 合 計 | 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所 | |
|--------------|-----------|------------------|-----------|
| | | 就労移行支援 | 就労継続支援B型 |
| 収益 | | | |
| 就労支援事業収益 | 5,876,470 | 60,899 | 5,815,571 |
| 就労支援事業活動収益計 | 5,876,470 | 60,899 | 5,815,571 |
| 費用 | | | |
| 就労支援事業販売原価 | | | |
| 期首製品(商品)棚卸高 | 0 | 0 | 0 |
| 当期就労支援事業製造原価 | 5,876,470 | 60,899 | 5,815,571 |
| 当期就労支援事業仕入高 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 5,876,470 | 60,899 | 5,815,571 |
| 期末製品(商品)棚卸高 | 0 | 0 | 0 |
| 差引 | 5,876,470 | 60,899 | 5,815,571 |
| 就労支援事業販管費 | 0 | 0 | 0 |
| 就労支援事業活動費用計 | 5,876,470 | 60,899 | 5,815,571 |
| 就労支援事業活動増減差額 | 0 | 0 | 0 |

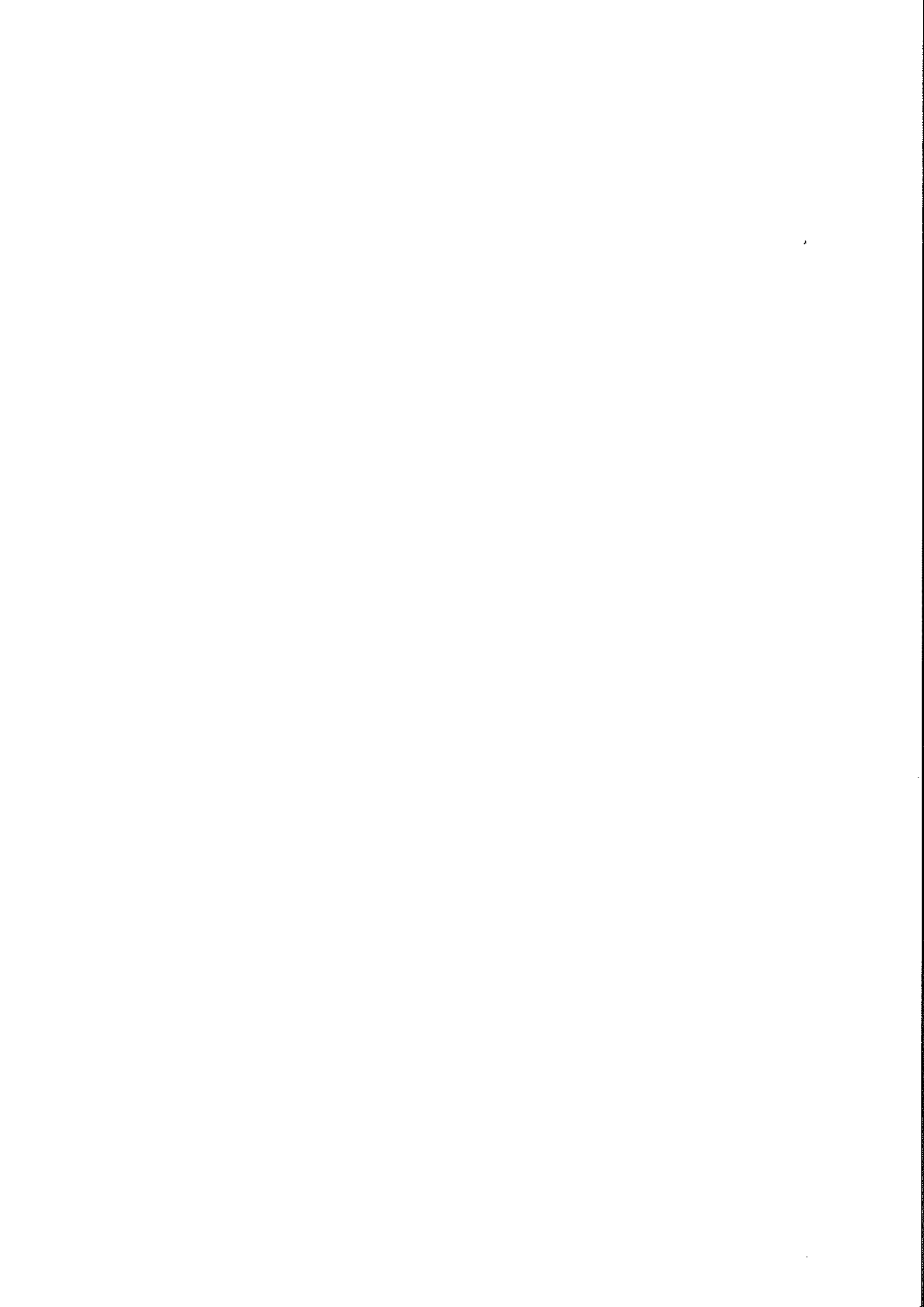
就労支援事業製造原価明細書(多機能型事業所等用)

自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日

(単位：円)

| 勘定科目 | 合計 | 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所 | |
|--------------------------|-----------|------------------|-----------|
| | | 就労移行支援 | 就労継続支援B型 |
| I 材料費 | | | |
| 1. 期首材料棚卸高 | 0 | 0 | 0 |
| 2. 当期材料仕入高 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 0 | 0 | 0 |
| 3. 期末材料棚卸高 | 0 | 0 | 0 |
| 当期材料費 | 0 | 0 | 0 |
| II 労務費 | | | |
| 1. 利用者賃金 | 0 | 0 | 0 |
| 2. 利用者工賃 | 5,342,256 | 55,368 | 5,286,888 |
| 3. 就労支援事業指導員等給与 | 0 | 0 | 0 |
| 4. 就労支援事業指導員等賞与引当金繰入 | 0 | 0 | 0 |
| 5. 就労支援事業指導員等退職給付費用 | 0 | 0 | 0 |
| 6. 法定福利費 | 0 | 0 | 0 |
| 当期労務費 | 5,342,256 | 55,368 | 5,286,888 |
| III 外注加工費 | | | |
| 1. 外注加工費 | 0 | 0 | 0 |
| (うち内部外注加工費) | (0) | (0) | (0) |
| 当期外注加工費 | 0 | 0 | 0 |
| IV 経費 | | | |
| 1. 福利厚生費 | 0 | 0 | 0 |
| 2. 旅費交通費 | 0 | 0 | 0 |
| 3. 器具什器費 | 0 | 0 | 0 |
| 4. 消耗品費 | 0 | 0 | 0 |
| 5. 印刷製本費 | 0 | 0 | 0 |
| 6. 水道光熱費 | 0 | 0 | 0 |
| 7. 燃料費 | 0 | 0 | 0 |
| 8. 修繕費 | 0 | 0 | 0 |
| 9. 通信運搬費 | 0 | 0 | 0 |
| 10. 会議費 | 0 | 0 | 0 |
| 11. 損害保険料 | 0 | 0 | 0 |
| 12. 賃借料 | 0 | 0 | 0 |
| 13. 図書・教育費 | 0 | 0 | 0 |
| 14. 租税公課 | 534,214 | 5,531 | 528,683 |
| 15. 減価償却費 | 0 | 0 | 0 |
| 16. 国庫補助金等特別積立金取崩額(控除項目) | 0 | 0 | 0 |
| 17. 雑費 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経費 | 534,214 | 5,531 | 528,683 |
| 当期就労支援事業製造総費用 | 5,876,470 | 60,899 | 5,815,571 |
| 期首仕掛品棚卸高 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 5,876,470 | 60,899 | 5,815,571 |
| 期末仕掛品棚卸高 | 0 | 0 | 0 |
| 当期就労支援事業製造原価 | 5,876,470 | 60,899 | 5,815,571 |

その他の公益事業拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書



その他の公益事業拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 |
|---------------------------------|--------------|---------|----------|-----------|----|
| 事業活動による収支 | 収入 | | | | |
| | 経常経費補助金収入 | 0 | 57,944 | -57,944 | |
| | その他の補助金収入 | 0 | 57,944 | -57,944 | |
| | 事業活動収入計(1) | 0 | 57,944 | -57,944 | |
| | 支出 | | | | |
| | 事業費支出 | 200,000 | 143,094 | 56,906 | |
| | 消耗器具備品費支出 | 193,000 | 136,614 | 56,386 | |
| | その他の消耗品支出 | 193,000 | 136,614 | 56,386 | |
| | 会議費支出 | 7,000 | 6,480 | 520 | |
| | 事業活動支出計(2) | 200,000 | 143,094 | 56,906 | |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | -200,000 | -85,150 | -114,850 | | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | | | | |
| | 施設整備等収入計(4) | 0 | 0 | 0 | |
| | 支出 | | | | |
| 施設整備等支出計(5) | 0 | 0 | 0 | | |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | 0 | 0 | 0 | | |
| その他の活動による収支 | 収入 | | | | |
| | 事業区分間繰入金収入 | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| | その他の活動収入計(7) | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| | 支出 | | | | |
| | 事業区分間繰入金支出 | 0 | 114,850 | -114,850 | |
| その他の活動支出計(8) | 0 | 114,850 | -114,850 | | |
| その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | 200,000 | 85,150 | 114,850 | | |
| 予備費支出(10) | 0 | — | 0 | | |
| 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | 0 | 0 | 0 | | |
| 前期末支払資金残高(12) | 0 | 0 | 0 | | |
| 当期末支払資金残高(11)+(12) | 0 | 0 | 0 | | |

その他の公益事業拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) | |
|---|---------------------------|---------------|----------|-----------|---------|
| サービス活動増減の部 | 収益 | 経常経費補助金収益 | 57,944 | 0 | 57,944 |
| | | その他の補助金収益 | 57,944 | 0 | 57,944 |
| | | サービス活動収益計(1) | 57,944 | 0 | 57,944 |
| | 費用 | 事業費 | 143,094 | 20,349 | 122,745 |
| | | 消耗器具備品費 | 136,614 | 20,349 | 116,265 |
| | | その他の消耗品費 | 136,614 | 20,349 | 116,265 |
| | | 会議費 | 6,480 | 0 | 6,480 |
| 減価償却費 | | 30,800 | 30,800 | 0 | |
| サービス活動費用計(2) | 173,894 | 51,149 | 122,745 | | |
| サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | | -115,950 | -51,149 | -64,801 | |
| サービス活動外増減の部 | 収益 | サービス活動外収益計(4) | 0 | 0 | 0 |
| | | 費用 | | | |
| | サービス活動外費用計(5) | 0 | 0 | 0 | |
| サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | | 0 | 0 | 0 | |
| 経常増減差額(7)=(3)+(6) | | -115,950 | -51,149 | -64,801 | |
| 特別増減の部 | 収益 | 事業区分間繰入金収益 | 200,000 | 200,000 | 0 |
| | | 特別収益計(8) | 200,000 | 200,000 | 0 |
| | 費用 | 事業区分間繰入金費用 | 114,850 | 179,651 | -64,801 |
| | | 特別費用計(9) | 114,850 | 179,651 | -64,801 |
| 特別増減差額(10)=(8)-(9) | | 85,150 | 20,349 | 64,801 | |
| 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | | -30,800 | -30,800 | 0 | |
| 繰越活動増減差額の部 | 前期繰越活動増減差額(12) | | 82,134 | 112,934 | -30,800 |
| | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | | 51,334 | 82,134 | -30,800 |
| | 基本金取崩額(14) | | 0 | 0 | 0 |
| | 基金取崩額(15) | | 0 | 0 | 0 |
| | その他の積立金取崩額(16) | | 0 | 0 | 0 |
| | その他の積立金積立額(17) | | 0 | 0 | 0 |
| 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | | 51,334 | 82,134 | -30,800 | |

その他の公益事業拠点区分貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

(単位：円)

| 資 産 の 部 | | | | 負 債 の 部 | | | |
|----------|---------|---------|---------|--------------|---------|---------|---------|
| | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 | | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 流動資産 | 157,661 | 181,376 | -23,715 | 流動負債 | 157,661 | 181,376 | -23,715 |
| 現金預金 | 157,661 | 181,376 | -23,715 | 事業未払金 | 115,861 | 181,376 | -65,515 |
| 固定資産 | 51,334 | 82,134 | -30,800 | 前受金 | 41,800 | 0 | 41,800 |
| その他の固定資産 | 51,334 | 82,134 | -30,800 | 負債の部合計 | 157,661 | 181,376 | -23,715 |
| 器具及び備品 | 51,334 | 82,134 | -30,800 | | | | |
| | | | | 純 資 産 の 部 | | | |
| | | | | 次期繰越活動増減差額 | 51,334 | 82,134 | -30,800 |
| | | | | 次期繰越活動増減差額 | 51,334 | 82,134 | -30,800 |
| | | | | (うち当期活動増減差額) | -30,800 | -30,800 | 0 |
| | | | | 純資産の部合計 | 51,334 | 82,134 | -30,800 |
| 資産の部合計 | 208,995 | 263,510 | -54,515 | 負債及び純資産の部合計 | 208,995 | 263,510 | -54,515 |

計算書類に対する注記

その他の公益事業拠点区分

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
・有形固定資産（リース資産を除く）…定額法
- (3) 引当金の計上基準
該当なし
- (4) 消費税の取扱い
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) その他の公益事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㊸))は省略している。
- (3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㊹))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

| | 取得価額 | 減価償却 累計額 | 当期末残高 |
|--------|---------|-------------|--------|
| 器具及び備品 | 154,000 | 102,666 | 51,334 |
| 合 計 | 154,000 | 102,666 | 51,334 |

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

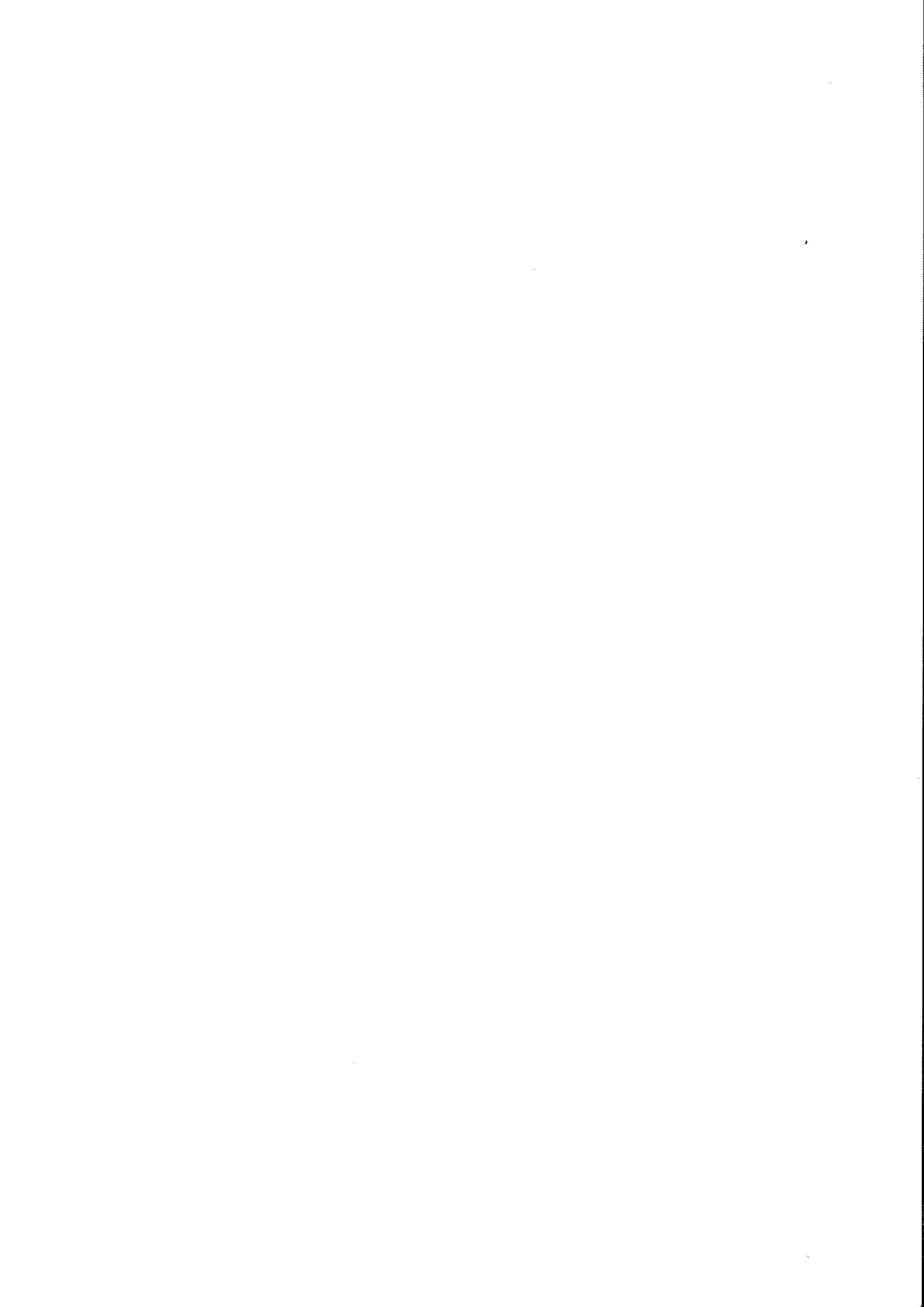
基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日

(単位：円)

| 資産の種類及び名称 | 期首評価額(A) | | 当期増加額(B) | | 当期減少額(D) | | 当期末評価額(C) | | 期末帳簿価額(E=A+B-C-D) | | 期末取得原価(G=E+H) | | うち国庫補助金等の額 | 摘要 |
|--------------------|------------|---|------------|---|------------|---|------------|---|-------------------|---|---------------|---|------------|----|
| | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | | | |
| 【その他の固定資産(有形固定資産)】 | | | | | | | | | | | | | | |
| 器具備品 | 82,134 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 30,800 | 0 | 51,334 | 0 | 154,000 | 0 | | |
| その他の固定資産(有形固定資産)計 | 82,134 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 30,800 | 0 | 51,334 | 0 | 154,000 | 0 | | |
| 基本財産及びその他の固定資産計 | 82,134 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 30,800 | 0 | 51,334 | 0 | 154,000 | 0 | | |
| 相入金予定の償還補助金の額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 差 | 82,134 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 30,800 | 0 | 51,334 | 0 | 154,000 | 0 | | |

障害者福社会館（アクロスあらかわ）拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書



障害者福祉会館 (アクスあらかわ) 拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位: 円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 |
|--|-------------------|------------|------------|-----------|-------|
| 収 入 | 受託金収入 | 60,190,000 | 60,092,555 | 97,445 | |
| | 市区町村受託金収入 | 60,190,000 | 60,092,555 | 97,445 | 返還金なし |
| | 市区町村受託金事業費収入 | 30,597,000 | 30,572,351 | 24,649 | |
| | 市区町村受託金管理費収入 | 29,593,000 | 29,520,204 | 72,796 | |
| | 事業活動収入計(1) | 60,190,000 | 60,092,555 | 97,445 | |
| 事 業 活 動 に よ る 支 出 | 人件費支出 | 29,595,000 | 29,173,209 | 421,791 | |
| | 職員給料支出 | 10,359,000 | 10,358,916 | 84 | |
| | 職員賞与支出 | 3,807,000 | 3,806,900 | 100 | |
| | 非常勤職員給与支出 | 11,054,000 | 10,697,720 | 356,280 | |
| | 法定福利費支出 | 4,108,000 | 4,042,673 | 65,327 | |
| | 退職給付支出 | 267,000 | 267,000 | 0 | |
| | 退職共済金支出 | 267,000 | 267,000 | 0 | |
| | 事業費支出 | 1,519,000 | 1,062,095 | 456,905 | |
| | 諸謝金支出 | 1,064,000 | 683,500 | 380,500 | |
| | 消耗器具備品費支出 | 171,000 | 170,535 | 465 | |
| | その他の消耗品支出 | 171,000 | 170,535 | 465 | |
| | 通信運搬費支出 | 174,000 | 99,000 | 75,000 | |
| | 広報費支出 | 110,000 | 109,060 | 940 | |
| | 事務費支出 | 27,145,000 | 26,490,977 | 654,023 | |
| | 福利厚生費支出 | 81,000 | 72,024 | 8,976 | |
| | 旅費交通費支出 | 30,000 | 9,258 | 20,742 | |
| | 研修研究費支出 | 20,000 | 0 | 20,000 | |
| | 事務消耗品費支出 | 1,111,000 | 1,098,853 | 12,147 | |
| | 消耗品費支出 | 1,023,000 | 1,018,553 | 4,447 | |
| | 器具什器費支出 | 88,000 | 80,300 | 7,700 | |
| | 印刷製本費支出 | 36,000 | 33,660 | 2,340 | |
| | 水道光熱費支出 | 5,513,000 | 5,511,772 | 1,228 | |
| | 修繕費支出 | 739,000 | 738,730 | 270 | |
| | 通信運搬費支出 | 430,000 | 361,263 | 68,737 | |
| | 業務委託費支出 | 10,132,000 | 10,118,918 | 13,082 | |
| | 委託費支出 | 10,132,000 | 10,118,918 | 13,082 | |
| | 保守料支出 | 4,949,000 | 4,562,905 | 386,095 | |
| 手数料支出 | 86,000 | 37,400 | 48,600 | | |
| 保険料支出 | 10,000 | 8,480 | 1,520 | | |
| 賃借料支出 | 875,000 | 805,129 | 69,871 | | |
| 租税公課支出 | 3,133,000 | 3,132,585 | 415 | | |
| 支払利息支出 | 32,000 | 31,553 | 447 | | |
| 事業活動支出計(2) | 58,291,000 | 56,757,834 | 1,533,166 | | |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | 1,899,000 | 3,334,721 | -1,435,721 | | |
| 施 設 整 備 等 に よ る 収 支 | 収入 | | | | |
| | 施設整備等収入計(4) | 0 | 0 | 0 | |
| | 支 | | | | |
| | ファイナンス・リース債務の返済支出 | 586,000 | 585,343 | 657 | |
| 出 | | | | | |
| | 施設整備等支出計(5) | 586,000 | 585,343 | 657 | |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | -586,000 | -585,343 | -657 | | |
| そ の 他 の 活 動 に よ る | 収 | | | | |
| | 積立資産取崩収入 | 1,437,000 | 0 | 1,437,000 | |
| | 修繕費積立資産取崩収入 | 1,437,000 | 0 | 1,437,000 | |
| | 事業区分間繰入金収入 | 104,000 | 103,235 | 765 | |
| | その他の活動収入計(7) | 1,541,000 | 103,235 | 1,437,765 | |
| | 支 | | | | |
| | 積立資産支出 | 1,795,000 | 1,794,046 | 954 | |
| 修繕費積立資産支出 | 817,000 | 816,983 | 17 | | |
| 備品等購入積立資産支出 | 817,000 | 816,983 | 17 | | |
| 退職給付引当資産支出 | 161,000 | 160,080 | 920 | | |

障害者福祉会館 (アロスあらかわ) 拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位: 円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 |
|---------------------------------|-------------------------|------------|------------|-----------|----|
| る 収 支 | 事業区分間繰入金支出 | 1,059,000 | 1,058,567 | 433 | |
| | その他の活動支出計(8) | 2,854,000 | 2,852,613 | 1,387 | |
| | その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | -1,313,000 | -2,749,378 | 1,436,378 | |
| 予備費支出(10) | | 0 | — | 0 | |
| 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | | 0 | 0 | 0 | |
| 前期末支払資金残高(12) | | 0 | 0 | 0 | |
| 当期末支払資金残高(11)+(12) | | 0 | 0 | 0 | |

障害者福祉会館 (アコスあらかわ) 拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位: 円)

| | | 勘定科目 | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) |
|---|--|---------------|------------|------------|-----------|
| 収 益 | 收 | 受託金収益 | 60,092,555 | 57,864,977 | 2,227,578 |
| | | 市区町村受託金収益 | 60,092,555 | 57,864,977 | 2,227,578 |
| | | 市区町村受託金事業費収益 | 30,572,351 | 29,747,023 | 825,328 |
| | | 市区町村受託金管理費収益 | 29,520,204 | 28,117,954 | 1,402,250 |
| | | サービス活動収益計(1) | 60,092,555 | 57,864,977 | 2,227,578 |
| サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部 | サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部 | 人件費 | 29,373,289 | 27,901,508 | 1,471,781 |
| | | 職員給料 | 10,358,916 | 10,042,638 | 316,278 |
| | | 職員賞与 | 3,078,900 | 2,936,409 | 142,491 |
| | | 賞与引当金繰入 | 768,000 | 728,000 | 40,000 |
| | | 非常勤職員給与 | 10,697,720 | 9,917,029 | 780,691 |
| | | 法定福利費 | 4,042,673 | 3,853,112 | 189,561 |
| | | 退職給付費用 | 427,080 | 424,320 | 2,760 |
| | | 退職共済掛金 | 427,080 | 424,320 | 2,760 |
| | | 事業費 | 1,062,095 | 1,045,268 | 16,827 |
| | | 諸謝金 | 683,500 | 566,500 | 117,000 |
| | | 消耗器具備品費 | 170,535 | 271,643 | -101,108 |
| | | その他の消耗品費 | 170,535 | 271,643 | -101,108 |
| | | 通信運搬費 | 99,000 | 99,000 | 0 |
| | | 広報費 | 109,060 | 108,125 | 935 |
| | | 事務費 | 26,490,977 | 23,476,830 | 3,014,147 |
| | | 福利厚生費 | 72,024 | 67,240 | 4,784 |
| | | 旅費交通費 | 9,258 | 40,793 | -31,535 |
| | | 研修研究費 | 0 | 13,500 | -13,500 |
| | | 事務消耗品費 | 1,098,853 | 977,499 | 121,354 |
| | | 消耗品費 | 1,018,553 | 819,319 | 199,234 |
| | | 器具什器費 | 80,300 | 158,180 | -77,880 |
| | | 印刷製本費 | 33,660 | 33,660 | 0 |
| | | 水道光熱費 | 5,511,772 | 3,528,143 | 1,983,629 |
| | | 修繕費 | 738,730 | 1,264,382 | -525,652 |
| | | 通信運搬費 | 361,263 | 394,202 | -32,939 |
| | | 業務委託費 | 10,118,918 | 8,647,363 | 1,471,555 |
| | | 委託費 | 10,118,918 | 8,647,363 | 1,471,555 |
| | | 保守料 | 4,562,905 | 4,522,640 | 40,265 |
| | | 手数料 | 37,400 | 37,950 | -550 |
| 保険料 | 8,480 | 8,480 | 0 | | |
| 賃借料 | 805,129 | 717,009 | 88,120 | | |
| 租税公課 | 3,132,585 | 3,223,969 | -91,384 | | |
| 減価償却費 | 0 | 778,900 | -778,900 | | |
| | サービス活動費用計(2) | 56,926,361 | 53,202,506 | 3,723,855 | |
| | サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | 3,166,194 | 4,662,471 | -1,496,277 | |
| サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部 | 収 益 | | | | |
| | | サービス活動外収益計(4) | 0 | 0 | 0 |
| | | 支払利息 | 31,553 | 41,809 | -10,256 |
| サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部 | 費 用 | | | | |
| | | サービス活動外費用計(5) | 31,553 | 41,809 | -10,256 |
| | サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | -31,553 | -41,809 | 10,256 | |

障害者福祉会館 (アコスあらかわ) 拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位: 円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) |
|---|---------------------------|------------|------------|------------|
| 経常増減差額(7)=(3)+(6) | | 3,134,641 | 4,620,662 | -1,486,021 |
| 特別増減の部 | 収益 事業区分間繰入金収益 | 103,235 | 122,270 | -19,035 |
| | 特別収益計(8) | 103,235 | 122,270 | -19,035 |
| | 費用 事業区分間繰入金費用 | 1,058,567 | 2,285,470 | -1,226,903 |
| | 特別費用計(9) | 1,058,567 | 2,285,470 | -1,226,903 |
| | 特別増減差額(10)=(8)-(9) | -955,332 | -2,163,200 | 1,207,868 |
| 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | | 2,179,309 | 2,457,462 | -278,153 |
| 繰越活動増減差額の部 | 前期繰越活動増減差額(12) | -2,261,556 | -2,832,643 | 571,087 |
| | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | -82,247 | -375,181 | 292,934 |
| | 基本金取崩額(14) | 0 | 0 | 0 |
| | 基金取崩額(15) | 0 | 0 | 0 |
| | その他の積立金取崩額(16) | 0 | 869,100 | -869,100 |
| | その他積立金取崩額 | 0 | 869,100 | -869,100 |
| | その他の積立金積立額(17) | 1,633,966 | 2,755,475 | -1,121,509 |
| | その他積立金積立額 | 1,633,966 | 2,755,475 | -1,121,509 |
| 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | | -1,716,213 | -2,261,556 | 545,343 |

障害者福祉会館 (アコスあらかわ) 拠点区分貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

(単位: 円)

| 資 産 の 部 | | | | 負 債 の 部 | | | |
|-----------|------------|------------|------------|---------------|------------|------------|------------|
| | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 | | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 流動資産 | 6,823,435 | 11,662,139 | -4,838,704 | 流動負債 | 8,187,216 | 12,975,482 | -4,788,266 |
| 現金預金 | 6,467,689 | 11,369,771 | -4,902,082 | 事業未払金 | 5,541,184 | 10,389,627 | -4,848,443 |
| 事業未収金 | 226,486 | 122,270 | 104,216 | 1年以内返済予定リース債務 | 595,781 | 585,343 | 10,438 |
| 未収収益 | 129,260 | 170,098 | -40,838 | 未払費用 | 679,298 | 663,896 | 15,402 |
| 固定資産 | 15,982,051 | 14,348,085 | 1,633,966 | 職員預り金 | 602,953 | 608,616 | -5,663 |
| その他の固定資産 | 15,982,051 | 14,348,085 | 1,633,966 | 賞与引当金 | 768,000 | 728,000 | 40,000 |
| 人件費積立資産 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 | 固定負債 | 352,432 | 948,213 | -595,781 |
| 修繕費積立資産 | 5,435,116 | 4,618,133 | 816,983 | リース債務 | 352,432 | 948,213 | -595,781 |
| 備品等購入積立資産 | 4,546,935 | 3,729,952 | 816,983 | 負債の部合計 | 8,539,648 | 13,923,695 | -5,384,047 |
| | | | | 純 資 産 の 部 | | | |
| | | | | その他の積立金 | 15,982,051 | 14,348,085 | 1,633,966 |
| | | | | 人件費積立金 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 |
| | | | | 修繕費積立金 | 5,435,116 | 4,618,133 | 816,983 |
| | | | | 備品等購入積立金 | 4,546,935 | 3,729,952 | 816,983 |
| | | | | 次期繰越活動増減差額 | -1,716,213 | -2,261,556 | 545,343 |
| | | | | 次期繰越活動増減差額 | -1,716,213 | -2,261,556 | 545,343 |
| | | | | (うち当期活動増減差額) | 2,179,309 | 2,457,462 | -278,153 |
| | | | | 純資産の部合計 | 14,265,838 | 12,086,529 | 2,179,309 |
| 資産の部合計 | 22,805,486 | 26,010,224 | -3,204,738 | 負債及び純資産の部合計 | 22,805,486 | 26,010,224 | -3,204,738 |

計算書類に対する注記

障害者福社会館（アクロスあらかわ）拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

・賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 障害者福社会館（アクロスあらかわ）拠点計算書類

（会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉪))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉫))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

| | 債権額 | 徴収不能引当金の当期末残高 | 債権の当期末残高 |
|-------|---------|---------------|----------|
| 事業未収金 | 226,486 | 0 | 226,486 |
| 未収収益 | 129,260 | 0 | 129,260 |
| 合 計 | 355,746 | 0 | 355,746 |

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

引当金明細書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 障害者福祉会館 (77pisあらかわ)

別紙 3 (㊟)
(単位：円)

| 科 目 | 期首残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | | 期末残高 | 摘要 |
|-------|---------|----------------|---------|-----|---------|----|
| | | | 目的使用 | その他 | | |
| 賞与引当金 | 728,000 | 768,000 () | 728,000 | () | 768,000 | |
| 計 | 728,000 | 768,000 () | 728,000 | () | 768,000 | |

積立金・積立資産明細書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 障害者福祉会館 (7F/Aからかわ)

別紙 3 (12)
(単位：円)

| 区 分 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 期末残高 | 摘 要 |
|----------|------------|-----------|-------|------------|-----|
| 人件費積立金 | 6,000,000 | | | 6,000,000 | |
| 修繕費積立金 | 4,618,133 | 816,983 | | 5,435,116 | |
| 備品等購入積立金 | 3,729,952 | 816,983 | | 4,546,935 | |
| 計 | 14,348,085 | 1,633,966 | | 15,982,051 | |

(単位：円)

| 区 分 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 期末残高 | 摘 要 |
|-----------|------------|-----------|-------|------------|-----|
| 人件費積立資産 | 6,000,000 | | | 6,000,000 | |
| 修繕費積立資産 | 4,618,133 | 816,983 | | 5,435,116 | |
| 備品等購入積立資産 | 3,729,952 | 816,983 | | 4,546,935 | |
| 計 | 14,348,085 | 1,633,966 | | 15,982,051 | |

監査報告書

令和5年5月24日

社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
会長 笠島 伸介 殿

監事 貴船孝吉
監事 小川 秀行

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度の理事の職務の遂行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

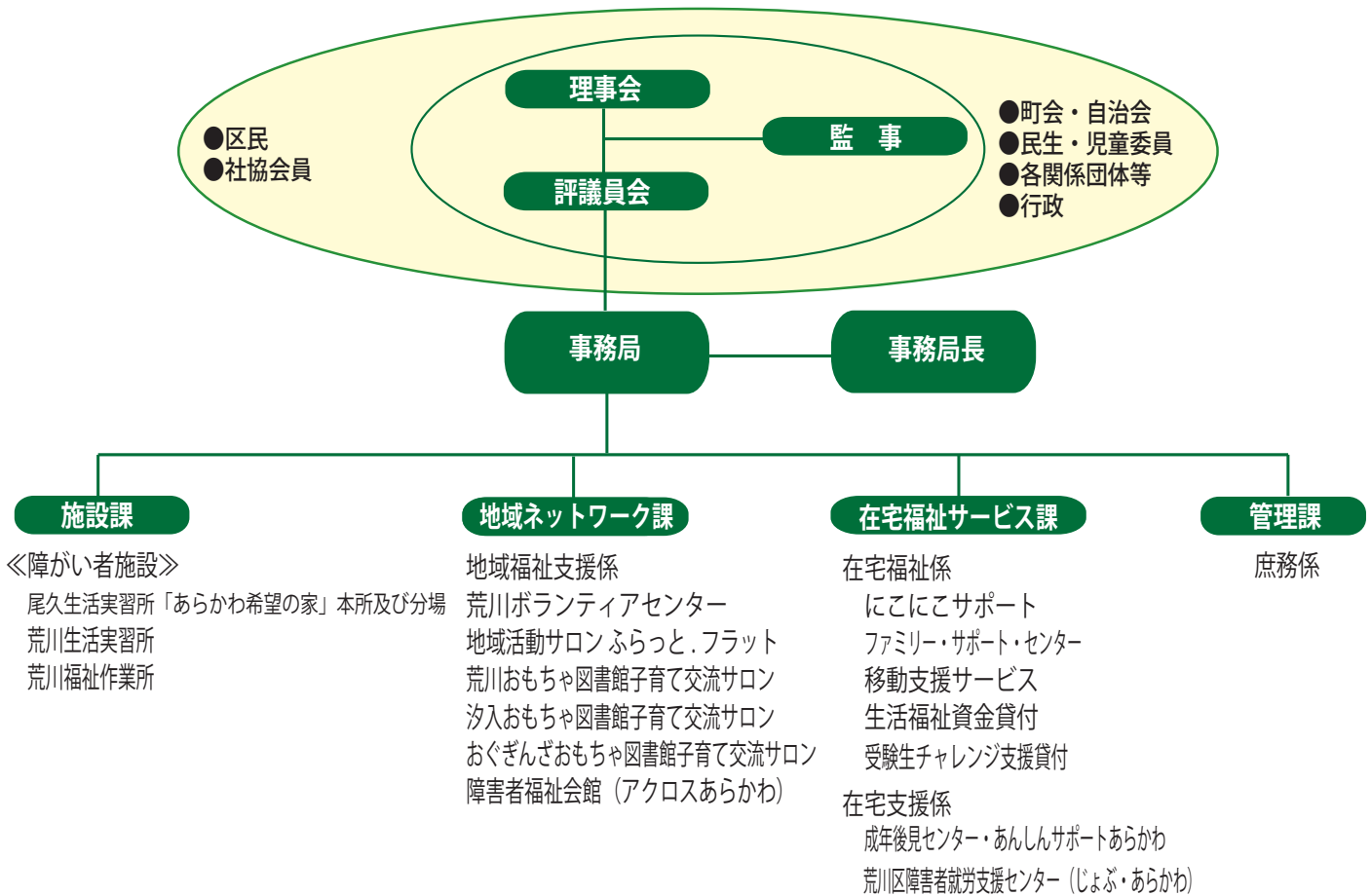
以 上



荒川区社会福祉協議会(荒川社協)の組織

荒川区社会福祉協議会では、区民・各種団体等から構成される会員組織を基盤として、町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、福祉団体、行政などの代表者から選出される、理事（15名～23名）、監事（2名）、及び、評議員（24名～35名）の決定により運営されています。

高齢者、障がい者、児童・母子、生活困難者、様々な方々を対象にした各種の福祉事業、市民活動の支援、共同募金、地域福祉の啓発等々、誰もが安心して暮らせる福祉の街づくりを行っています。



- 事業開始年月日 昭和28年5月27日
- 法人認可年月日 昭和39年1月13日
- 本部・事務局所在地 東京都荒川区南千住1-13-20



社会福祉協議会（略称：社協）は「地域福祉の推進を図ること」を目的として、国・都道府県・市区町村ごとに設置されている、社会福祉法に定められた非営利の民間団体です。